

第9回文京区居住環境等移動理由別人口調査 結果報告書

平成28年6月～平成29年5月

文 京 区

目 次

I	調査の概要	3
II	調査結果の要約	11
III	人口移動の分析	21
1.	文京区をめぐる人口の動き	23
1)	東京都（区部）の人口動向	23
2)	文京区の人口動向	24
(1)	人口、世帯数	24
(2)	男女別人口	24
(3)	年齢3区分別人口	24
(4)	人口動態	25
(5)	地域（町丁）別人口	26
2.	調査結果の分析	35
1)	調査回答者特性	35
2)	人口移動の内訳	41
(1)	地方別移動	41
(2)	関東圏移動	42
(3)	都内間移動	43
3)	理由別移動状況	44
(1)	世帯主等移動理由（全体）	44
(2)	世帯主等移動理由（都内）	45
(3)	町名別移動理由	47
(4)	地方別移動理由（全国）	53
(5)	地方別移動理由（都内）	55
(6)	男女別移動理由	57
(7)	年齢階層別移動理由	59
4)	定住志向	61
(1)	転入・転出別定住志向	61
(2)	男女別定住志向	61
(3)	年齢階層別定住志向	63
(4)	町名別定住志向	65
(5)	定住志向別移動理由	67
5)	居住環境と移動状況	69
(1)	住宅の種類	69
(2)	町名別住宅の種類	71
(3)	住宅の種類別移動理由	73
(4)	都内間移動	75
(5)	住宅事情	76
(6)	生活環境	77

6) 就業状況と移動理由	78
(1) 転入	78
(2) 転出	79
7) 世帯年収と移動理由	80
(1) 転入	80
(2) 転出	81
8) 施策要望	82
(1) 転入・転出別施策要望	82
(2) 男女別施策要望	83
(3) 年齢階層別施策要望	85
(4) 町名別施策要望	87
IV 調査結果の数表	91
(表IV-1) 文京区移動人口調査集計結果 (転入)	93
(表IV-2) 文京区移動人口調査集計結果 (転出)	94
(表IV-3) 前住地 (地方) 別転入理由	95
(表IV-4) 前住地 (都内) 別転入理由	95
(表IV-5) 就業状況別・世帯年収別転入理由	96
(表IV-6) 転出地 (地方) 別転出理由	97
(表IV-7) 転出地 (都内) 別転出理由	97
(表IV-8) 就業状況別・世帯年収別転出理由	98
(表IV-9) 転入地 (町名) 別転入理由	99
(表IV-10) 前住地 (町名) 別転出理由	100
(表IV-11) 男女別・年齢階層別・定住志向別転入理由	101
(表IV-12) 男女別・年齢階層別・定住志向別転出理由	102
(表IV-13) 男女別・年齢階層別定住志向 (転入・転出)	103
(表IV-14) 町名別定住志向 (転入・転出)	104
(表IV-15) 町名別移動前後の住宅の種類 (転入)	105
(表IV-16) 町名別移動前後の住宅の種類 (転出)	106
(表IV-17) 移動前後の住宅の種類別転入理由	107
(表IV-18) 移動前後の住宅の種類別転出理由	107
(表IV-19) 年齢階層別移動前後の住宅の種類 (転入)	108
(表IV-20) 年齢階層別移動前後の住宅の種類 (転出)	108
(表IV-21) 都内間の移動前後の住宅の種類 (転入)	109
(表IV-22) 都内間の移動前後の住宅の種類 (転出)	110
(表IV-23) 男女別・年齢階層別施策要望 (転入)	111
(表IV-24) 男女別・年齢階層別施策要望 (転出)	111
(表IV-25) 町名別施策要望 (転入)	112
(表IV-26) 町名別施策要望 (転出)	113

I 調査の概要

1. 目的

本調査は、文京区の人口移動の実態を把握し、移動理由と居住環境との関連性を明らかにすることにより、区の諸計画や施策の基礎的な資料を得ることを目的とする。

2. 根拠法規

文京区居住環境等移動理由別人口調査実施要綱（平成20年6月2日20文区区第169号）

3. 調査時期及び調査対象

平成28年6月から平成29年5月までの間（各月における調査日数は実質7日間）に、住民基本台帳法（昭和42年法律第81号）第22条第1項の規定により転入の届出をした者及び同法第24条の規定により転出の届出をした者を調査の対象とした。

4. 調査事項

- (1) 移動者の世帯別区分（世帯全員か、世帯の一部か）及び移動人員
- (2) 世帯主又は代表者である移動者の性別及び年齢階層
- (3) 移動者の属する世帯の現住地と前住地及びそれぞれの住宅の種類
- (4) 移動者の属する世帯の移動理由
- (5) 移動者の文京区への定住志向
- (6) 移動者の属する世帯の施策要望
- (7) 世帯主又は代表者である移動者の就業状況
- (8) 世帯主又は代表者である移動者の従業地又は通学地
- (9) 世帯年収
- (10) その他必要な事項

5. 調査方法

この調査は、調査対象者に対し、戸籍住民課において調査票を配布し回答を受けるという方法で実施した。

6. 有効サンプル数

転 入	転 出
918 件	1,060 件

7. 調査票

文京区移動理由別人口調査票

文京区居住環境等移動理由別人口調査票

※該当する番号に○をつけ 内にあてはまる事項を記入してください。

1 本で行った手続きについて

1. 転入手続 2. 転出手続

2 あなた本人のことについて

- (1) 性別は 1. 男性 2. 女性
- (2) 年齢は 1. 14歳以下 2. 15～24歳 3. 25～34歳
 4. 35～44歳 5. 45～54歳 6. 55～64歳
 7. 65歳以上

3 あなたの世帯の構成などについて

- (1) 転入または転出したのは 1. 世帯全員 2. 世帯の中の一部の人

- (2) 転入または転出した人数は 人
- (そのうち 男性 人 女性 人)
- (そのうち 0～12歳 人 13～18歳 人)

- (3) 世帯主(又は代表者)について

- ① 世帯主の性別は 1. 男性 2. 女性
- ② 世帯主の年齢は 1. 14歳以下 2. 15～24歳 3. 25～34歳
 4. 35～44歳 5. 45～54歳 6. 55～64歳
 7. 65歳以上

4 転入前(転出後)の住所と住宅について

- (1) 転入後の文京区の住所または転出前の文京区の住所は

文京区 丁目 (例) 文京区 丁目

- (2) 転入後の文京区の住宅または転出前の文京区の住宅は

1. 持ち家(親の持ち家含む) 2. 民営の賃貸住宅
3. 公営の賃貸住宅 4. 社宅・公務員住宅
5. その他(寮・間借り・下宿等)

- (3) 転入前の住所または転出後の住所は

都 道 市 区
 府 県 町 村

- (4) 転入前の住宅または転出後の住宅は

1. 持ち家(親の持ち家含む) 2. 民営の賃貸住宅
3. 公営の賃貸住宅 4. 社宅・公務員住宅
5. その他(寮・間借り・下宿等)

5 転入または転出した理由について該当する番号に○をつけてください【最大3つまで】

1. 転勤、就職、転・退職、開業のため
2. 結婚等のため
3. 親又は子などの親族と同居する、又は近くに住むため
4. 家を新築、購入したため
5. 教育や保育などの子育てしやすい環境が充実しているため
6. 家賃や居住スペース等の条件のよい住宅があったため
7. 買い物など日常の生活環境が整っているため
8. まち並みやまちの雰囲気が気に入ったため
9. 緑や公園が多く、自然環境が整っているため
10. 通勤、通学などの交通の便がよいため
11. 学校などの教育施設、文化施設、スポーツ施設が身近にあるため
12. 治安面や防災面で安心できるため
13. その他(具体的に)

6 文京区に住み続けたい、または住み続けたかったと思いますか

1. ずっと住み続けたい、またはずっと住み続けたかった
2. 一時的なものと考えている、または、一時的なものと考えていた
3. わからない

7 文京区を住み良くするために重要だと思うものを下記の該当する番号に○をつけてください【最大3つまで】

1. 環境施策を推進し、空気や緑などの自然環境をよくすること
2. 教育や保育などの子育て支援策を充実させること
3. 子どもや高齢者などが安全に暮らせるまちにすること
4. 地震、水害などの災害に備えた防災対策を強化すること
5. 文化施設、スポーツ施設、図書館等を利用しやすくすること
6. まち並みやまちの雰囲気を活かすための施策を推進すること
7. 地域の人々が協力しあえる地域コミュニティの活性化を推進すること
8. 買い物に便利で活気のあるまちをつくること
9. その他(具体的に)
10. わからない

8 世帯主(又は代表者)の就業状況について

- (1) お仕事は
- | | |
|--------|--------|
| 1. 自営業 | 2. 勤め人 |
| 3. 学生 | 4. その他 |
-
- (2) 事業所(勤め先)又は通学先の所在地は
- | | |
|----------|---------|
| 1. 文京区内 | 2. 他の区部 |
| 3. 都内市町村 | 4. 都外 |

9 世帯年収について下記の該当する番号に○をつけてください

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. わからない | 2. 300万円未満 |
| 3. 300万円以上500万円未満 | 4. 500万円以上800万円未満 |
| 5. 800万円以上1,000万円未満 | 6. 1,000万円以上1,500万円未満 |
| 7. 1,500万円以上2,000万円未満 | 8. 2,000万円以上 |

ご協力ありがとうございました

用語の解説等

1. 移動前と移動後の地域区分

移動前と移動後の地域区分については、次のように区分して用いている。

- 〔 転入 〕 ＊ 前住地 : 文京区へ転入する前の住所地
＊ 転入地 : 転入した文京区内の住所地
- 〔 転出 〕 ＊ 前住地 : 区外へ転出する前の文京区内の住所地
＊ 転出地 : 文京区から転出した後の住所地

2. 都道府県地方別区分

全国都道府県を、地理上及び地域特性上、次の10地方に区分した。

- ＊ 北海道地方 : 北海道
- ＊ 東北地方 : 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
- ＊ 関東地方 : 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
- ＊ 北陸地方 : 新潟県、富山県、石川県、福井県
- ＊ 中部地方 : 山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県
- ＊ 近畿地方 : 三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
- ＊ 中国地方 : 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
- ＊ 四国地方 : 徳島県、香川県、愛媛県、高知県
- ＊ 九州地方 : 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県
- ＊ 沖縄地方 : 沖縄県

また、移動前後の地域が国外であるものは、別途区分した。

3. 住宅の種類

- (1) 持ち家 : その世帯が所有している住宅
- (2) 民営の賃貸住宅 : その世帯が借りている住宅で、公団・公社、都道府県・区市町村営の賃貸住宅及び給与住宅でない場合
- (3) 公営の賃貸住宅 : その世帯が借りている住宅で、公団・公社、都道府県・区市町村営の賃貸住宅であってかつ給与住宅でない場合
- (4) 社宅・公務員住宅 : 会社、官公庁、団体などが所有又は管理していて、その職員を職務の都合上又は給与の一部として居住させている住宅
- (5) その他 : 上記(1)～(4)以外で、寮・間借り、下宿、住込み等の場合

4. 移動理由

移動理由については、次の6つに区分した。

- (1) 職業的理由
転勤、就職、転・退職、開業のため移動する場合
- (2) 教育・文化的理由
①教育や保育などの子育てしやすい環境が充実しているため移動する場合
②学校などの教育施設、文化施設、スポーツ施設が身近にあるため移動する場合
- (3) 結婚・同居等
①結婚等のため移動する場合
②親又は子などの親族と同居する、又は近くに住むため移動する場合
- (4) 生活・環境的理由
①通勤、通学などの交通の便が良いため移動する場合
②買い物などの日常の生活環境が整っているため移動する場合
③緑や公園が多く、自然環境が整っているため移動する場合
④まち並みやまちの雰囲気が入ったため移動する場合
⑤治安面や防災面で安心できるため移動する場合
- (5) 住宅事情
①家を新築、購入したため移動する場合
②家賃や居住スペース等の条件のよい住宅があったため移動する場合
- (6) その他
上記(1)～(5)以外の理由により移動する場合
例)「入院・退院」、「一人暮らしをしたい」、「知人が近くにいるため」等

5. 「移動世帯主」(世帯主又は代表者)と移動人員

移動世帯主は、移動の主因者又は代表者となるものであり、転入・転出それぞれにつき「転入世帯主等」・「転出世帯主等」と表示している。

また、移動世帯主及びこれに随伴して移動する者を含め、「移動実人員」と表示している。

6. 「今回」と「前回」の区分

表・図の中の「今回」と「前回」の区分は、以下の通り。

[今回] 平成28年6月～平成29年5月までの調査結果をまとめたもの

[前回] 平成24年6月～平成25年5月までの調査結果をまとめたもの

7. その他

- (1) 統計表中の構成比及び本文調査結果の概説中の図表の構成比は四捨五入してあるため、合計は必ずしも100%にならない。
- (2) 統計表中の符号の意味は次の通り。
「－」…… 皆無または該当数字なし
「△」…… 対前回減少または減少比を示す
- (3) 「住民基本台帳法の一部を改正する法律」（平成21年法律第77号）が平成24年7月より施行され、外国人住民が住民基本台帳の登録対象となったが、本報告書においては日本人のみを対象としている。（表Ⅲ－3 文京区の人口動態推移、図Ⅲ－4 人口密度を除く）
- (4) 統計表中の「n」は各設問の母数とすべき実数を表す。
- (5) nが小さくなるほどデータの精度が保証しがたくなるので、10未満の場合は注意を要する。したがって、nが10を下回る場合、原則的に数値をあげたコメントは行わない。

Ⅱ 調査結果の要約

1. 文京区の人口動向

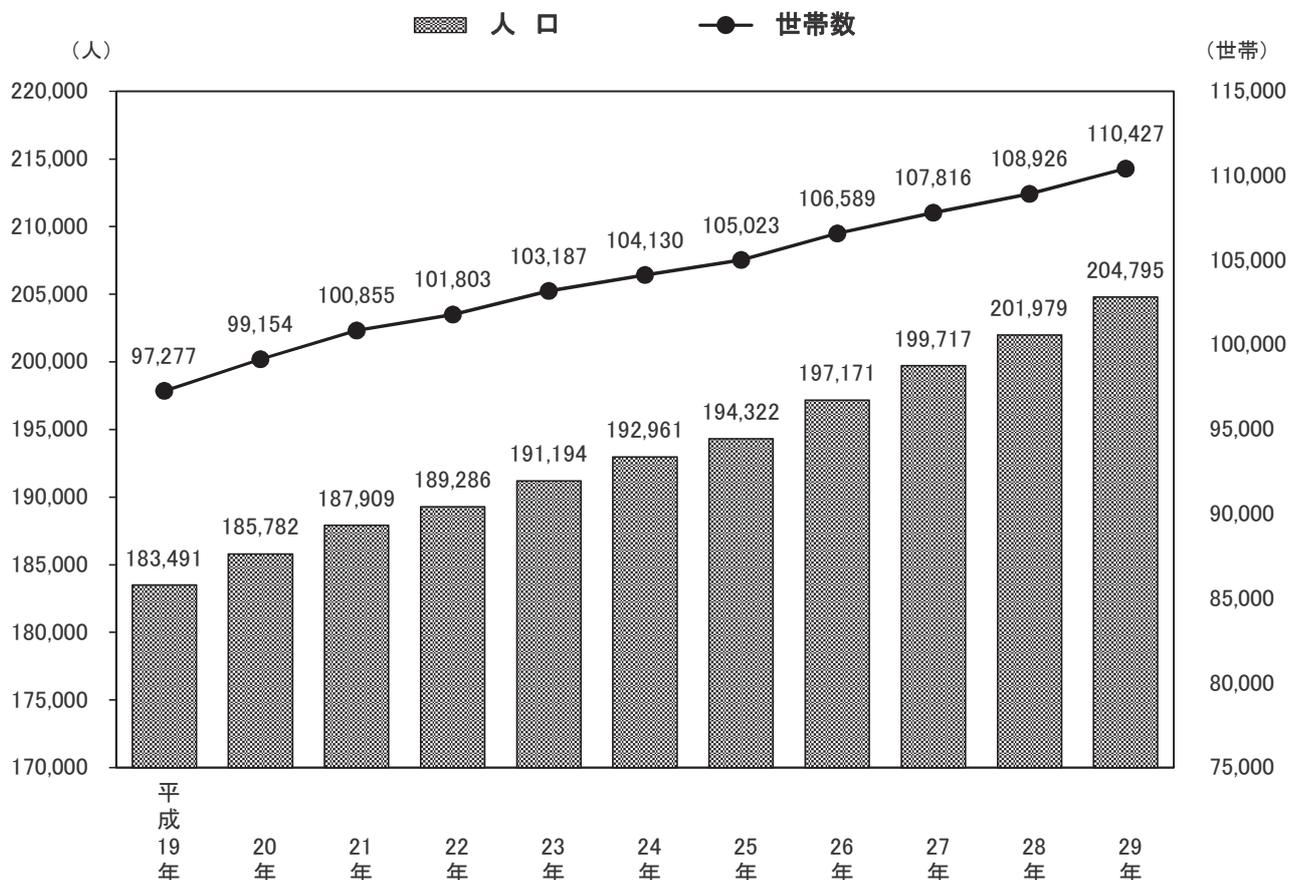
- 人口は平成11年から増加傾向が続いているが、平成22年から平成25年までの増加率は過去5年間と比べ緩やかになったものの、平成26年以降は再び増加率が上がっている。
- 世帯数は、平成21年に10万世帯を超えて以降、増加傾向が続いているが、人口と同様に平成25年までは緩やかであったが、平成26年以降は再び増加率が上がっている。
- 人口構成比は、年少人口及び老年人口ともに微増傾向、生産年齢人口は微減傾向が続いている。平成28年に年少人口が12%を超え、平成25年に老年人口が20%を超えた。

(1) 人口と世帯数の推移

文京区の人口は平成11年から増加に転じ、平成17年から21年までの5年間の増加数は毎年2,000人を超え、対前年比1%以上の伸び率を示していたが、平成22年から25年までの4年間は増加数が毎年2,000人を下回り、対前年比1%以下が続いていた。しかし、平成26年から増加数が再び2,000人を超え、平成29年までの4年間は対前年比1%以上の伸び率となっており、平成28年に20万人に達した。

世帯数は、平成8年から増加傾向にあり、平成21年に10万世帯を超え、現在まで増加傾向は続いている。人口と同様に平成22年から平成25年までは増加率が緩やかであったが、平成26年以降は再び増加率が上がっており、平成29年に11万世帯を超えた。

図Ⅱ-1 人口と世帯数の推移（各年1月1日）



(2) 年齢3区分別人口（構成比）の推移

人口構成をみると、過去10年間は、年少人口及び老年人口はともに微増傾向が続いており、平成28年には年少人口が12%を超え、平成25年には老年人口が20%を超えた。10年前の平成19年と比較して、年少人口は2.0ポイント、老年人口は1.2ポイント増加している。生産年齢人口は微減傾向が続いており、10年前の平成19年と比較して、3.0ポイント減少している。

図Ⅱ-2 年齢3区分別人口（構成比）の推移（各年1月1日）



2. 転入理由

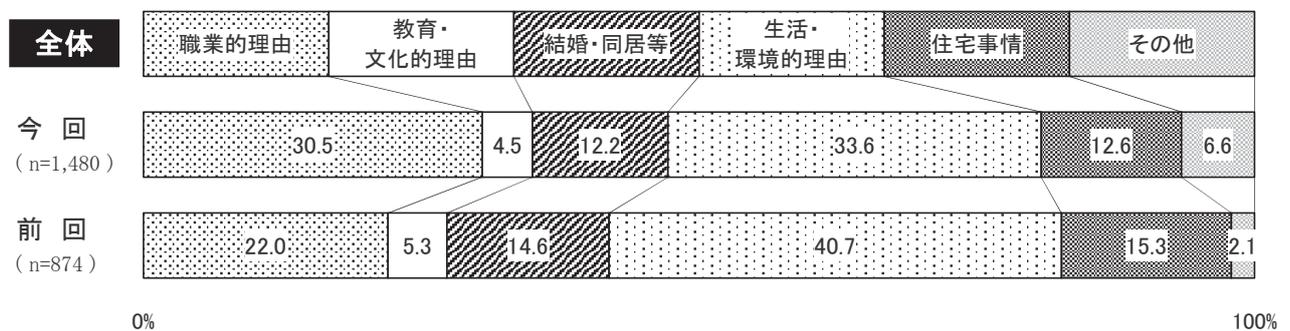
- 転入理由の第1位は、「生活・環境的理由」(33.6%)となっている。
- 都内からの転入者に限っても「生活・環境的理由」(33.2%)がもっとも多くなっている。

(1) 転入理由(全体)

転入を理由別にみると、「生活・環境的理由」(33.6%)がもっとも多く、次いで「職業的理由」(30.5%)、「住宅事情」(12.6%)の順となっている。

前回と比較すると、「職業的理由」が8.5ポイント増加し、「生活・環境的理由」が7.1ポイント、「住宅事情」が2.7ポイント、「結婚・同居等」が2.4ポイント減少している。

図Ⅱ-3 転入理由【全体】

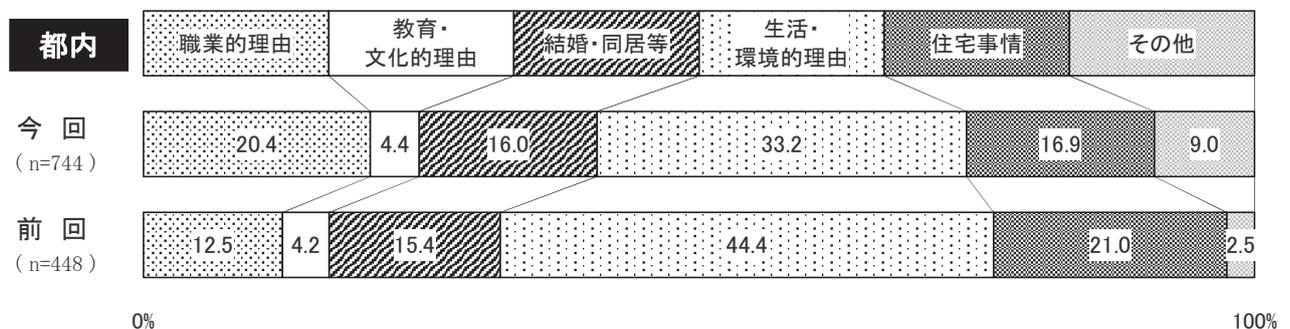


(2) 転入理由(都内)

都内からの転入を理由別にみると、「(1) 転入理由(全体)」と同じく、「生活・環境的理由」(33.2%)がもっとも多く、次いで「職業的理由」(20.4%)、「住宅事情」(16.9%)の順となっている。

前回と比較すると、「職業的理由」が7.9ポイント増加し、「生活・環境的理由」が11.2ポイント、「住宅事情」が4.1ポイント減少している。

図Ⅱ-4 転入理由【都内】



3. 転出理由

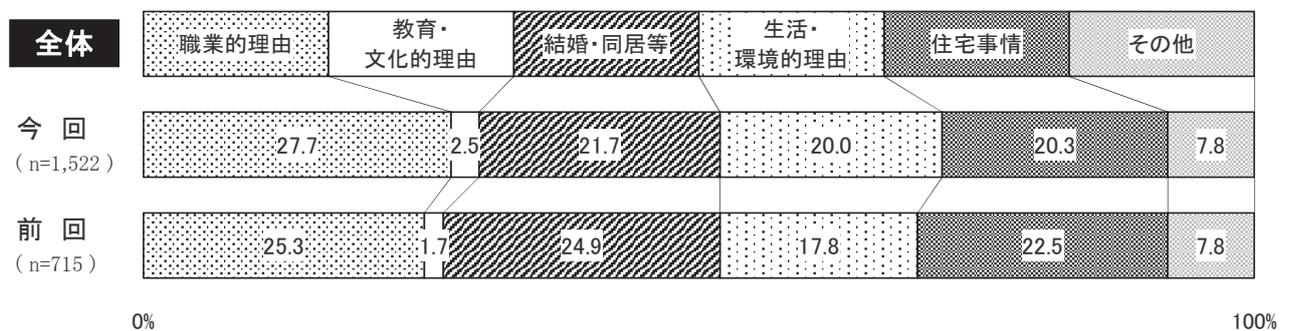
- 転出理由の第1位は、「職業的理由」(27.7%)となっている。
- 都内への転出者に限ると「生活・環境的理由」(24.0%)がもっとも多くなっている。

(1) 転出理由(全体)

転出を理由別にみると、「職業的理由」(27.7%)がもっとも多く、次いで「結婚・同居等」(21.7%)、「住宅事情」(20.3%)の順となっている。

前回と比較すると、「職業的理由」が2.4ポイント、「生活・環境的理由」が2.2ポイント増加し、「結婚・同居等」が3.2ポイント、「住宅事情」が2.2ポイント減少している。

図Ⅱ-5 転出理由【全体】

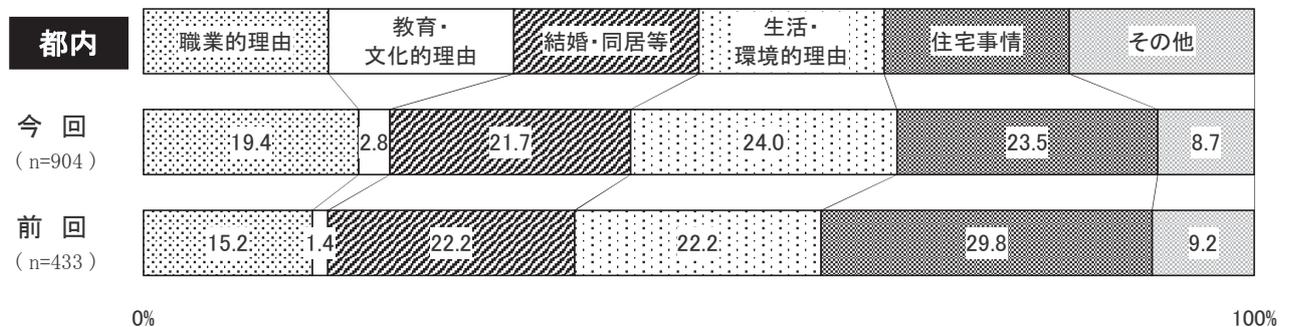


(2) 転出理由(都内)

都内への転出を理由別にみると、「生活・環境的理由」(24.0%)がもっとも多く、次いで「住宅事情」(23.5%)、「結婚・同居等」(21.7%)の順となっている。

前回と比較すると、「職業的理由」が4.2ポイント増加し、「住宅事情」が6.3ポイント減少している。

図Ⅱ-6 転出理由【都内】



4. 「生活・環境的理由」による転出入の内訳

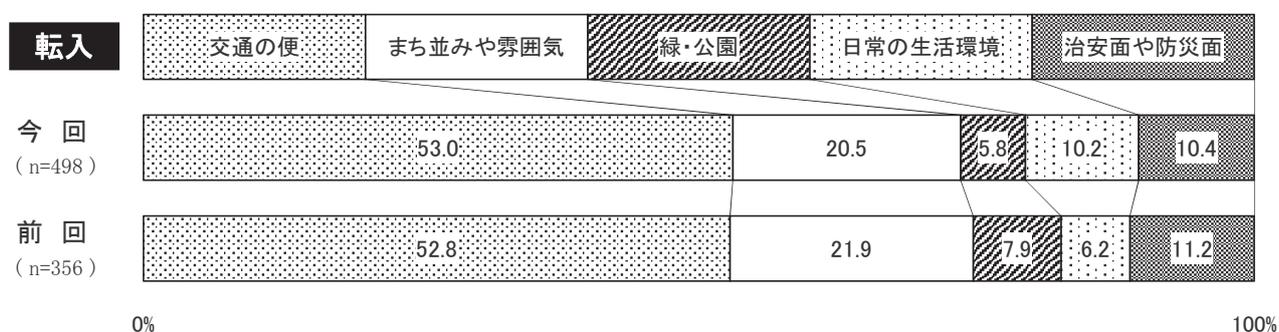
- 転入理由の「生活・環境的理由」の内訳では、「交通の便」（53.0%）が第1位となっており、前回とほぼ同率となっている。

（1）転入

転入理由では、「生活・環境的理由」の割合がもっとも多く、全体の33.6%を占めている。その内訳は、「交通の便」（53.0%）がもっとも多く、次いで「まち並みや雰囲気」（20.5%）の順となっている。

前回と比較すると上位の「交通の便」、「まち並みや雰囲気」はほぼ変わらないが、「日常の生活環境」が4.0ポイント増加している。

図Ⅱ-7 「生活・環境的理由」の内訳【転入】

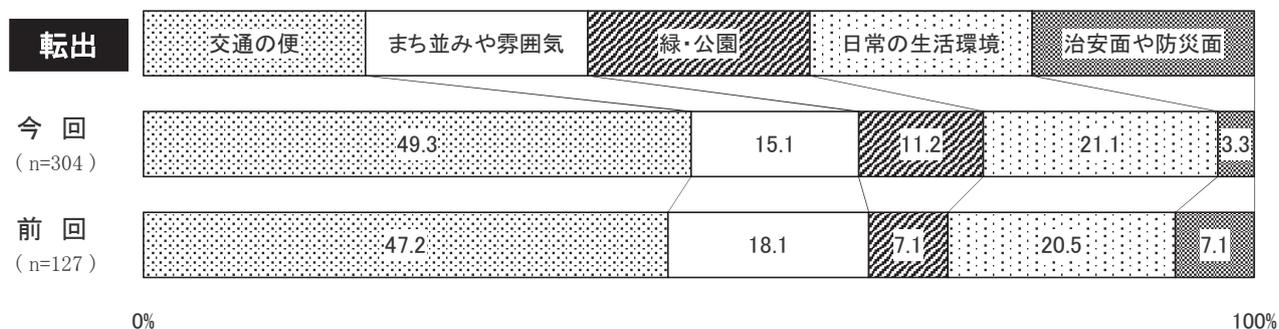


（2）転出

転出理由では、「生活・環境的理由」が20.0%を占めている。その内訳は、「交通の便」（49.3%）がもっとも多く、次いで「日常の生活環境」（21.1%）となっている。

前回と比較すると、「交通の便」が2.1ポイント、「緑・公園」が4.1ポイント増加し、「まち並みや雰囲気」が3.0ポイント、「治安面や防災面」が3.8ポイント減少している。

図Ⅱ-8 「生活・環境的理由」の内訳【転出】



5. 「住宅事情」による転出入の内訳

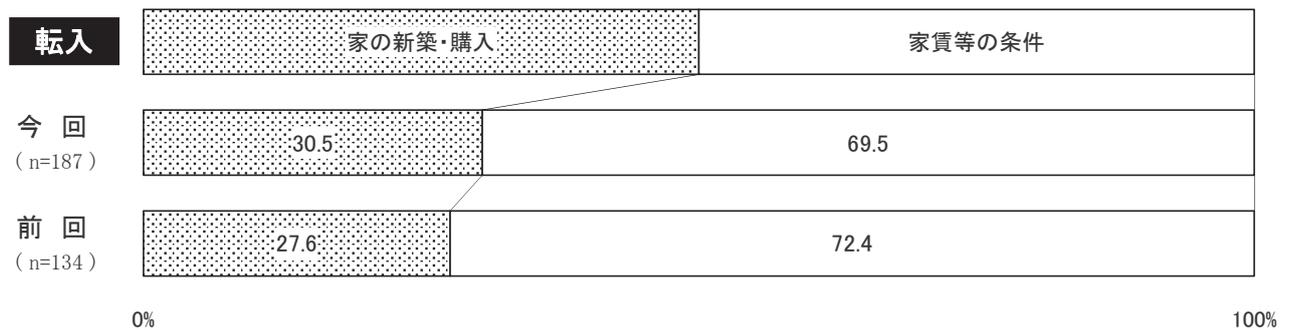
● 転入理由の「住宅事情」の内訳では、「家賃等の条件」が69.5%を占めている。

(1) 転入

転入理由において、「住宅事情」の割合は全体の12.6%を占めており、その内訳は、「家賃等の条件」が69.5%、「家の新築・購入」が30.5%となっている。

前回と比較すると、「家の新築・購入」が2.9ポイント増加し、「家賃等の条件」が2.9ポイント減少している。

図Ⅱ-9 「住宅事情」の内訳【転入】

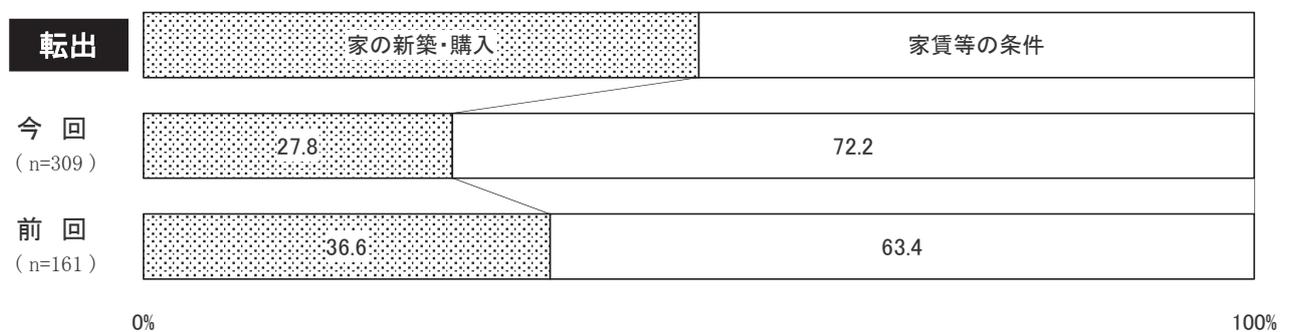


(2) 転出

転出理由において、「住宅事情」の割合は全体の20.3%を占めており、その内訳は、「家賃等の条件」が72.2%、「家の新築・購入」が27.8%となっている。

前回と比較すると、「家賃等の条件」が8.8ポイント増加し、「家の新築・購入」が8.8ポイント減少している。

図Ⅱ-10 「住宅事情」の内訳【転出】



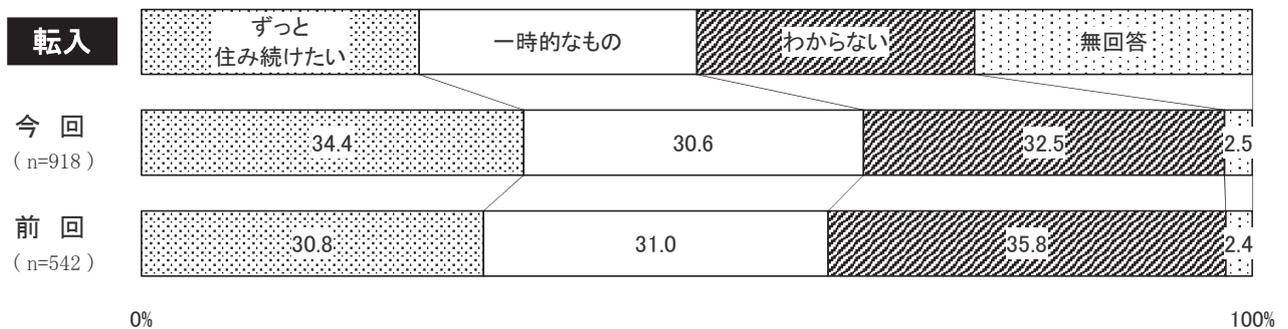
6. 定住志向

- 転入者については「ずっと住みたい」が34.4%、転出者は「ずっと住みたかった」が57.3%となっている。
- 転入者は「ずっと住みたかった」が3.6ポイント増加しているが、転出者は前回と同率となっている。

(1) 転入

転入者の文京区への定住志向は、「ずっと住みたい」（34.4%）、「わからない」（32.5%）、「一時的なものと考えている」（30.6%）の順となっている。
前回と比較すると、「ずっと住みたい」が3.6ポイント増加している。

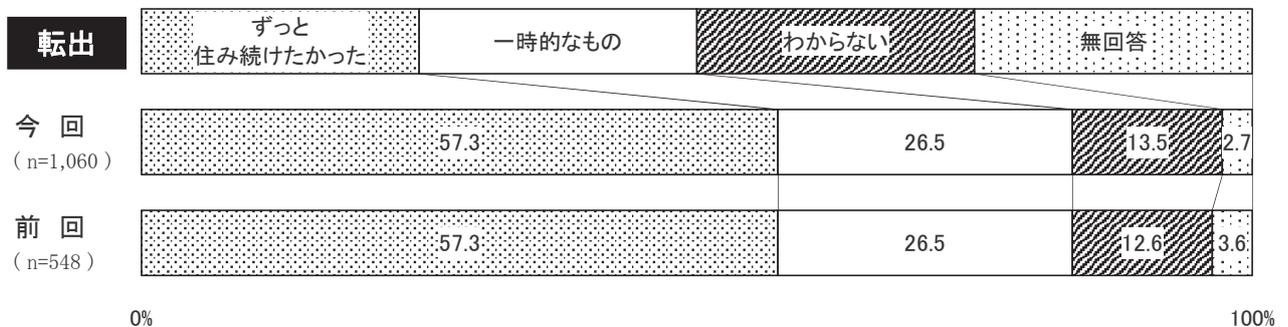
図Ⅱ－11 定住志向【転入】



(2) 転出

転出者については、「ずっと住みたかった」（57.3%）が半数を超えている。次いで「一時的なものと考えていた」（26.5%）、「わからない」（13.5%）の順となっており、前回とほぼ同様の傾向となっている。

図Ⅱ－12 定住志向【転出】



7. 施策要望

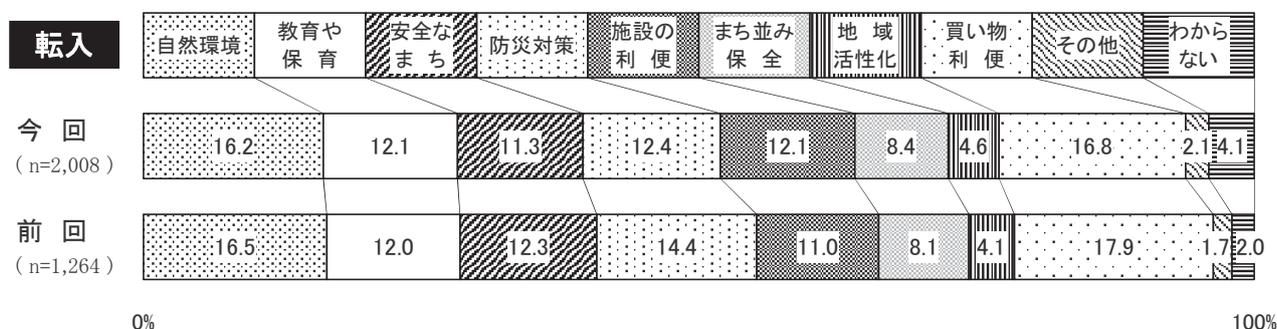
- 施策への要望は、転入者、転出者ともに多分野に分散しているが、「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」がともに第1位となっている。
- 転入者、転出者ともに「防災対策を強化すること」が、前回より減少している。

(1) 転入

転入者の施策要望をみると、「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」(16.8%)がもっとも多く、次いで「自然環境をよくすること」(16.2%)、「防災対策を強化すること」(12.4%)の順となっている。

前回と比較すると、1位から3位までの順は変わらないが、第3位の「防災対策を強化すること」は2.0ポイント減少している。

図Ⅱ-13 施策要望【転入】

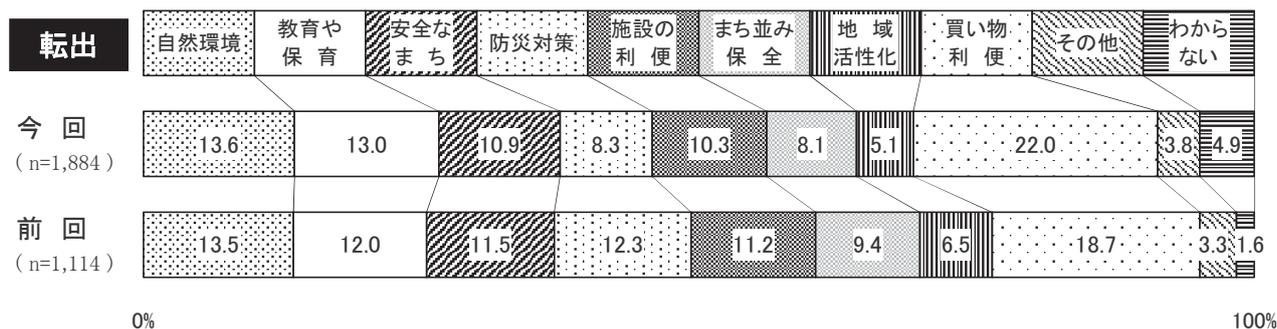


(2) 転出

転出者の施策要望をみると、「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」(22.0%)がもっとも多く、次いで「自然環境をよくすること」(13.6%)、「教育や保育などの子育て支援策を充実させること」(13.0%)の順となっている。

前回と比較すると、第1位の「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」は3.3ポイント増加している。前回第3位の「防災対策を強化すること」が4.0ポイント減少し、今回第6位に下降し、前回第4位の「教育や保育などの子育て支援策を充実させること」が今回第3位に上昇している。

図Ⅱ-14 施策要望【転出】



Ⅲ 人口移動の分析

1. 文京区をめぐる人口の動き

1) 東京都（区部）の人口動向

平成19年から平成29年までの過去10年間の区部の人口は、6.9%（573,471人）増となり、前回の10年間（平成15年から平成25年）の6.7%（542,350人）増と比べて、0.2ポイント増加した。

平成19年からの5年間では3.1%（256,387人）増加し、平成24年からの5年間では3.7%（317,084人）増加した。

区別にみると、平成19年からの5年間では、中央区（17.4%）や港区（12.3%）で高い増加率を示し、千代田区（8.0%）、江東区（7.7%）、荒川区（6.6%）が次いでいる。平成24年からの5年間では、中央区（19.3%）や千代田区（17.7%）で高い増加率を示し、港区（10.5%）、渋谷区（6.5%）、文京区（6.1%）と続く。

過去10年間でみると、すべての区で人口が増加している。中でも、中央区（40.1%）の増加率が特に高く、千代田区（27.1%）、港区（24.1%）、江東区（13.6%）がそれに次いでおり、文京区（11.6%）は5番目に高い増加率となっている。（表Ⅲ-1）

表Ⅲ-1 東京都(区部)の人口推移

(各年1月1日現在)

区名	住民基本台帳人口								
	平成19年	19~24		平成24年	24~29		平成29年	19~29	
		増減	増減率		増減	増減率		増減	増減率
千代田	44,954	3,584	8.0%	48,538	8,585	17.7%	57,123	12,169	27.1%
中央	102,431	17,866	17.4%	120,297	23,167	19.3%	143,464	41,033	40.1%
港	185,610	22,787	12.3%	208,397	21,853	10.5%	230,250	44,640	24.1%
新宿	277,078	7,440	2.7%	284,518	12,735	4.5%	297,253	20,175	7.3%
文京	183,491	9,470	5.2%	192,961	11,834	6.1%	204,795	21,304	11.6%
台東	161,577	8,422	5.2%	169,999	9,223	5.4%	179,222	17,645	10.9%
墨田	230,131	10,560	4.6%	240,691	13,052	5.4%	253,743	23,612	10.3%
江東	422,993	32,373	7.7%	455,366	25,068	5.5%	480,434	57,441	13.6%
品川	337,774	15,728	4.7%	353,502	17,517	5.0%	371,019	33,245	9.8%
目黒	251,358	3,680	1.5%	255,038	10,576	4.1%	265,614	14,256	5.7%
大田	664,660	11,699	1.8%	676,359	19,337	2.9%	695,696	31,036	4.7%
世田谷	820,920	19,602	2.4%	840,522	33,817	4.0%	874,339	53,419	6.5%
渋谷	197,214	2,236	1.1%	199,450	13,003	6.5%	212,453	15,239	7.7%
中野	298,229	551	0.2%	298,780	10,987	3.7%	309,767	11,538	3.9%
杉並	519,229	8,446	1.6%	527,675	16,732	3.2%	544,407	25,178	4.8%
豊島	240,275	8,024	3.3%	248,299	8,948	3.6%	257,247	16,972	7.1%
北	315,404	1,823	0.6%	317,227	8,370	2.6%	325,597	10,193	3.2%
荒川	178,399	11,765	6.6%	190,164	5,118	2.7%	195,282	16,883	9.5%
板橋	511,160	7,190	1.4%	518,350	16,292	3.1%	534,642	23,482	4.6%
練馬	678,869	16,017	2.4%	694,886	12,403	1.8%	707,289	28,420	4.2%
足立	624,914	20,757	3.3%	645,671	8,193	1.3%	653,864	28,950	4.6%
葛飾	428,131	6,377	1.5%	434,508	3,617	0.8%	438,125	9,994	2.3%
江戸川	644,040	9,990	1.6%	654,030	6,657	1.0%	660,687	16,647	2.6%
区部合計	8,318,841	256,387	3.1%	8,575,228	317,084	3.7%	8,892,312	573,471	6.9%

2) 文京区の人口動向

(1) 人口、世帯数

文京区の人口は、昭和38年の253,336人をピークに減少を続け、平成10年には165,864人と最低となった。その後増加に転じ、平成29年には204,795人となっている。増加数については、平成17年から5年連続で2,000人以上増加していたが、平成22年では1,377人の増加にとどまり、以後平成25年まで4年連続で増加数が2,000人を下回り、増加傾向にやや鈍化がみられた。しかし、平成26年では2,849人増加し、以降平成29年まで4年連続で増加数が2,000人を超えている。

世帯数は、昭和43年の97,518世帯をピークに減少し、平成7年には79,211世帯まで落ち込んだ。その後平成11年からは10年連続で1,000世帯以上増加し、平成21年に初めて10万世帯を超えた。その後も増加が続いているが、人口と同様に平成22年から平成25年までの4年間はそれ以前に比べ増加傾向に鈍化がみられたが、平成26年からの4年間は再び1,000世帯以上増加し、平成29年は110,427世帯となっている。

平均世帯人員は、平成13年に1人台となってからも減少を続け、平成23年から7年連続で1.85人で推移している。(表Ⅲ-2)

(2) 男女別人口

男女別人口は、過去10年間に於ける増加数は女性が男性を上回る傾向が続いており、平成29年では男性97,283人(47.5%)、女性107,512人(52.5%)となっている。前回調査時(平成25年)の構成比(男性47.6%、女性52.4%)と比較して変化はみられないが、10年前(平成19年)の構成比と比較すると女性が0.5ポイント増加している。(表Ⅲ-2)

(3) 年齢3区分別人口

① 年少人口(0~14歳)

年少人口は、過去10年間に於いて毎年増加が続いており、平成29年は25,099人となった。前回調査時(平成25年)より3,321人、10年前(平成19年)より6,115人増加している。

平成29年の年少人口の構成比は、12.3%であり、前回調査時(平成25年)の11.2%より1.1ポイント、10年前(平成19年)の10.3%より2.0ポイント上昇している。(表Ⅲ-2)

② 生産年齢人口(15~64歳)

生産年齢人口は、過去10年間に於いて平成25年を除き増加傾向が続いており、平成29年は137,604人となった。前回調査時(平成25年)より4,173人、10年前(平成19年)より8,781人増加している。

一方で、生産年齢人口の構成比は、平成29年は67.2%であり、前回調査時(平成25年)の68.7%より1.5ポイント、10年前(平成19年)の70.2%より3.0ポイント下降している。(表Ⅲ-2)

③ 老年人口(65歳以上)

老年人口は、過去10年間に於いては毎年増加している。平成29年は42,092人となり、前回調査時(平成25年)と比較して2,979人、10年前(平成19年)と比較して6,408人増加している。

また、平成29年の老年人口の構成比は20.6%であり、前回調査時(平成25年)の20.1%から0.5ポイント、10年前(平成19年)の19.4%から1.2ポイント上昇している。(表Ⅲ-2)

表Ⅲ－２ 文京区の人口推移（平成19年～29年）

（各年1月1日現在）

年次	人 口			年齢3区分別人口			世帯数	平均 世帯人員
	総数	男	女	年少人口	生産年齢人口	老年人口		
平成19年	183,491	88,150	95,341	18,984	128,823	35,684	97,277	1.89
20年	185,782	89,144	96,638	19,378	130,042	36,362	99,154	1.87
21年	187,909	90,089	97,820	19,818	131,092	36,999	100,855	1.86
22年	189,286	90,440	98,846	20,142	131,594	37,550	101,803	1.86
23年	191,194	91,242	99,952	20,648	132,908	37,638	103,187	1.85
24年	192,961	91,997	100,964	21,253	133,766	37,942	104,130	1.85
25年	194,322	92,505	101,817	21,778	133,431	39,113	105,023	1.85
26年	197,171	93,905	103,266	22,656	134,336	40,179	106,589	1.85
27年	199,717	95,057	104,660	23,391	135,156	41,170	107,816	1.85
28年	201,979	96,073	105,906	24,201	136,016	41,762	108,926	1.85
29年	204,795	97,283	107,512	25,099	137,604	42,092	110,427	1.85

（４）人口動態

① 社会動態（転入者数－転出者数）

社会動態は、平成元年には3,468人減と、転入者数が転出者数を下回る「社会減」がピークに達した。その後は減少傾向が鈍化し、平成9年から転入者数が転出者数を上回る「社会増」に転じ、平成17年をピークに平成18年以降は増加傾向が徐々に鈍化している。平成25年以降は外国人を含む「社会増」が3,000人を超え、平成29年は3,428人となっている。

（表Ⅲ－３）

② 自然動態（出生者数－死亡者数）

自然動態は、平成元年から平成19年まで出生者数が死亡者数を下回る「自然減」が続いていたが、平成20年には出生者数が死亡者数を上回る「自然増」となり、平成22年を除いて平成29年まで「自然増」となっている（平成25年以降は外国人を含む）。出生者数に関しては増加傾向にあり、平成29年には外国人を含め2,167人となっている。（表Ⅲ－３）

表Ⅲ－３ 文京区の人口動態推移（平成18年～28年）

（各年1～12月）

年次	全体の 増減	社会動態			自然動態			その他の 増減
		社会増減	転入	転出	自然増減	出生	死亡	
平成18年	2,824	2,823	17,676	14,853	△ 66	1,394	1,460	67
19年	2,290	2,234	17,089	14,855	△ 21	1,477	1,498	77
20年	2,127	2,004	16,752	14,748	27	1,531	1,504	96
21年	1,377	1,062	16,534	15,472	111	1,534	1,423	204
22年	1,908	1,745	17,677	15,932	△ 50	1,635	1,685	213
23年	1,767	1,551	17,588	16,037	131	1,715	1,584	85
24年	1,335	1,236	17,514	16,278	115	1,694	1,579	△ 16
25年	3,001	3,368	21,191	17,823	237	1,860	1,623	△ 604
26年	3,155	3,249	21,073	17,824	377	1,917	1,540	△ 471
27年	2,899	3,029	21,714	18,685	414	2,034	1,620	△ 544
28年	3,657	3,428	21,999	18,571	560	2,167	1,607	△ 331

「住民基本台帳法の一部を改正する法律」の施行に伴い、平成25年以降の数値には外国人住民を含む

(5) 地域（町丁）別人口

① 全体の変動

文京区の人口は、平成19年からの5年間では5.2%（9,470人）、平成24年からの5年間では6.1%（11,834人）増加し、平成19年から平成29年までの10年間では11.6%（21,304人）増加している。

これを地域（町丁）別にみると、この10年間で人口が増加したのは、68町丁のうちの61町丁である。このうち、増加率が100%を超えているのは後楽1丁目（122.0%）、50%を超えているのは大塚1丁目（62.6%）、40%を超えているのは本郷1丁目（43.1%）、小日向4丁目（42.4%）となっている。反対に減少率が高い地域は、目白台1丁目（△7.5%）、弥生1丁目（△7.4%）となっている。平成19年からの5年間では59町丁、平成24年からの5年間では55町丁で人口が増加している。（表Ⅲ－4）

表Ⅲ－4 町丁別人口の推移（平成19年～29年）

（各年1月1日現在）

町丁名	平成19年		人口増減 19～24	平成24年		人口増減 24～29	平成29年		人口増減 19～29
	世帯	人口		世帯	人口		世帯	人口	
総数	97,277	183,491	9,470	104,130	192,961	11,834	110,427	204,795	21,304
後楽1丁目	115	227	381	333	608	△ 104	232	504	277
2丁目	705	1,336	65	780	1,401	7	808	1,408	72
春日1丁目	915	1,458	51	939	1,509	△ 46	910	1,463	5
2丁目	1,775	3,487	240	1,904	3,727	226	2,005	3,953	466
小石川1丁目	1,639	3,052	344	1,818	3,396	△ 41	1,750	3,355	303
2丁目	1,790	3,290	91	1,858	3,381	398	2,059	3,779	489
3丁目	2,041	4,158	486	2,293	4,644	554	2,507	5,198	1,040
4丁目	1,601	3,150	167	1,677	3,317	285	1,775	3,602	452
5丁目	2,577	4,934	30	2,659	4,964	558	2,881	5,522	588
白山1丁目	2,254	4,246	227	2,441	4,473	27	2,510	4,500	254
2丁目	1,970	3,771	123	2,076	3,894	209	2,218	4,103	332
3丁目	445	905	60	511	965	9	503	974	69
4丁目	2,012	4,129	118	2,182	4,247	△ 59	2,154	4,188	59
5丁目	1,899	3,410	96	1,939	3,506	137	2,059	3,643	233
千石1丁目	1,636	3,487	86	1,699	3,573	215	1,848	3,788	301
2丁目	1,812	3,829	68	1,894	3,897	339	2,038	4,236	407
3丁目	1,721	3,582	488	1,986	4,070	287	2,136	4,357	775
4丁目	2,628	4,685	265	2,817	4,950	361	3,008	5,311	626
水道1丁目	1,111	2,132	216	1,267	2,348	153	1,367	2,501	369
2丁目	1,558	2,565	203	1,735	2,768	598	2,043	3,366	801
小日向1丁目	1,045	2,152	△ 132	987	2,020	236	1,134	2,256	104
2丁目	1,052	2,417	23	1,082	2,440	△ 70	1,055	2,370	△ 47
3丁目	611	1,231	33	637	1,264	△ 41	627	1,223	△ 8
4丁目	670	1,236	294	857	1,530	230	937	1,760	524
大塚1丁目	355	676	440	526	1,116	△ 17	515	1,099	423
2丁目	814	1,496	192	899	1,688	205	1,025	1,893	397
3丁目	1,641	2,905	182	1,826	3,087	325	2,015	3,412	507
4丁目	1,554	2,694	48	1,588	2,742	256	1,732	2,998	304
5丁目	2,003	3,769	131	2,127	3,900	193	2,221	4,093	324
6丁目	1,835	3,401	125	2,004	3,526	207	2,106	3,733	332

表Ⅲ-4 町丁別人口の推移（平成19年～29年）（つづき）

（各年1月1日現在）

町丁名	平成19年		人口増減 19～24	平成24年		人口増減 24～29	平成29年		人口増減 19～29
	世帯	人口		世帯	人口		世帯	人口	
関口1丁目	1,931	3,617	326	2,241	3,943	473	2,569	4,416	799
2丁目	396	810	67	439	877	132	490	1,009	199
3丁目	445	901	12	439	913	6	438	919	18
目白台1丁目	1,185	2,113	△ 121	1,118	1,992	△ 38	1,040	1,954	△ 159
2丁目	1,092	2,101	△ 92	1,071	2,009	63	1,114	2,072	△ 29
3丁目	1,233	2,392	△ 1	1,230	2,391	116	1,297	2,507	115
音羽1丁目	1,836	3,200	211	1,988	3,411	496	2,302	3,907	707
2丁目	931	1,631	48	935	1,679	22	973	1,701	70
本郷1丁目	1,508	2,934	664	1,869	3,598	600	2,153	4,198	1,264
2丁目	1,508	2,652	166	1,686	2,818	282	1,840	3,100	448
3丁目	1,371	2,320	276	1,599	2,596	240	1,805	2,836	516
4丁目	1,909	3,498	249	2,065	3,747	276	2,172	4,023	525
5丁目	1,654	2,921	151	1,716	3,072	116	1,771	3,188	267
6丁目	984	1,619	△ 99	904	1,520	311	1,022	1,831	212
7丁目	393	451	△ 15	380	436	3	378	439	△ 12
湯島1丁目	416	615	26	429	641	2	431	643	28
2丁目	1,268	2,163	104	1,368	2,267	329	1,589	2,596	433
3丁目	1,493	2,468	244	1,708	2,712	△ 17	1,748	2,695	227
4丁目	1,024	1,952	43	1,103	1,995	30	1,128	2,025	73
西片1丁目	1,034	2,161	141	1,131	2,302	80	1,191	2,382	221
2丁目	1,356	2,741	14	1,369	2,755	△ 1	1,385	2,754	13
向丘1丁目	1,450	2,812	167	1,572	2,979	162	1,641	3,141	329
2丁目	1,640	3,074	54	1,743	3,128	△ 8	1,786	3,120	46
弥生1丁目	220	434	19	244	453	△ 51	221	402	△ 32
2丁目	730	1,437	39	783	1,476	△ 41	746	1,435	△ 2
根津1丁目	1,232	2,300	1	1,258	2,301	217	1,415	2,518	218
2丁目	1,868	3,264	343	2,070	3,607	62	2,118	3,669	405
千駄木1丁目	641	1,368	30	678	1,398	41	690	1,439	71
2丁目	2,233	4,043	129	2,332	4,172	37	2,385	4,209	166
3丁目	3,146	5,738	278	3,305	6,016	185	3,437	6,201	463
4丁目	1,385	2,570	212	1,494	2,782	115	1,543	2,897	327
5丁目	2,193	4,287	180	2,252	4,467	54	2,226	4,521	234
本駒込1丁目	1,845	3,716	409	2,106	4,125	384	2,314	4,509	793
2丁目	2,236	4,318	△ 17	2,240	4,301	509	2,440	4,810	492
3丁目	1,653	3,092	12	1,732	3,104	58	1,744	3,162	70
4丁目	1,994	3,969	△ 21	2,010	3,948	47	2,060	3,995	26
5丁目	2,630	5,072	△ 100	2,647	4,972	452	2,845	5,424	352
6丁目	1,430	2,927	180	1,535	3,107	453	1,802	3,560	633

表Ⅲ-5 町丁別年少(0~14歳)人口の推移

(各年1月1日現在)

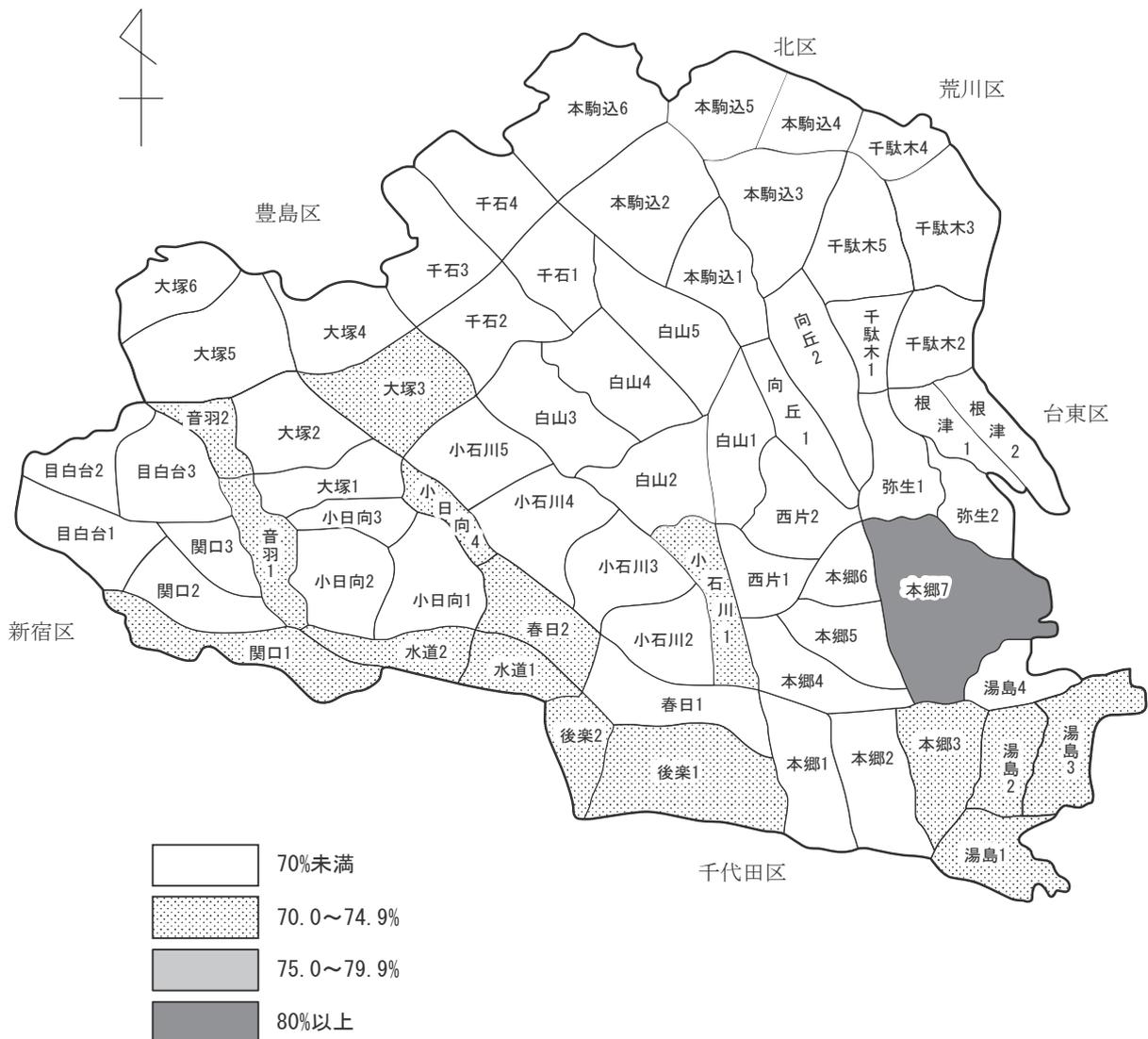
町丁名	平成19年	平成24年	平成29年	増減 19~29	町丁名	平成19年	平成24年	平成29年	増減 19~29
総数	18,984	21,253	25,099	6,115	目白台1丁目	245	222	248	3
後楽1丁目	32	98	91	59	2丁目	215	229	265	50
2丁目	110	106	111	1	3丁目	259	264	321	62
計	142	204	202	60	計	719	715	834	115
春日1丁目	109	123	145	36	音羽1丁目	328	353	397	69
2丁目	465	518	553	88	2丁目	152	173	178	26
計	574	641	698	124	計	480	526	575	95
小石川1丁目	325	416	480	155	本郷1丁目	295	435	607	312
2丁目	305	354	483	178	2丁目	218	218	308	90
3丁目	497	613	844	347	3丁目	146	199	237	91
4丁目	331	409	539	208	4丁目	312	357	470	158
5丁目	622	611	814	192	5丁目	296	332	361	65
計	2,080	2,403	3,160	1,080	6丁目	124	128	245	121
白山1丁目	461	466	487	26	7丁目	17	13	19	2
2丁目	419	440	467	48	計	1,408	1,682	2,247	839
3丁目	88	109	141	53	湯島1丁目	30	38	52	22
4丁目	519	490	493	△26	2丁目	159	185	245	86
5丁目	334	369	425	91	3丁目	172	212	207	35
計	1,821	1,874	2,013	192	4丁目	196	206	221	25
千石1丁目	469	527	555	86	計	557	641	725	168
2丁目	501	520	611	110	西片1丁目	261	306	308	47
3丁目	431	514	613	182	2丁目	285	313	348	63
4丁目	364	450	520	156	計	546	619	656	110
計	1,765	2,011	2,299	534	向丘1丁目	296	384	462	166
水道1丁目	262	291	349	87	2丁目	260	278	274	14
2丁目	200	232	361	161	計	556	662	736	180
計	462	523	710	248	弥生1丁目	34	40	35	1
小日向1丁目	236	204	284	48	2丁目	157	147	143	△14
2丁目	370	372	337	△33	計	191	187	178	△13
3丁目	119	140	129	10	根津1丁目	241	258	284	43
4丁目	155	205	291	136	2丁目	240	325	370	130
計	880	921	1,041	161	計	481	583	654	173
大塚1丁目	78	189	205	127	千駄木1丁目	168	164	175	7
2丁目	112	205	242	130	2丁目	352	408	442	90
3丁目	328	345	398	70	3丁目	600	677	712	112
4丁目	218	242	283	65	4丁目	271	323	376	105
5丁目	379	415	491	112	5丁目	444	545	635	191
6丁目	306	278	384	78	計	1,835	2,117	2,340	505
計	1,421	1,674	2,003	582	本駒込1丁目	448	513	588	140
関口1丁目	296	325	433	137	2丁目	487	546	744	257
2丁目	110	116	136	26	3丁目	268	264	289	21
3丁目	126	150	148	22	4丁目	454	444	508	54
計	532	591	717	185	5丁目	580	541	686	106
					6丁目	297	371	496	199
					計	2,534	2,679	3,311	777

イ. 生産年齢人口

生産年齢人口は、この10年間で51町丁で増加し、区全体では6.8% (8,781人) 増となった。前回の10年間 (平成15年から平成25年) の8.6% (10,528人) 増に比べると、増加率は低くなっている。増加率が100%を超えている地域は、後楽1丁目 (100.6%) のみであり、次いで高い地域は、大塚1丁目 (50.5%)、本郷1丁目 (36.7%)、小日向4丁目 (36.0%) である。反対に減少率の高い地域は、目白台1丁目 (Δ 15.9%)、弥生1丁目 (Δ 13.7%)、目白台2丁目 (Δ 9.0%) である。(表Ⅲ-6)

平成29年1月1日現在の各町丁別人口に占める生産年齢人口の割合は、前回と同様に、本郷7丁目 (92.3%) がもっとも多く、75.0~79.9%は前回3町丁であったが今回はみられず、70.0~74.9%が前回の23町丁から今回は15町丁に減少している。(図Ⅲ-2)

図Ⅲ-2 町丁別生産年齢(15~64歳)人口の割合 (平成29年1月1日)



表Ⅲ－6 町丁別生産年齢(15～64歳)人口の推移

(各年1月1日現在)

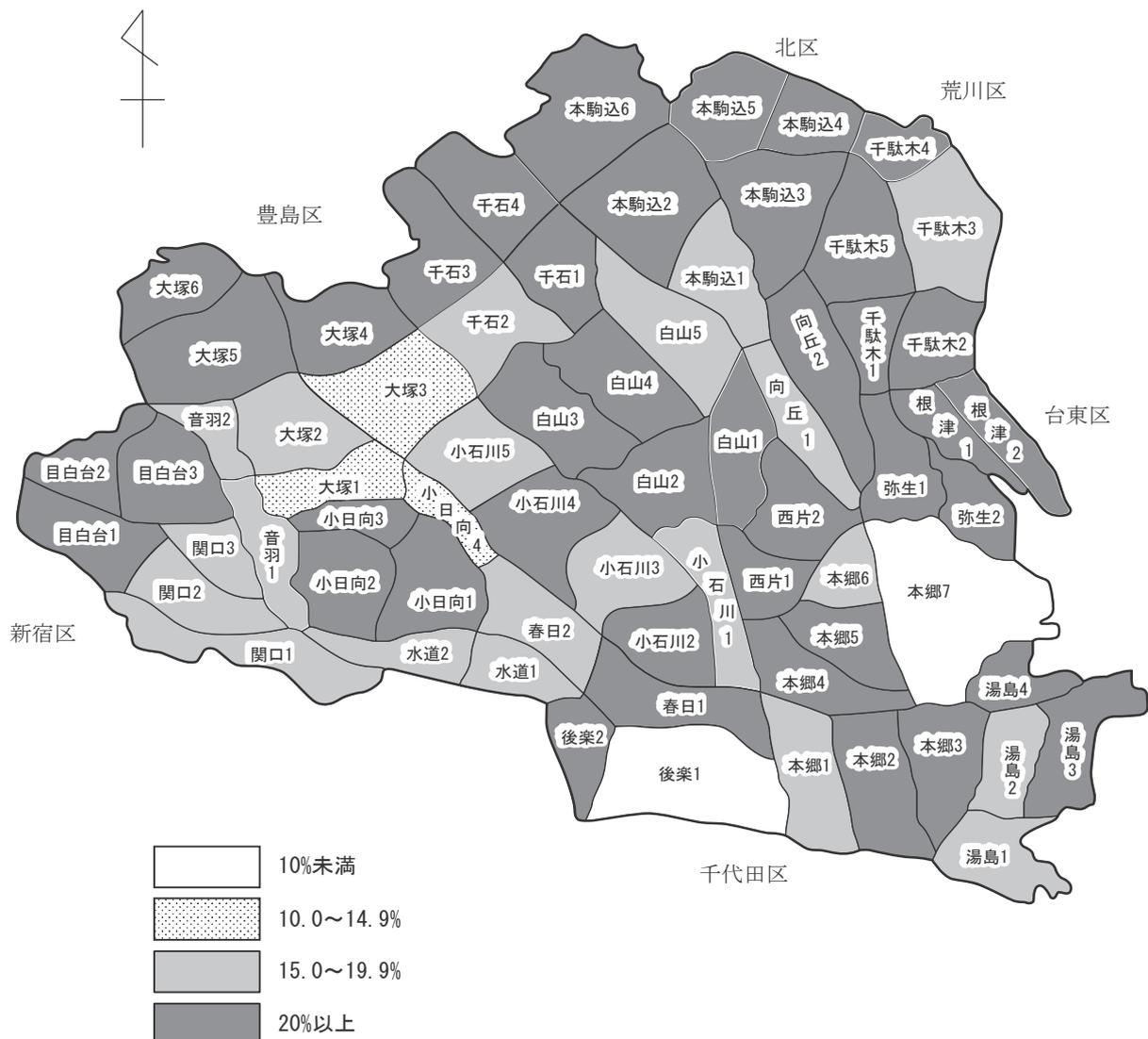
町丁名	平成19年	平成24年	平成29年	増減 19～29	町丁名	平成19年	平成24年	平成29年	増減 19～29
総数	128,823	133,766	137,604	8,781	目白台1丁目	1,545	1,409	1,300	△ 245
後楽1丁目	181	468	363	182	2丁目	1,460	1,367	1,329	△ 131
2丁目	953	1,020	986	33	3丁目	1,639	1,607	1,606	△ 33
計	1,134	1,488	1,349	215	計	4,644	4,383	4,235	△ 409
春日1丁目	1,069	1,091	983	△ 86	音羽1丁目	2,369	2,493	2,824	455
2丁目	2,592	2,690	2,789	197	2丁目	1,208	1,222	1,215	7
計	3,661	3,781	3,772	111	計	3,577	3,715	4,039	462
小石川1丁目	2,253	2,445	2,355	102	本郷1丁目	2,051	2,493	2,803	752
2丁目	2,360	2,361	2,511	151	2丁目	1,883	2,013	2,159	276
3丁目	2,885	3,214	3,433	548	3丁目	1,681	1,857	2,004	323
4丁目	2,267	2,293	2,322	55	4丁目	2,393	2,512	2,602	209
5丁目	3,500	3,496	3,734	234	5丁目	2,057	2,114	2,162	105
計	13,265	13,809	14,355	1,090	6丁目	1,188	1,108	1,267	79
白山1丁目	2,953	3,106	3,031	78	7丁目	424	412	405	△ 19
2丁目	2,600	2,655	2,735	135	計	11,677	12,509	13,402	1,725
3丁目	599	633	628	29	湯島1丁目	510	502	481	△ 29
4丁目	2,790	2,893	2,719	△ 71	2丁目	1,575	1,639	1,852	277
5丁目	2,468	2,484	2,512	44	3丁目	1,720	1,933	1,914	194
計	11,410	11,771	11,625	215	4丁目	1,328	1,299	1,276	△ 52
千石1丁目	2,356	2,355	2,473	117	計	5,133	5,373	5,523	390
2丁目	2,561	2,593	2,790	229	西片1丁目	1,503	1,563	1,569	66
3丁目	2,419	2,688	2,817	398	2丁目	1,894	1,890	1,816	△ 78
4丁目	3,252	3,458	3,651	399	計	3,397	3,453	3,385	△ 12
計	10,588	11,094	11,731	1,143	向丘1丁目	2,018	2,029	2,086	68
水道1丁目	1,570	1,722	1,758	188	2丁目	2,035	2,058	2,037	2
2丁目	1,965	2,110	2,499	534	計	4,053	4,087	4,123	70
計	3,535	3,832	4,257	722	弥生1丁目	284	285	245	△ 39
小日向1丁目	1,470	1,349	1,445	△ 25	2丁目	1,010	1,049	966	△ 44
2丁目	1,575	1,569	1,506	△ 69	計	1,294	1,334	1,211	△ 83
3丁目	841	827	773	△ 68	根津1丁目	1,575	1,536	1,670	95
4丁目	915	1,143	1,244	329	2丁目	2,274	2,494	2,430	156
計	4,801	4,888	4,968	167	計	3,849	4,030	4,100	251
大塚1丁目	491	783	739	248	千駄木1丁目	887	922	915	28
2丁目	1,042	1,126	1,287	245	2丁目	2,877	2,902	2,812	△ 65
3丁目	2,093	2,280	2,532	439	3丁目	4,110	4,265	4,270	160
4丁目	1,753	1,743	1,954	201	4丁目	1,904	1,973	1,921	17
5丁目	2,648	2,712	2,723	75	5丁目	2,733	2,844	2,802	69
6丁目	2,432	2,549	2,534	102	計	12,511	12,906	12,720	209
計	10,459	11,193	11,769	1,310	本駒込1丁目	2,591	2,913	3,072	481
関口1丁目	2,677	2,894	3,114	437	2丁目	2,998	2,877	3,053	55
2丁目	583	620	702	119	3丁目	2,096	2,128	2,113	17
3丁目	629	614	597	△ 32	4丁目	2,719	2,627	2,531	△ 188
計	3,889	4,128	4,413	524	5丁目	3,511	3,401	3,576	65
					6丁目	2,031	2,046	2,282	251
					計	15,946	15,992	16,627	681

ウ. 老年人口

老年人口は、この10年間で64町丁で増加しており、区全体では18.0%（6,408人）増となっている。前回の10年間（平成15年から平成25年）の16.7%（5,597人）増に比べると、増加率は高くなっている。増加率が100%を超えている地域は、後楽1丁目（257.1%）のみであり、千駄木4丁目（51.9%）、本郷7丁目（50.0%）、湯島1丁目（46.7%）、関口2丁目（46.2%）、大塚1丁目（44.9%）、春日2丁目（42.1%）と続いている。また、10%以上増加している地域は、68町丁のうち54町丁となっている。（表Ⅲ－7）

平成29年1月1日現在の各町丁別人口に占める老年人口の割合は、前回と同様に弥生1丁目（30.3%）がもっとも多く、次いで小日向3丁目（26.2%）、湯島4丁目（26.1%）、向丘2丁目（25.9%）、大塚4丁目（25.4%）となっており、20%を超える地域は、前回の37町丁から42町丁に増加している。10%未満の地域は前回と同様に後楽1丁目（9.9%）と本郷7丁目（3.4%）の2町丁のみとなっている。（図Ⅲ－3）

図Ⅲ－3 町丁別老年(65歳以上)人口の割合（平成29年1月1日）



表Ⅲ－7 町丁別老年(65歳以上)人口の推移

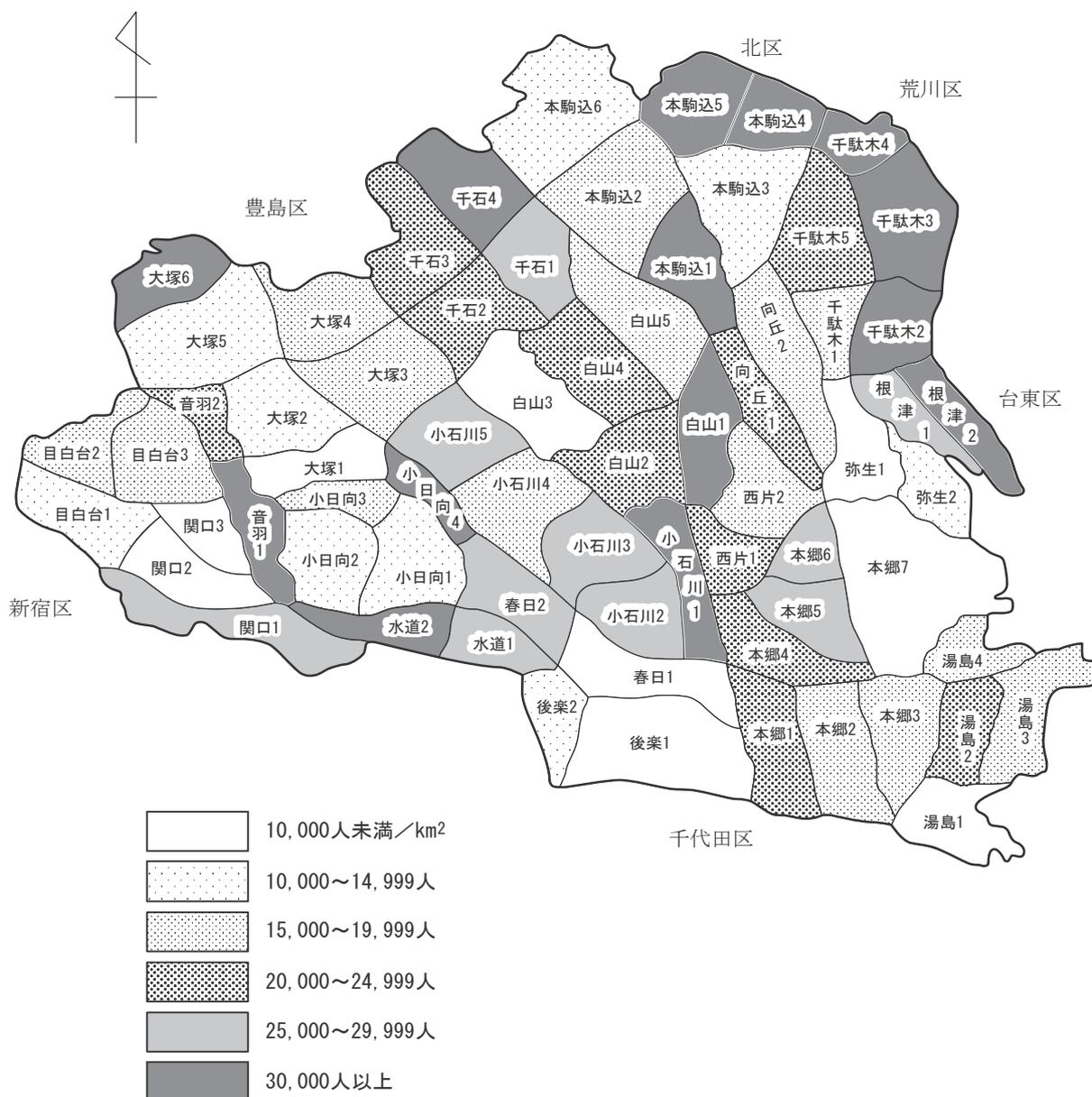
(各年1月1日現在)

町丁名	平成19年	平成24年	平成29年	増減 19～29	町丁名	平成19年	平成24年	平成29年	増減 19～29
総数	35,684	37,942	42,092	6,408	目白台1丁目	323	361	406	83
後楽1丁目	14	42	50	36	2丁目	426	413	478	52
2丁目	273	275	311	38	3丁目	494	520	580	86
計	287	317	361	74	計	1,243	1,294	1,464	221
春日1丁目	280	295	335	55	音羽1丁目	503	565	686	183
2丁目	430	519	611	181	2丁目	271	284	308	37
計	710	814	946	236	計	774	849	994	220
小石川1丁目	474	535	520	46	本郷1丁目	588	670	788	200
2丁目	625	666	785	160	2丁目	551	587	633	82
3丁目	776	817	921	145	3丁目	493	540	595	102
4丁目	552	615	741	189	4丁目	793	878	951	158
5丁目	812	857	974	162	5丁目	568	626	665	97
計	3,239	3,490	3,941	702	6丁目	307	284	319	12
白山1丁目	832	901	982	150	7丁目	10	11	15	5
2丁目	752	799	901	149	計	3,310	3,596	3,966	656
3丁目	218	223	205	△13	湯島1丁目	75	101	110	35
4丁目	820	864	976	156	2丁目	429	443	499	70
5丁目	608	653	706	98	3丁目	576	567	574	△2
計	3,230	3,440	3,770	540	4丁目	428	490	528	100
千石1丁目	662	691	760	98	計	1,508	1,601	1,711	203
2丁目	767	784	835	68	西片1丁目	397	433	505	108
3丁目	732	868	927	195	2丁目	562	552	590	28
4丁目	1,069	1,042	1,140	71	計	959	985	1,095	136
計	3,230	3,385	3,662	432	向丘1丁目	498	566	593	95
水道1丁目	300	335	394	94	2丁目	779	792	809	30
2丁目	400	426	506	106	計	1,277	1,358	1,402	125
計	700	761	900	200	弥生1丁目	116	128	122	6
小日向1丁目	446	467	527	81	2丁目	270	280	326	56
2丁目	472	499	527	55	計	386	408	448	62
3丁目	271	297	321	50	根津1丁目	484	507	564	80
4丁目	166	182	225	59	2丁目	750	788	869	119
計	1,355	1,445	1,600	245	計	1,234	1,295	1,433	199
大塚1丁目	107	144	155	48	千駄木1丁目	313	312	349	36
2丁目	342	357	364	22	2丁目	814	862	955	141
3丁目	484	462	482	△2	3丁目	1,028	1,074	1,219	191
4丁目	723	757	761	38	4丁目	395	486	600	205
5丁目	742	773	879	137	5丁目	1,110	1,078	1,084	△26
6丁目	663	699	815	152	計	3,660	3,812	4,207	547
計	3,061	3,192	3,456	395	本駒込1丁目	677	699	849	172
関口1丁目	644	724	869	225	2丁目	833	878	1,013	180
2丁目	117	141	171	54	3丁目	728	712	760	32
3丁目	146	149	174	28	4丁目	796	877	956	160
計	907	1,014	1,214	307	5丁目	981	1,030	1,162	181
					6丁目	599	690	782	183
					計	4,614	4,886	5,522	908

③ 人口密度

平成29年1月1日現在の区全体の人口密度（外国人を含む）は、18,952人/km²で前回調査時（平成25年）（外国人を含まない）の17,181人/km²と比べると10.3%増となっている。町丁ごとにみると、千駄木4丁目（49,206人/km²）が最も高く、次いで、音羽1丁目（35,579人/km²）、水道2丁目（34,398人/km²）、根津2丁目（33,557人/km²）の順となっており、人口密度が30,000人を超える地域は前回調査（平成25年）の5町丁から14町丁となった。反対に人口密度が低いのは、本郷7丁目（1,042人/km²）、後楽1丁目（2,221人/km²）、弥生1丁目（2,671人/km²）の順となっている。（図Ⅲ-4）

図Ⅲ-4 人口密度（平成29年1月1日）



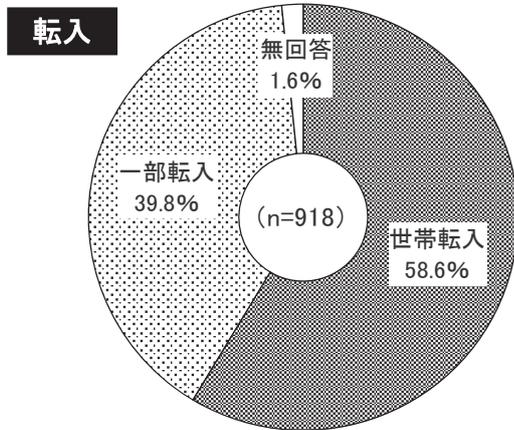
「住民基本台帳法の一部を改正する法律」の施行に伴い、平成25年以降の数値には外国人住民を含む

2. 調査結果の分析

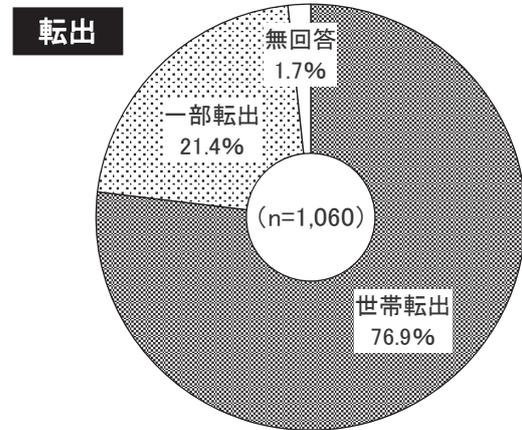
1) 調査回答者特性

(1) 世帯構成

図Ⅲ-5 世帯構成【転入】

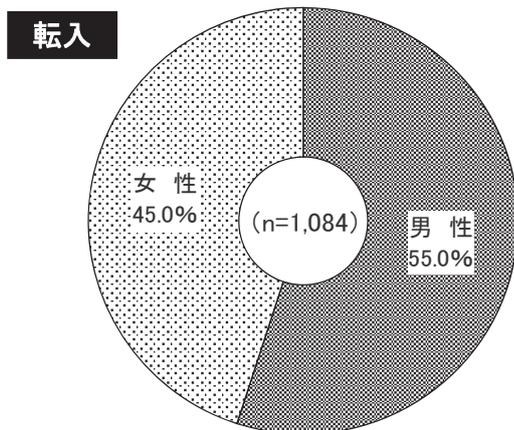


図Ⅲ-6 世帯構成【転出】

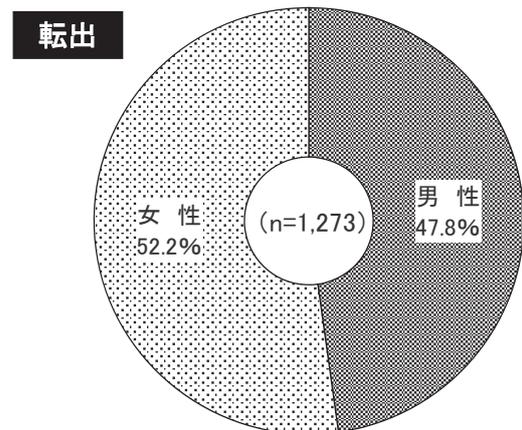


(2) 男女別人員 (移動実人員)

図Ⅲ-7 男女別人員【転入】

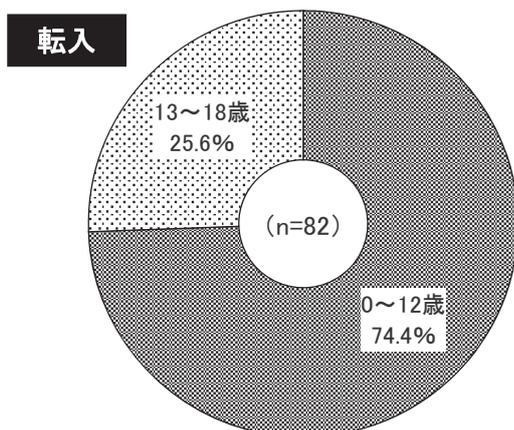


図Ⅲ-8 男女別人員【転出】

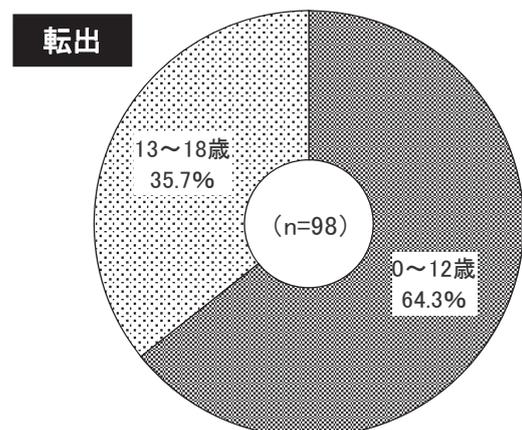


(3) 18歳以下人員 (移動実人員)

図Ⅲ-9 18歳以下人員【転入】

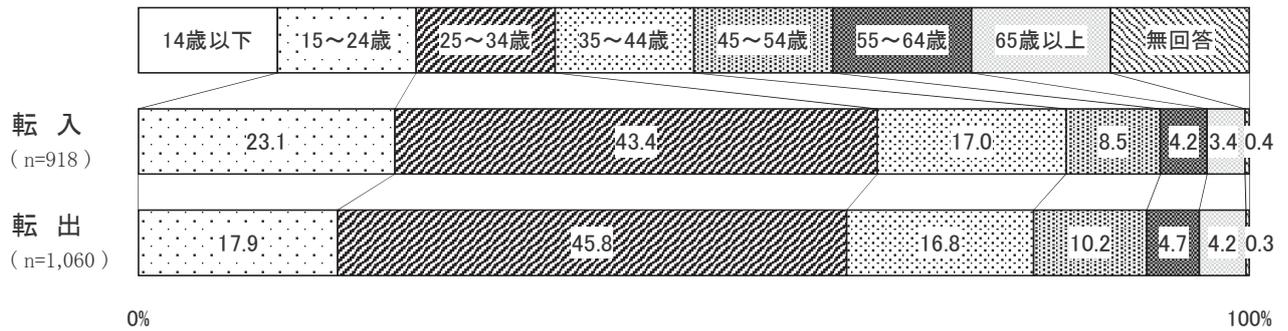


図Ⅲ-10 18歳以下人員【転出】



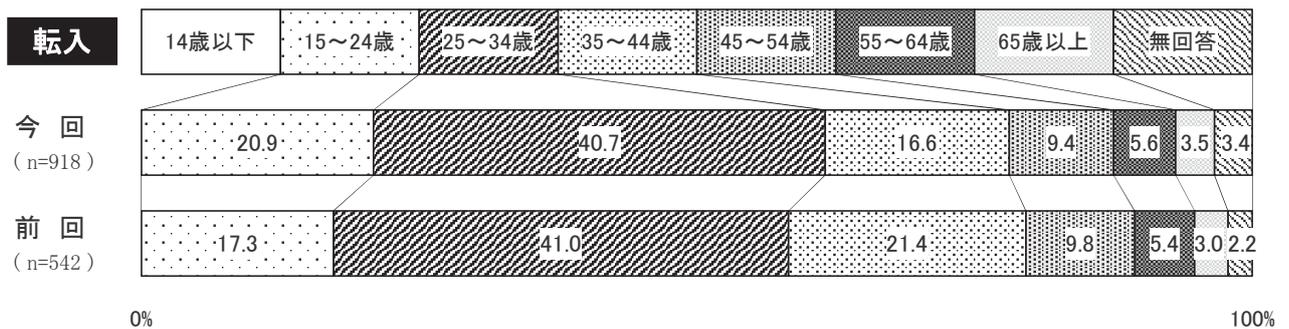
(4) 回答者の年齢構成

図Ⅲ-11 回答者の年齢構成

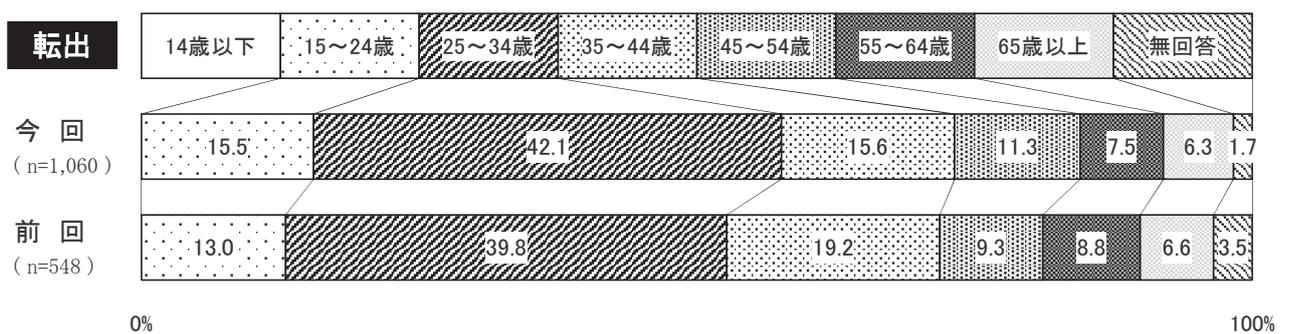


(5) 世帯主又は代表者の年齢構成

図Ⅲ-12 世帯主又は代表者の年齢構成【転入】



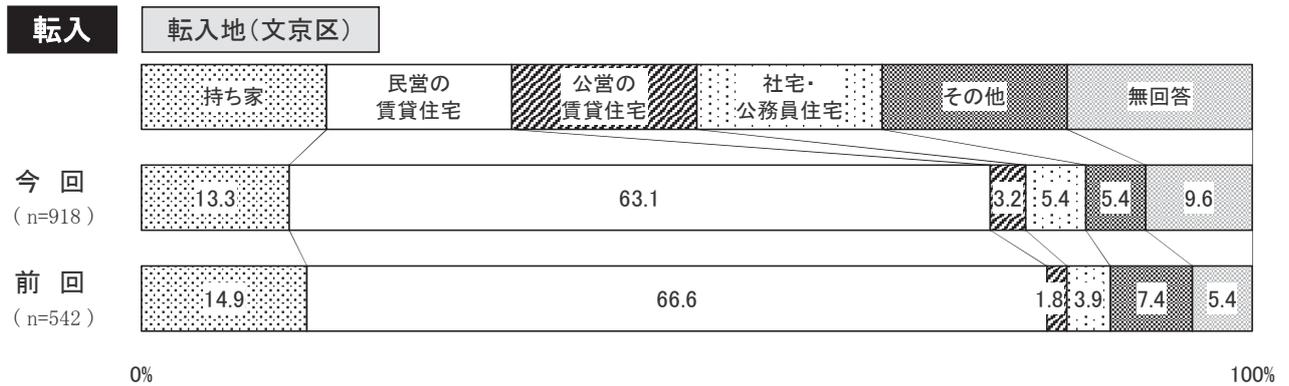
図Ⅲ-13 世帯主又は代表者の年齢構成【転出】



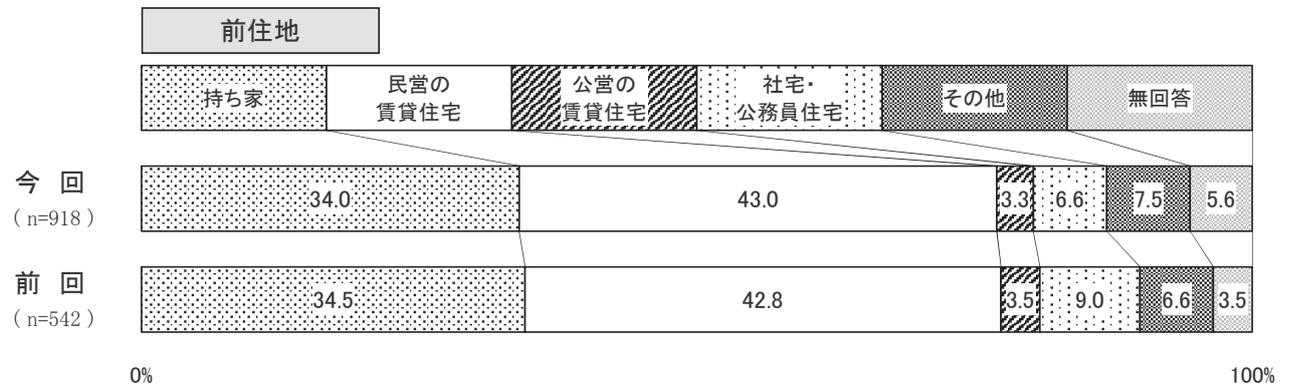
(6) 住宅の種類

① 転入

図Ⅲ-14 住宅の種類【転入地(文京区)】

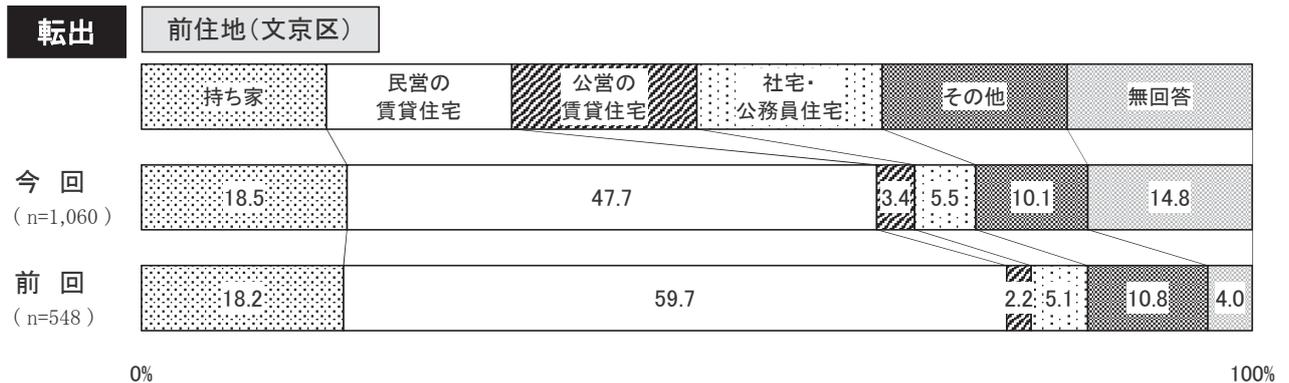


図Ⅲ-15 住宅の種類【前住地】

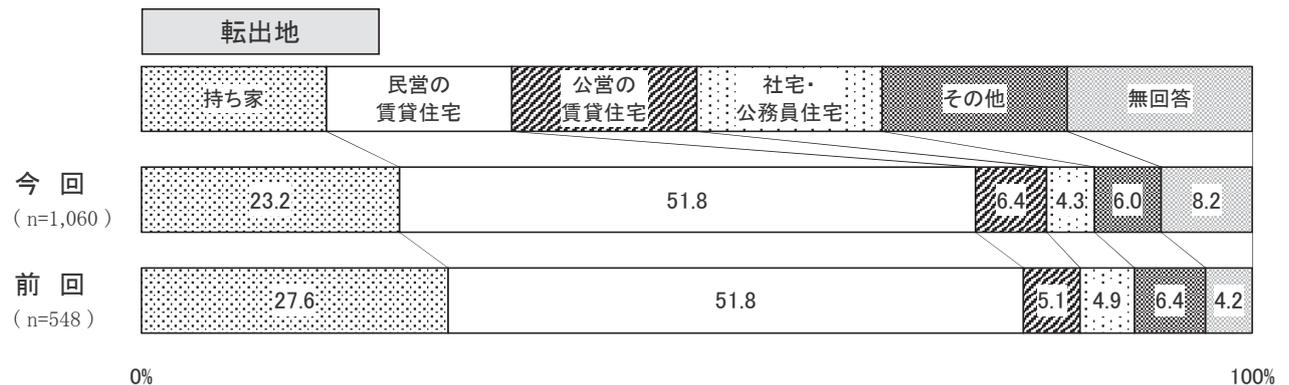


② 転出

図Ⅲ-16 住宅の種類【前住地(文京区)】

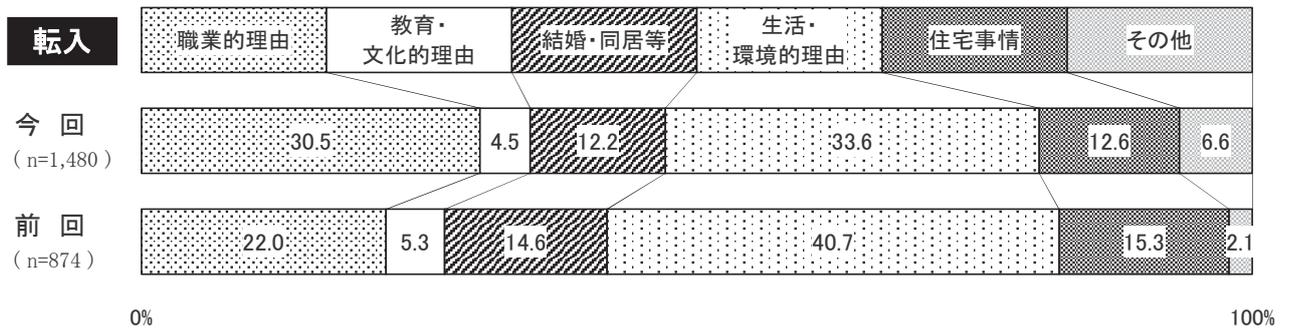


図Ⅲ-17 住宅の種類【転出地】

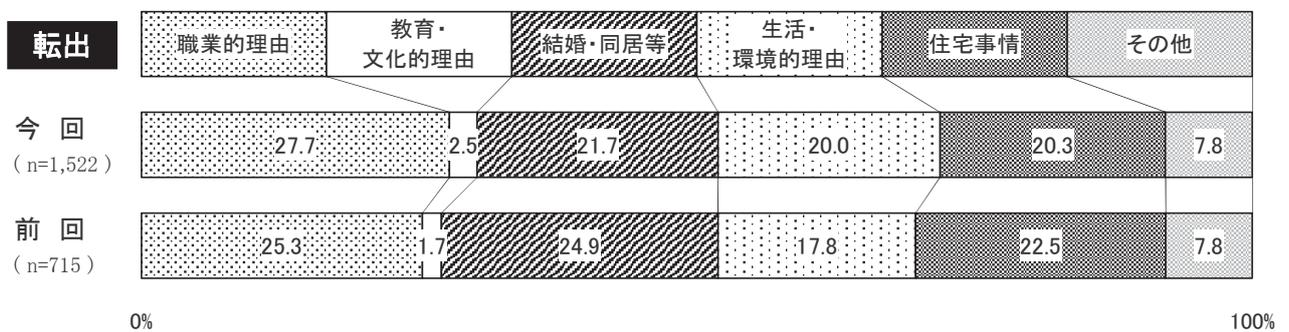


(7) 移動理由

図Ⅲ-18 移動理由【転入】

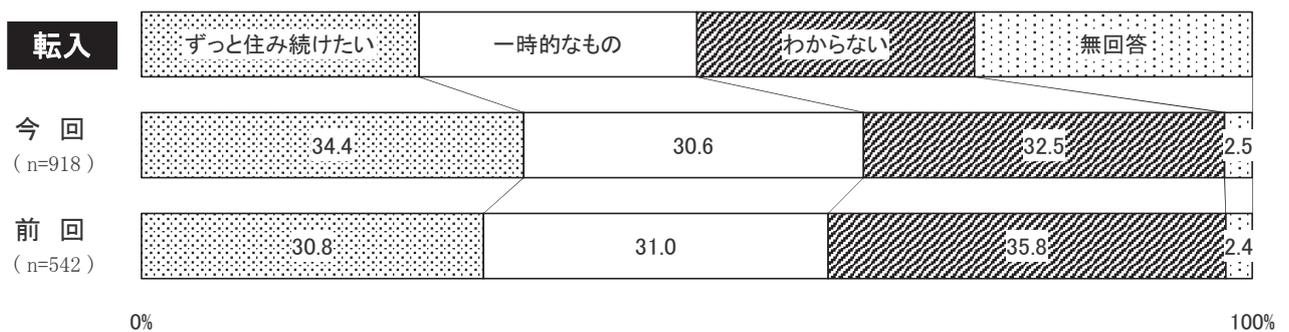


図Ⅲ-19 移動理由【転出】

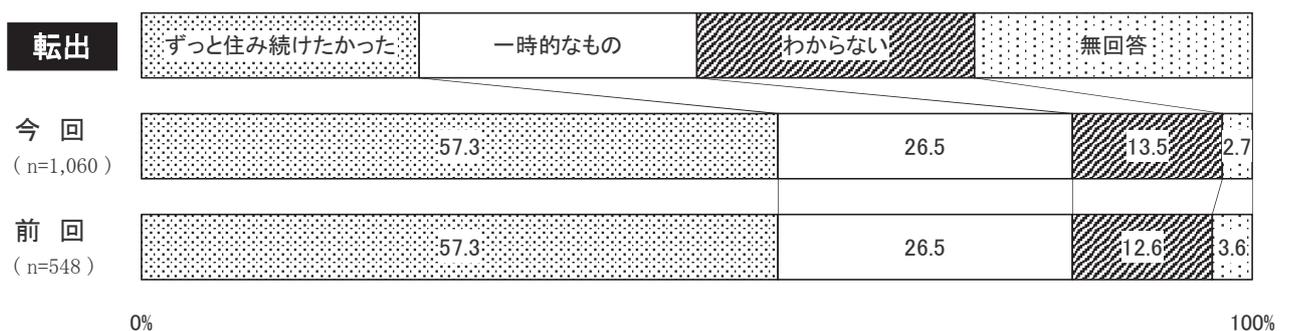


(8) 定住志向

図Ⅲ-20 定住志向【転入】



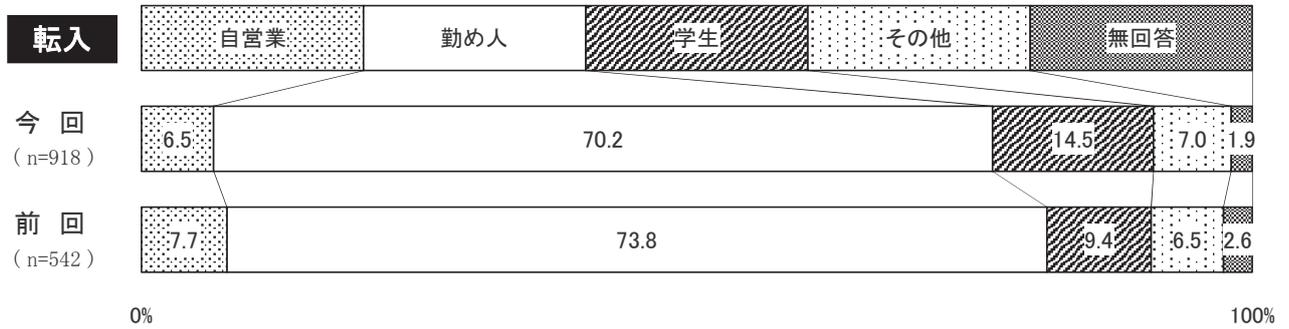
図Ⅲ-21 定住志向【転出】



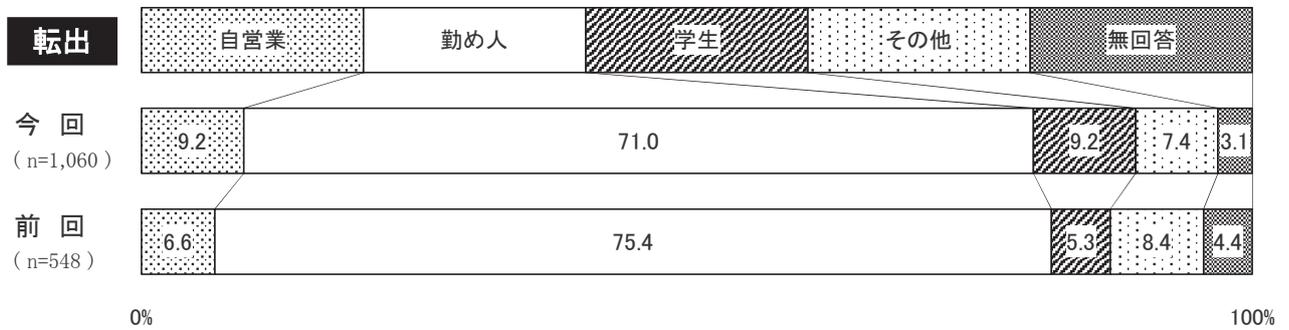
(9) 世帯主又は代表者の就労状況

① 職業

図Ⅲ-22 職業【転入】

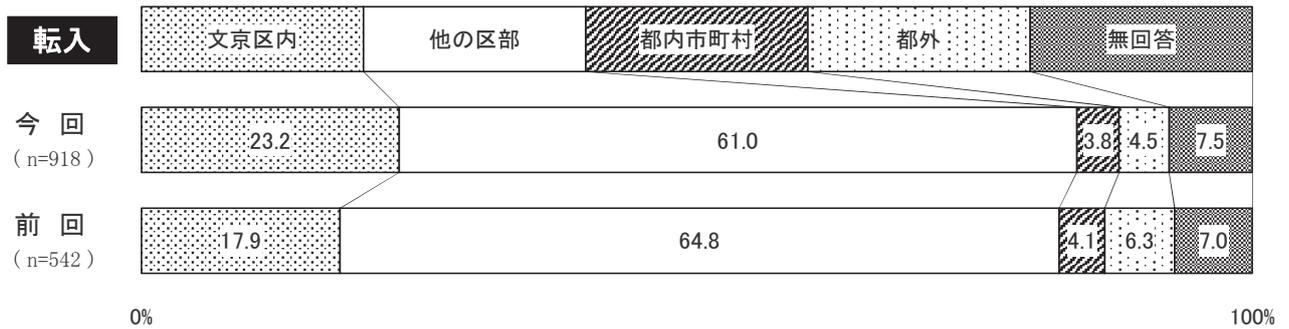


図Ⅲ-23 職業【転出】

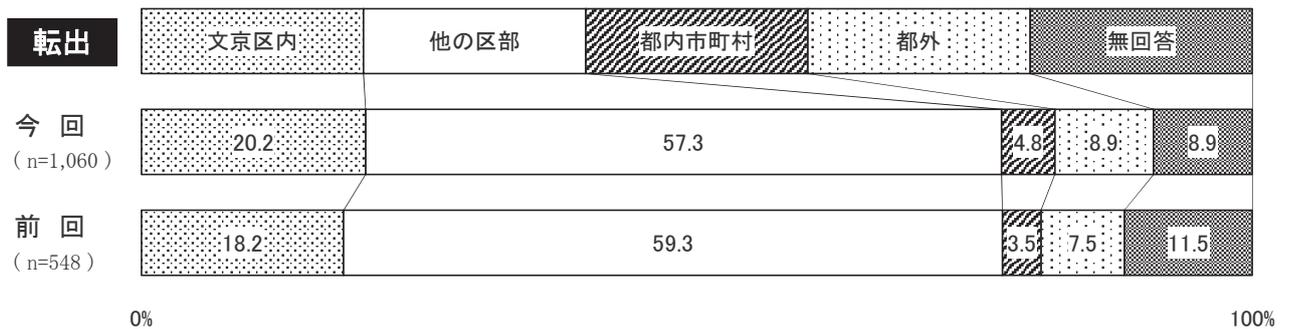


② 就業地・通学先

図Ⅲ-24 就業地・通学先【転入】

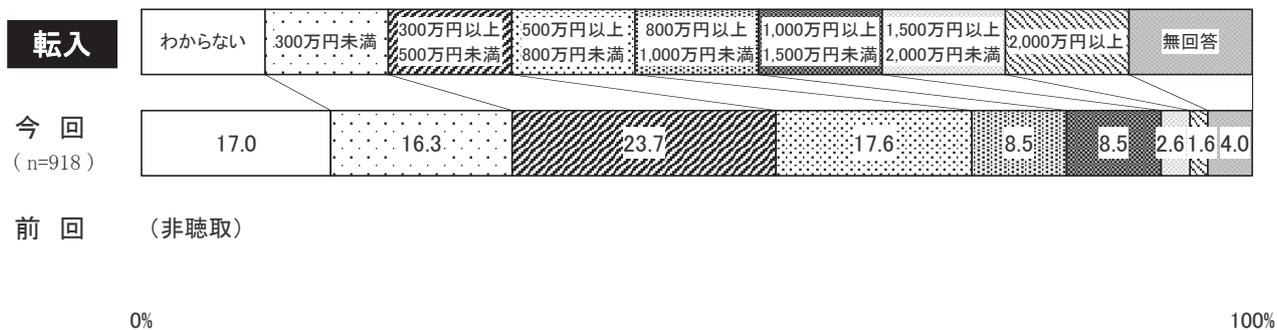


図Ⅲ-25 就業地・通学先【転出】

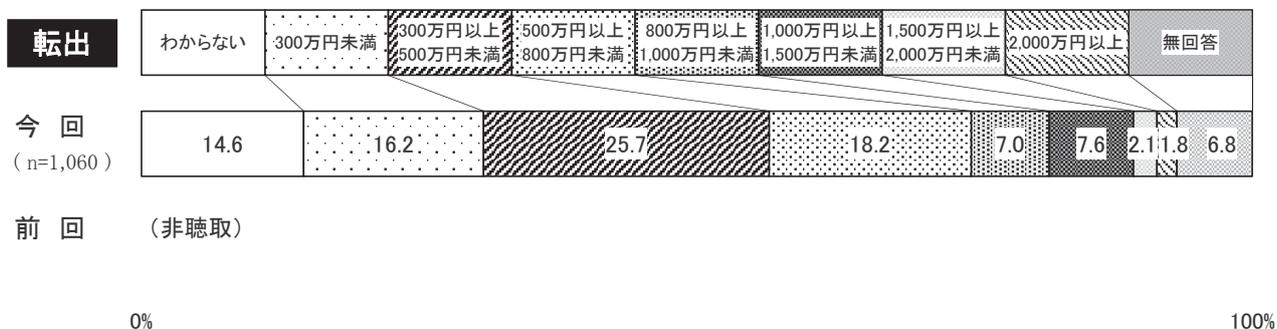


(10) 世帯年収

図Ⅲ-26 世帯年収【転入】



図Ⅲ-27 世帯年収【転出】



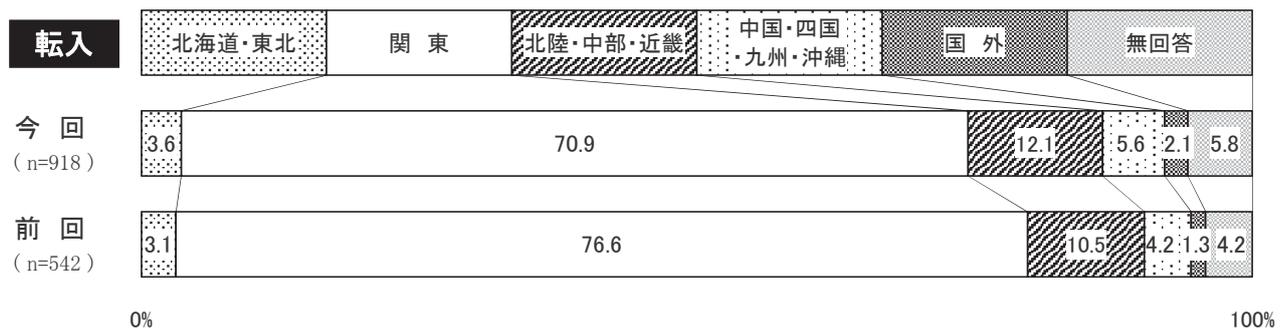
2) 人口移動の内訳

(1) 地方別移動

① 転入

地方別移動状況を見ると、転入については、関東（70.9%）がもっとも多く、次いで北陸・中部・近畿（12.1%）、中国・四国・九州・沖縄（5.6%）、北海道・東北（3.6%）、国外（2.1%）の順となっている。前回と比較すると、関東が5.7ポイント減少している。（図Ⅲ-28）

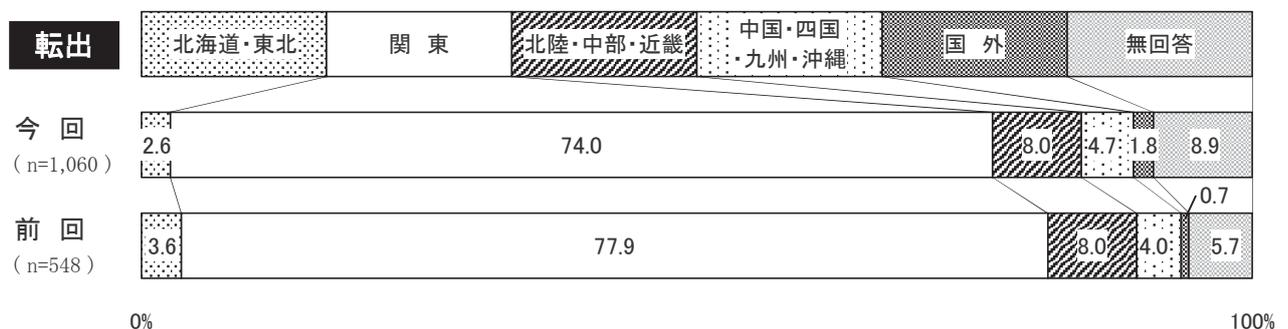
図Ⅲ-28 地方別移動状況【転入】



② 転出

転出においても、関東（74.0%）がもっとも多く、次いで北陸・中部・近畿（8.0%）、中国・四国・九州・沖縄（4.7%）、北海道・東北（2.6%）、国外（1.8%）となっており、前回と比較すると、関東が3.9ポイント減少している。（図Ⅲ-29）

図Ⅲ-29 地方別移動状況【転出】

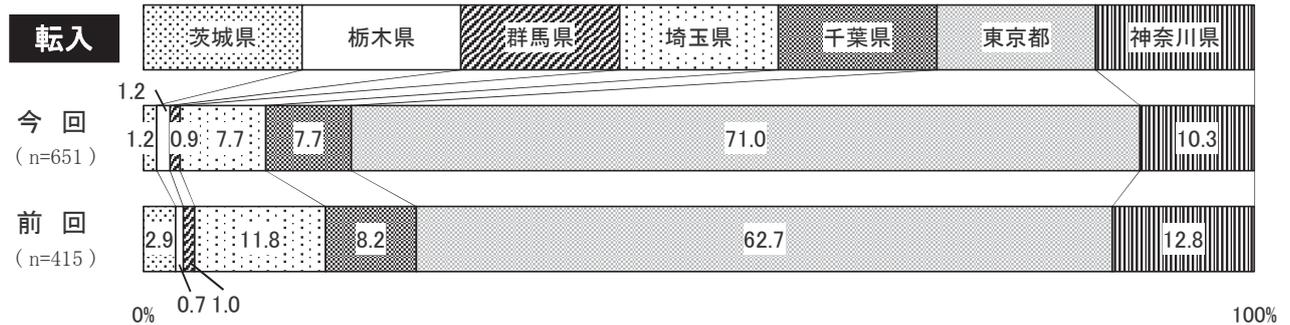


(2) 関東圏移動

① 転入

文京区の転入・転出の大半を占める関東圏の移動のうち転入をみると、東京都（71.0％）からの転入がもっとも多く、次いで神奈川県（10.3％）、埼玉県と千葉県（ともに7.7％）の順となっている。前回と比較すると、東京都が8.3ポイント増加し、埼玉県が4.1ポイント、神奈川県が2.5ポイント減少している。（図Ⅲ－30）

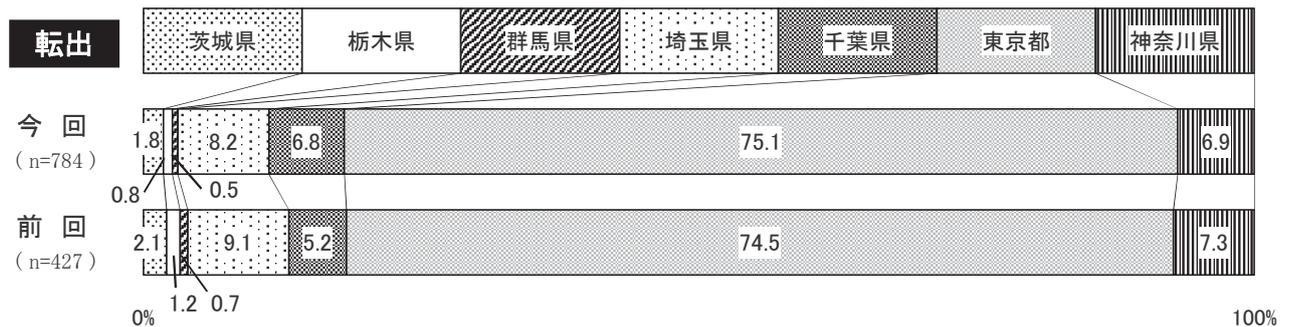
図Ⅲ－30 関東圏移動状況【転入】



② 転出

転出をみると、東京都（75.1％）への転出がもっとも多く、次いで埼玉県（8.2％）、神奈川県（6.9％）、千葉県（6.8％）の順となっている。前回と比較して大きな差異はみられない。（図Ⅲ－31）

図Ⅲ－31 関東圏移動状況【転出】



(3) 都内間移動

都内間移動では、転入は区部間移動（87.4%）が前回と同様に85%を超え、転出は区部間移動（92.0%）が前回より3.0ポイント減少している。

区別にみると、転入では豊島区（8.9%）からがもっとも多く、次いで新宿区（8.0%）、世田谷区（6.5%）、板橋区（6.1%）の順となっている。転出は、豊島区（13.9%）への転出がもっとも多く、次いで北区（7.8%）、板橋区（6.8%）、新宿区（6.3%）の順となっている。前回と比較すると、転入は前回第5位の豊島区が今回は第1位となり、前回第1位の新宿区が今回は第2位となっている。転出は前回・今回ともに豊島区がもっとも多い。

また、隣接6区（千代田区・新宿区・台東区・豊島区・北区・荒川区）との移動についてみると、転入では前回より3.9ポイント増加し33.5%、転出では5.4ポイント減少し39.6%となっている。

区部以外（市・郡・島部）との移動は、転入では前回より1.6ポイント減少し12.6%、転出では3.0ポイント増加し8.0%となっている。（表Ⅲ－8）

表Ⅲ－8 都内地区別転入・転出件数

区 分	転 入				転 出			
	前 回		今 回		前 回		今 回	
	件 数 (件)	構成比 (%)						
千代田区	10	3.8%	20	4.3%	10	3.1%	14	2.4%
中央区	8	3.1%	10	2.2%	8	2.5%	21	3.6%
港区	12	4.6%	23	5.0%	14	4.4%	11	1.9%
新宿区	24	9.2%	37	8.0%	28	8.8%	37	6.3%
台東区	13	5.0%	25	5.4%	14	4.4%	28	4.8%
墨田区	5	1.9%	11	2.4%	7	2.2%	13	2.2%
江東区	12	4.6%	13	2.8%	9	2.8%	29	4.9%
品川区	6	2.3%	11	2.4%	11	3.5%	18	3.1%
目黒区	6	2.3%	14	3.0%	9	2.8%	14	2.4%
大田区	6	2.3%	11	2.4%	7	2.2%	18	3.1%
世田谷区	16	6.2%	30	6.5%	21	6.6%	27	4.6%
渋谷区	6	2.3%	9	1.9%	10	3.1%	8	1.4%
中野区	7	2.7%	19	4.1%	6	1.9%	16	2.7%
杉並区	8	3.1%	14	3.0%	7	2.2%	27	4.6%
豊島区	15	5.8%	41	8.9%	45	14.2%	82	13.9%
北区	10	3.8%	19	4.1%	31	9.7%	46	7.8%
荒川区	5	1.9%	13	2.8%	15	4.7%	26	4.4%
板橋区	16	6.2%	28	6.1%	23	7.2%	40	6.8%
練馬区	16	6.2%	26	5.6%	8	2.5%	25	4.2%
足立区	10	3.8%	10	2.2%	10	3.1%	14	2.4%
葛飾区	6	2.3%	6	1.3%	3	0.9%	11	1.9%
江戸川区	6	2.3%	14	3.0%	6	1.9%	17	2.9%
23区計	223	85.8%	404	87.4%	302	95.0%	542	92.0%
区部以外 (市・郡・島部)	37	14.2%	58	12.6%	16	5.0%	47	8.0%
合 計	260	100.0%	462	100.0%	318	100.0%	589	100.0%

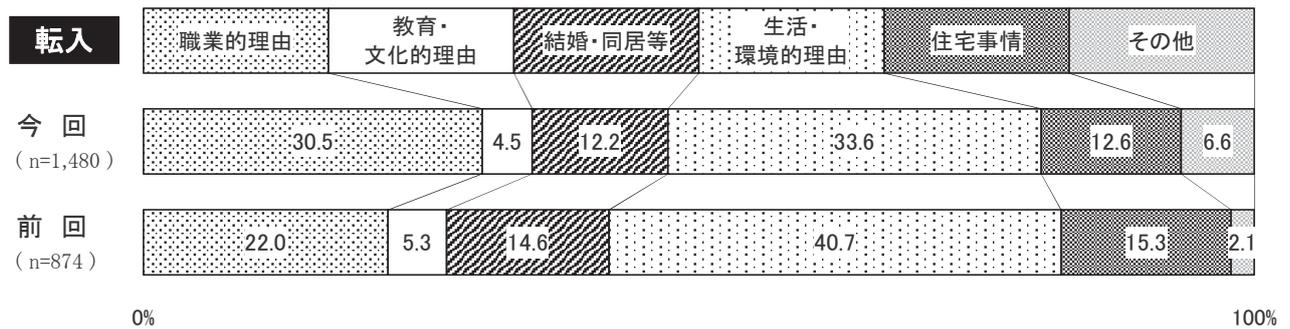
3) 理由別移動状況

(1) 世帯主等移動理由（全体）

① 転入

転入理由をみると、「生活・環境的理由」（33.6%）がもっとも多く、次いで「職業的理由」（30.5%）、「住宅事情」（12.6%）の順となっている。前回と比較すると、「職業的理由」が8.5ポイント増加し、「生活・環境的理由」が7.1ポイント、「住宅事情」が2.7ポイント、「結婚・同居等」が2.4ポイント減少している。（図Ⅲ-32）

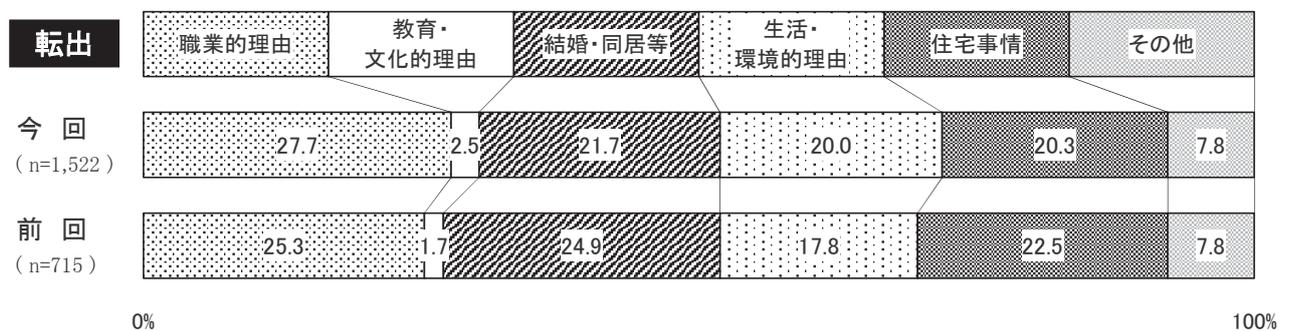
図Ⅲ-32 世帯主等転入理由（全体）



② 転出

転出理由をみると、「職業的理由」（27.7%）がもっとも多く、次いで「結婚・同居等」（21.7%）、「住宅事情」（20.3%）の順となっている。前回と比較すると、「職業的理由」が2.4ポイント、「生活・環境的理由」が2.2ポイント増加し、「結婚・同居等」が3.2ポイント、「住宅事情」が2.2ポイント減少している。（図Ⅲ-33）

図Ⅲ-33 世帯主等転出理由（全体）



③ 転入・転出別移動理由構成比の比較

移動理由別に転入と転出の割合を比較すると、「職業的理由」「教育・文化的理由」「生活・環境的理由」は転入の割合が転出を上回り、「結婚・同居等」「住宅事情」は、転出が転入を上回っている。転入－転出について前回と比較すると、「職業的理由」が前回（△3.3%）から6.1ポイント増加し2.8%となった。一方、「生活・環境的理由」は前回（22.9%）から9.3ポイント減少し13.6%となった。（表Ⅲ－9）

表Ⅲ－9 転入・転出別移動理由構成比の比較（全体）

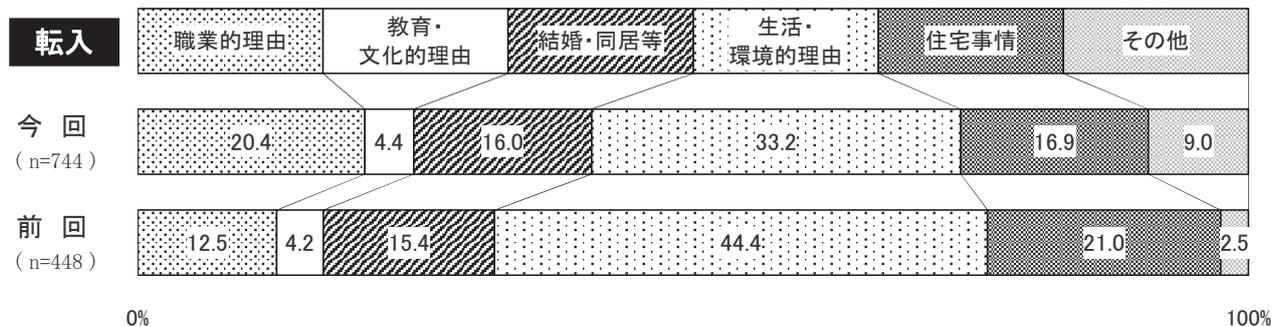
区分	転入		転出		転入－転出	
	前回	今回	前回	今回	前回	今回
	(n=874)	(n=1,480)	(n=715)	(n=1,522)		
職業的理由	22.0%	30.5%	25.3%	27.7%	△ 3.3	2.8
教育・文化的理由	5.3%	4.5%	1.7%	2.5%	3.6	2.0
結婚・同居等	14.6%	12.2%	24.9%	21.7%	△ 10.3	△ 9.5
生活・環境的理由	40.7%	33.6%	17.8%	20.0%	22.9	13.6
住宅事情	15.3%	12.6%	22.5%	20.3%	△ 7.2	△ 7.7
その他	2.1%	6.6%	7.8%	7.8%	△ 5.7	△ 1.2
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

（2）世帯主等移動理由（都内）

① 転入

都内から文京区への転入理由をみると、「生活・環境的理由」（33.2%）がもっとも多く、次いで「職業的理由」（20.4%）、「住宅事情」（16.9%）、「結婚・同居等」（16.0%）の順となっている。前回と比較すると、「職業的理由」が7.9ポイント増加し、「生活・環境的理由」が11.2ポイント、「住宅事情」が4.1ポイント減少している。（図Ⅲ－34）

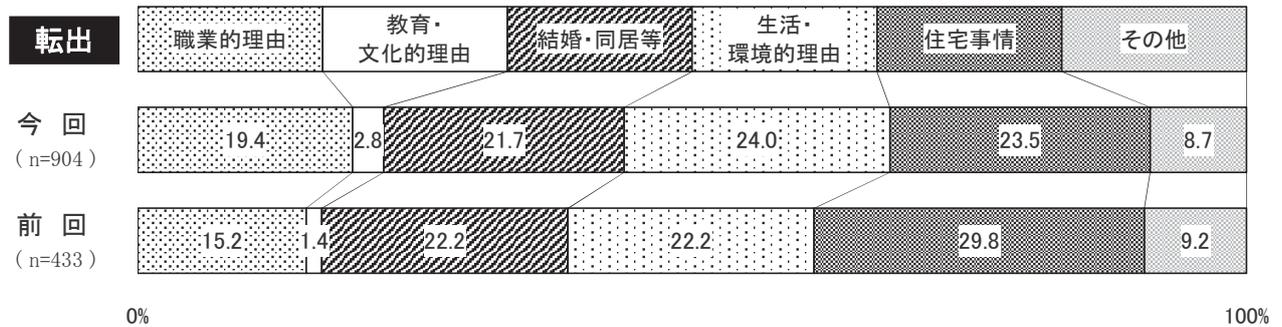
図Ⅲ－34 世帯主等転入理由（都内）



② 転出

文京区から都内への転出理由をみると、「生活・環境的理由」（24.0%）がもっとも多く、次いで「住宅事情」（23.5%）、「結婚・同居等」（21.7%）の順となっている。前回と比較すると、「職業的理由」が4.2ポイント、「生活・環境的理由」が1.8ポイント増加し、「住宅事情」が6.3ポイント減少している。（図Ⅲ－35）

図Ⅲ－35 世帯主等転出理由（都内）



③ 転入・転出別移動理由構成比の比較

移動理由別に転入と転出の割合を比較すると、「職業的理由」「教育・文化的理由」「生活・環境的理由」は、転入の割合が転出を上回り、「結婚・同居等」「住宅事情」は、転出が転入を上回っている。転入－転出について前回と比較すると、「職業的理由」が前回（△2.7%）から3.7ポイント増加し1.0%となった。一方、「生活・環境的理由」は前回（22.2%）から13.0ポイント減少し9.2%となった。（表Ⅲ－10）

表Ⅲ－10 転入・転出別移動理由構成比の比較（都内）

区分	転入		転出		転入－転出	
	前回	今回	前回	今回	前回	今回
	(n=448)	(n=744)	(n=433)	(n=904)		
職業的理由	12.5%	20.4%	15.2%	19.4%	△ 2.7	1.0
教育・文化的理由	4.2%	4.4%	1.4%	2.8%	2.8	1.6
結婚・同居等	15.4%	16.0%	22.2%	21.7%	△ 6.8	△ 5.7
生活・環境的理由	44.4%	33.2%	22.2%	24.0%	22.2	9.2
住宅事情	21.0%	16.9%	29.8%	23.5%	△ 8.8	△ 6.6
その他	2.5%	9.0%	9.2%	8.7%	△ 6.7	0.3
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

(3) 町名別移動理由

① 転入

転入理由を町名別にみると、19地区中13地区では「生活・環境的理由」、4地区では「職業的理由」、1地区では「職業的理由」と「生活・環境的理由」が同率でもっとも多くなっている。（後楽は、回答数が10未満のためコメントを省略している。）

項目別では、「職業的理由」は春日（44.0%）、目白台（36.4%）、大塚（35.8%）の順となっている。

「教育・文化的理由」は向丘（11.6%）、音羽（10.9%）、弥生（7.1%）の順となっている。

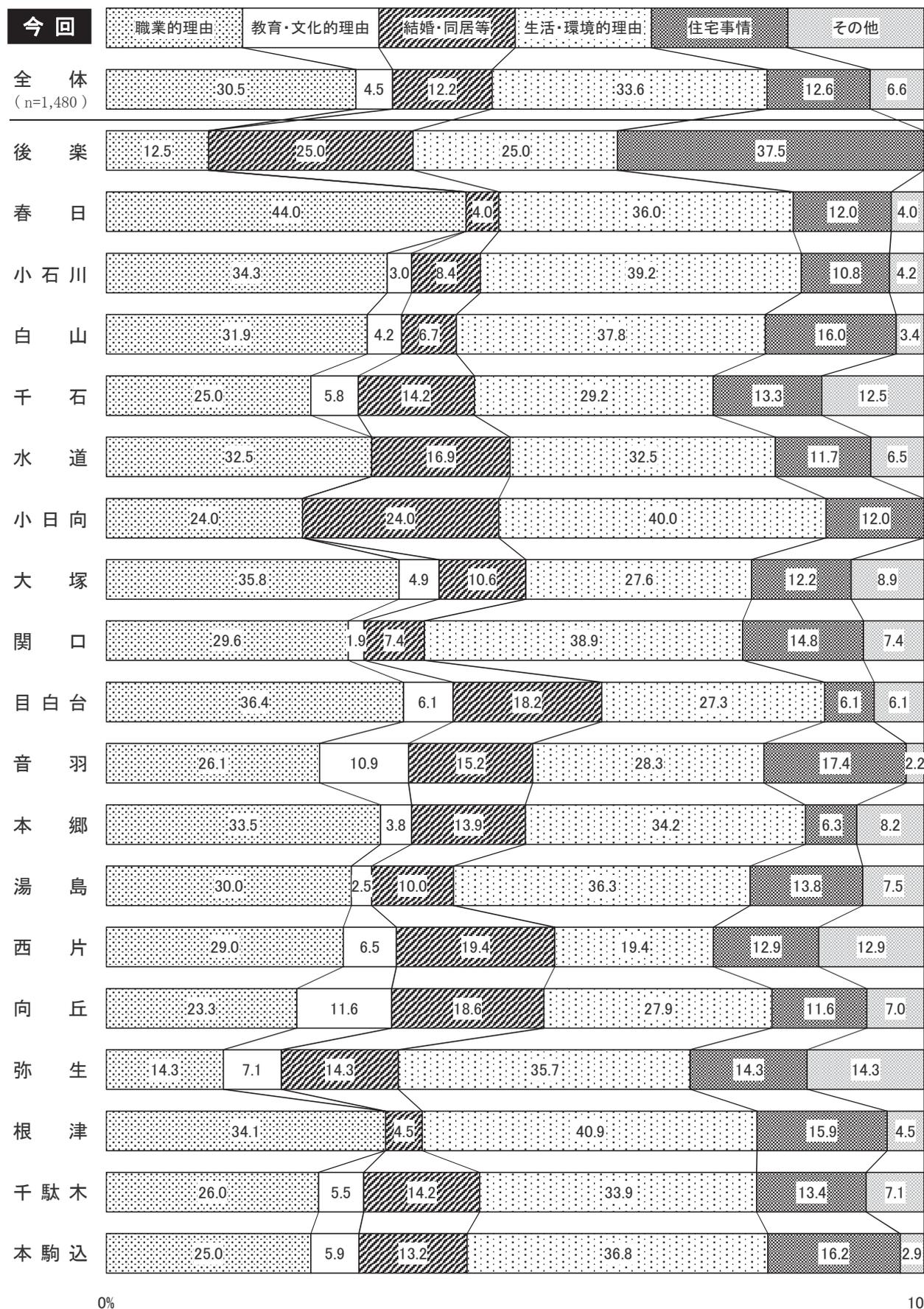
「結婚・同居等」は、小日向（24.0%）、西片（19.4%）、向丘（18.6%）の順となっている。

「生活・環境的理由」は根津（40.9%）、小日向（40.0%）、小石川（39.2%）の順となっている。

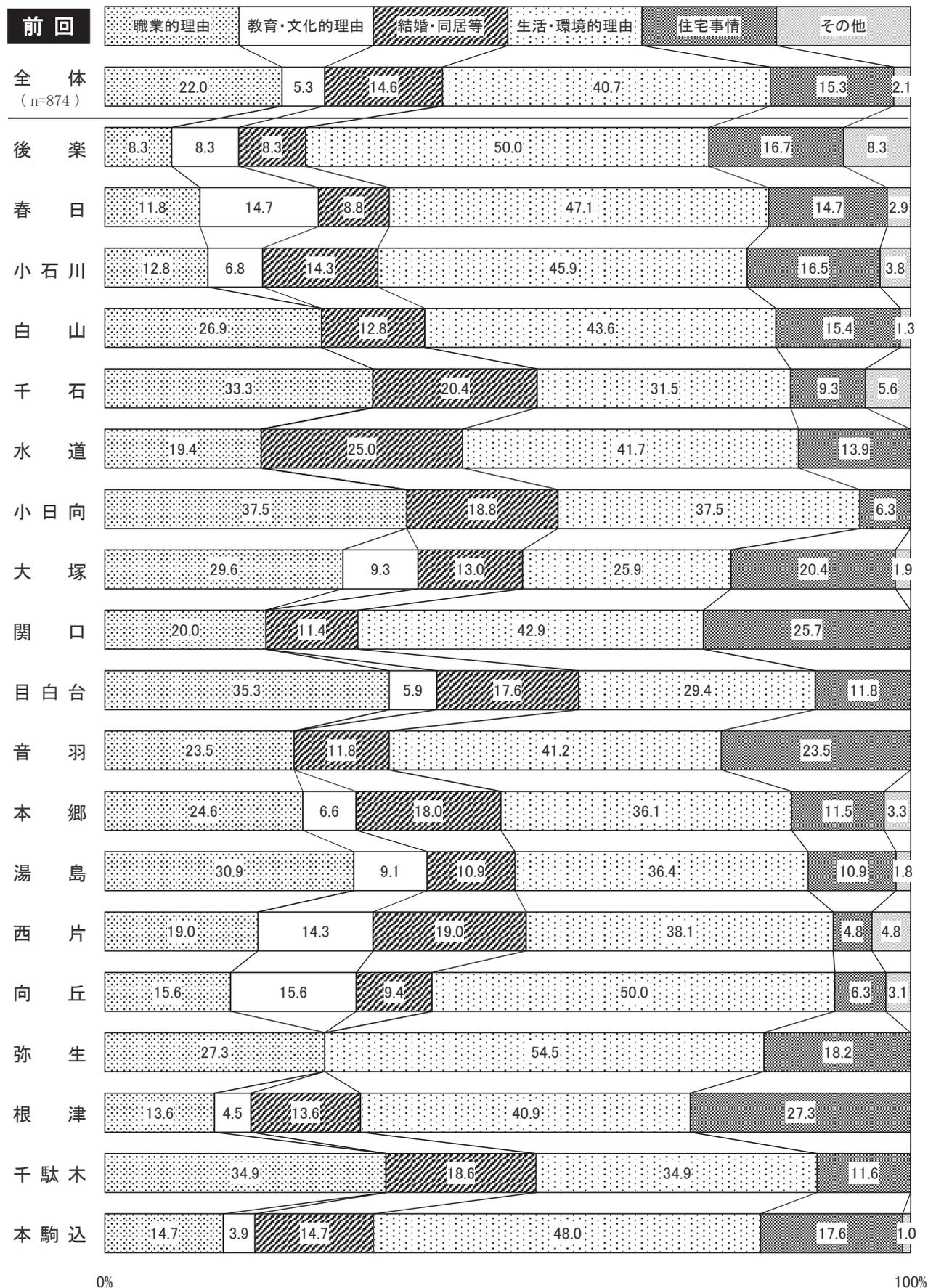
「住宅事情」は音羽（17.4%）、本駒込（16.2%）、白山（16.0%）の順となっている。

（図Ⅲ-36）

図Ⅲ-36 転入地(町名)別転入理由【今回】



図Ⅲ-37 転入地(町名)別転入理由【前回】



② 転出

転出理由を町名別にみると、19地区中11地区では「職業的理由」が、3地区では「結婚・同居等」が、2地区では「住宅事情」が、1地区では「生活・環境的理由」がそれぞれもっとも多くなっている。残りの地区においては、関口では「職業的理由」と「結婚・同居等」がそれぞれもっとも多くなっている。（弥生は、回答数が10未満のためコメントを省略している。）

項目別では、「職業的理由」は湯島（35.0%）、水道（34.9%）、向丘（34.6%）の順となっている。

「教育・文化的理由」は10%を超える地区は西片（10.0%）のみとなっている。

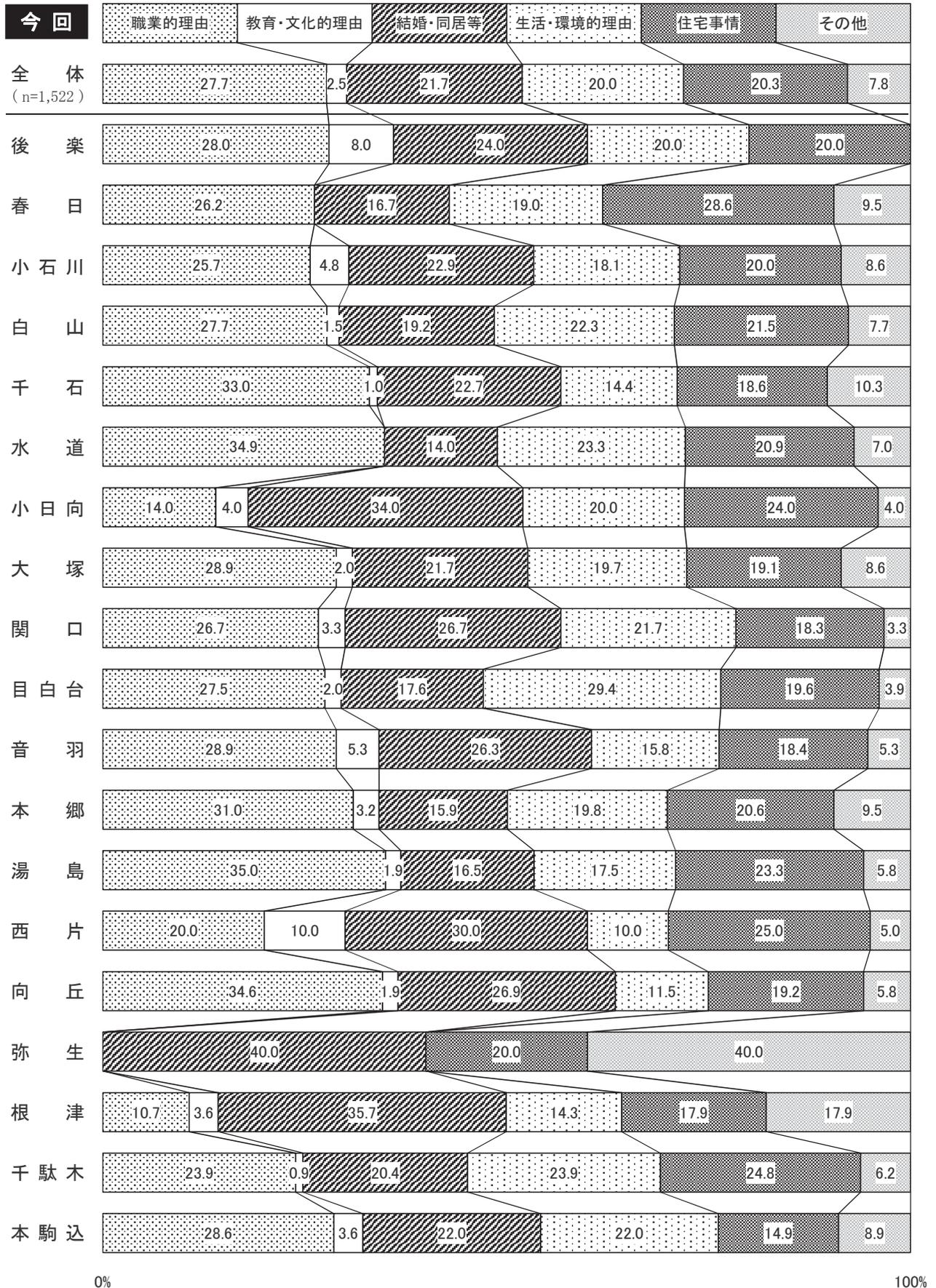
「結婚・同居等」は根津（35.7%）、小日向（34.0%）、西片（30.0%）の順となっている。

「生活・環境的理由」は目白台（29.4%）、千駄木（23.9%）、水道（23.3%）の順となっている。

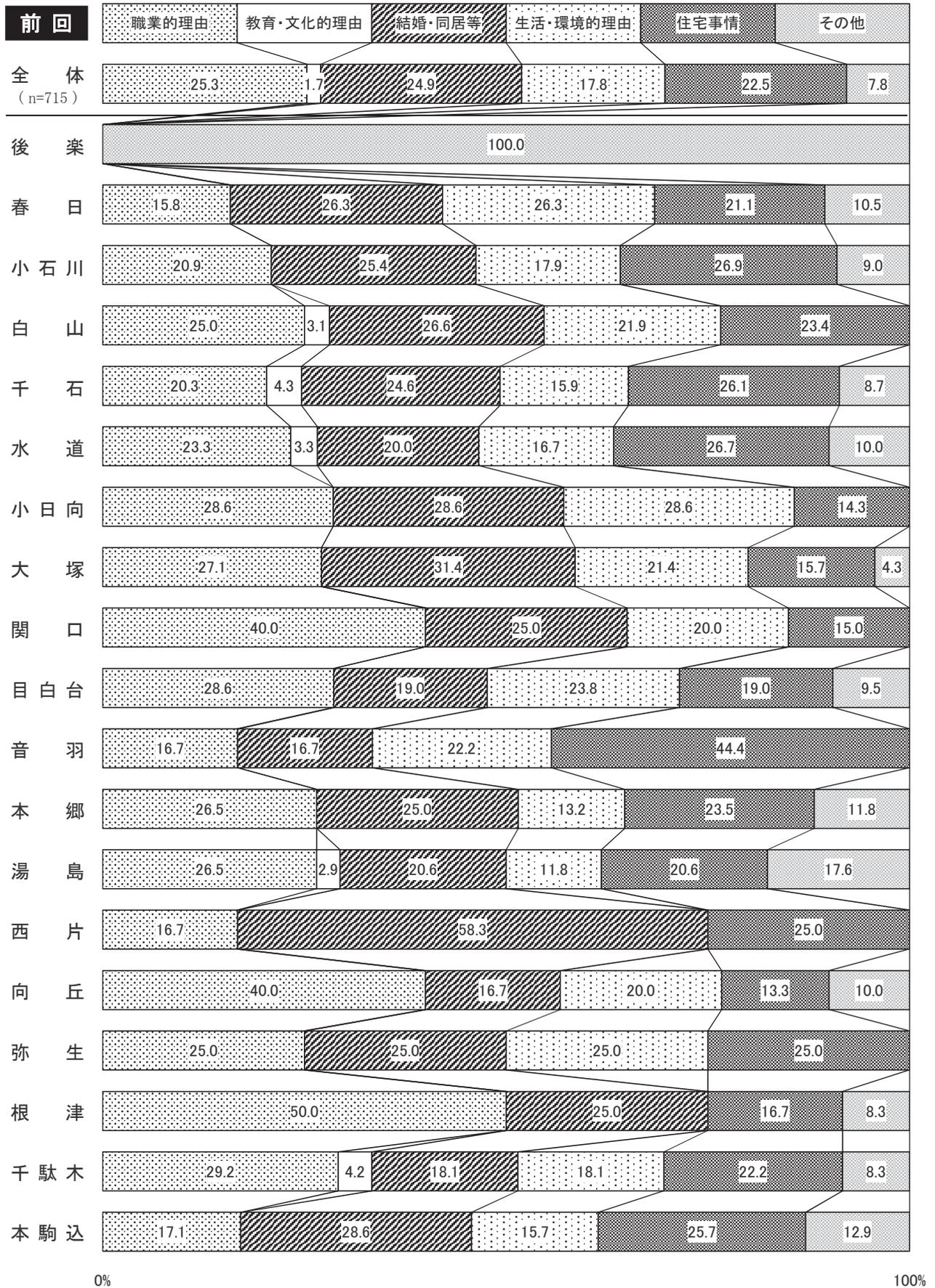
「住宅事情」は春日（28.6%）、西片（25.0%）、千駄木（24.8%）の順となっている。

（図Ⅲ－38）

図Ⅲ-38 前住地(町名)別転出理由【今回】



図Ⅲ-39 前住地(町名)別転出理由【前回】



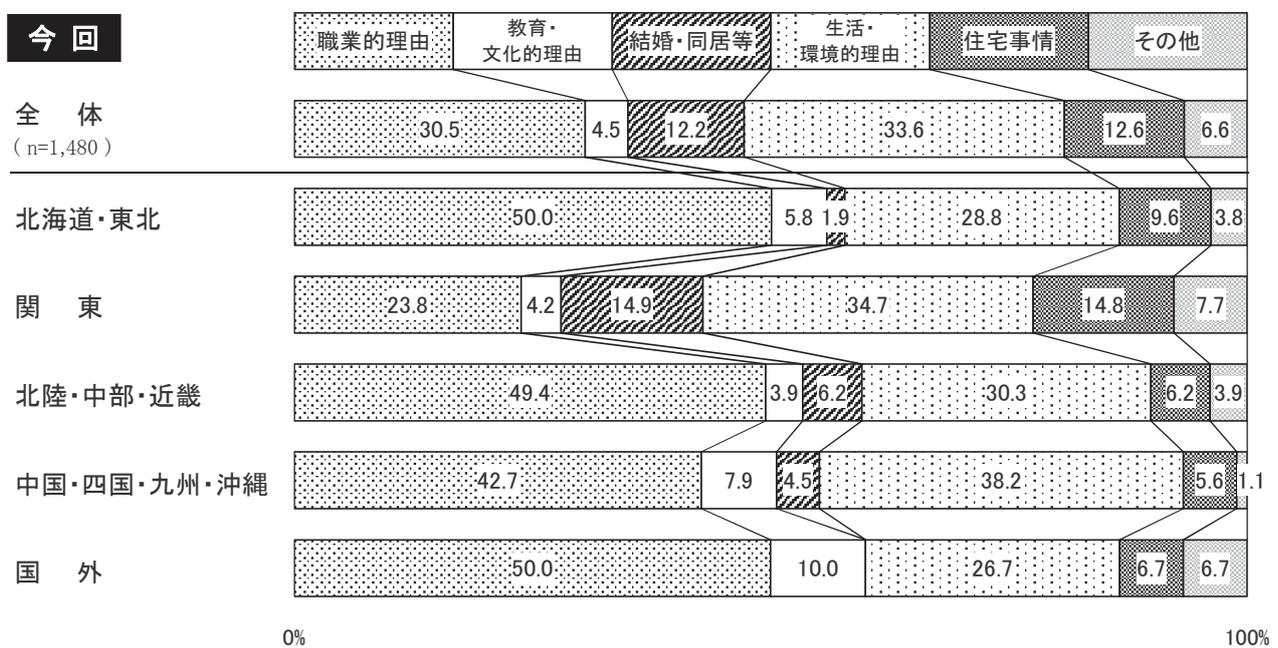
(4) 地方別移動理由 (全国)

① 転入

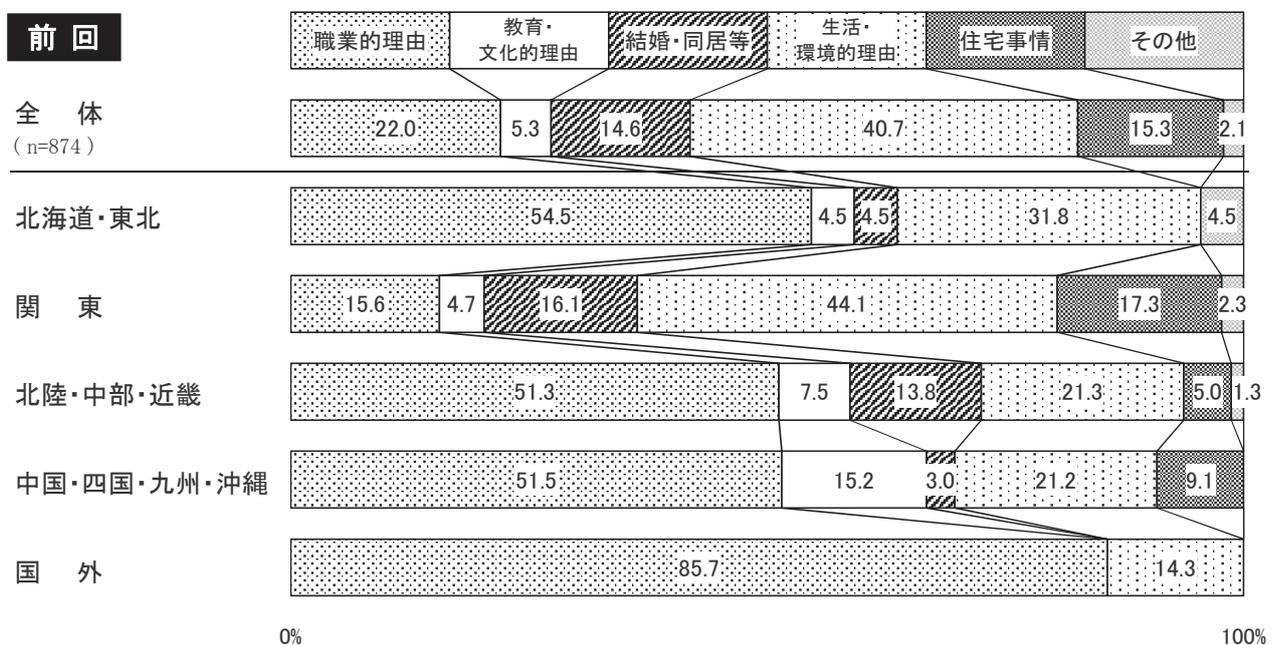
前住地(地方)別に転入理由をみると、関東以外の各地方では「職業的理由」が40%を上回りもっとも多くなっているが、前回と比較して「職業的理由」の割合は減少している。

関東では「生活・環境的理由」(34.7%)がもっとも多く、次いで「職業的理由」(23.8%)、「結婚・同居等」(14.9%)の順となっている。前回と比較して「生活・環境的理由」は9.4ポイント減少し、「職業的理由」が8.2ポイント増加している。(国外は回答数が少ないためコメントを省略している。)(図Ⅲ-40、41)

図Ⅲ-40 前住地(地方)別転入理由【今回】



図Ⅲ-41 前住地(地方)別転入理由【前回】

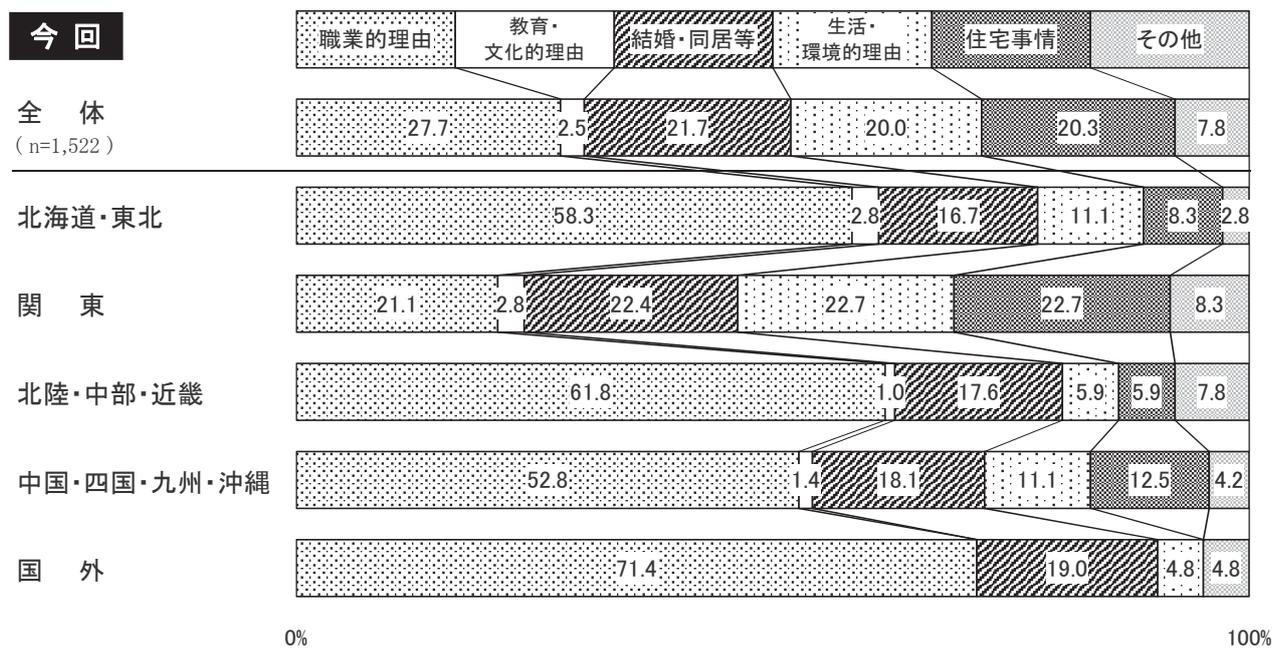


② 転出

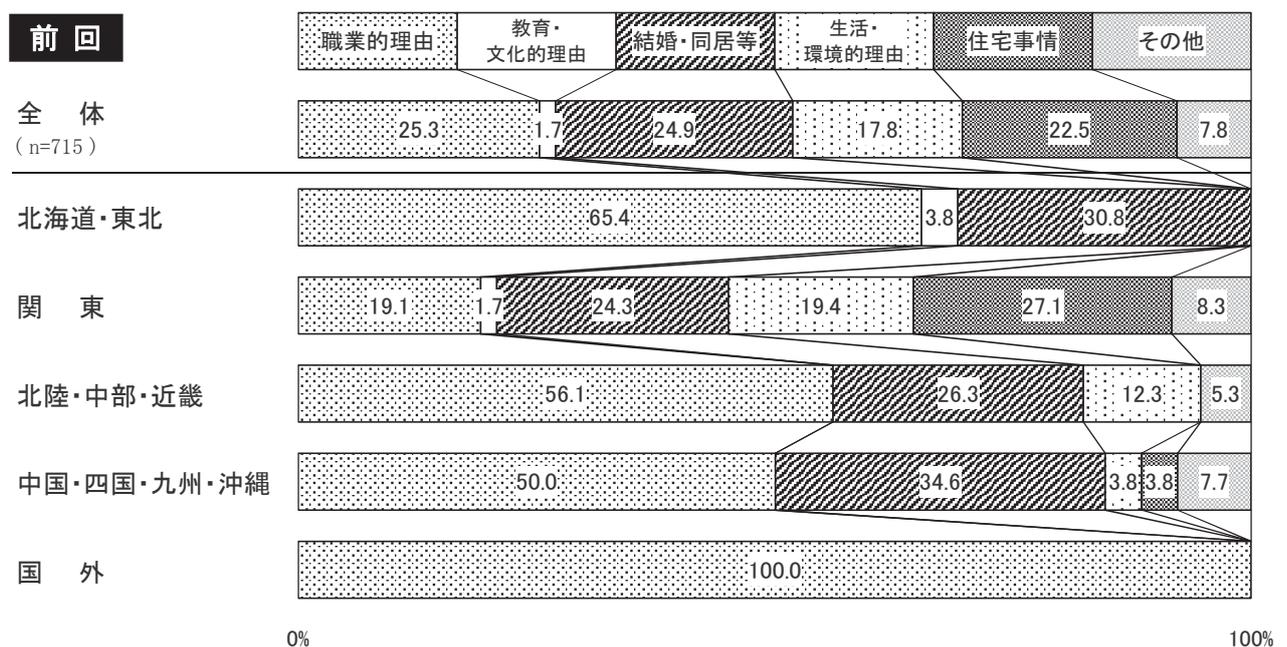
転出地（地方）別に転出理由をみると、関東以外の各地方では「職業的理由」が50%を上回りもっとも多く、次いで「結婚・同居等」の順となっている。前回と比較すると、北陸・中部・近畿では「職業的理由」が5.7ポイント増加している。

関東では「生活・環境的理由」と「住宅事情」（ともに22.7%）がもっとも多く、次いで「結婚・同居等」（22.4%）、「職業的理由」（21.1%）の順となっている。前回と比較して「住宅事情」が4.4ポイント減少している。（図Ⅲ-42、43）

図Ⅲ-42 転出地(地方)別転出理由【今回】



図Ⅲ-43 転出地(地方)別転出理由【前回】

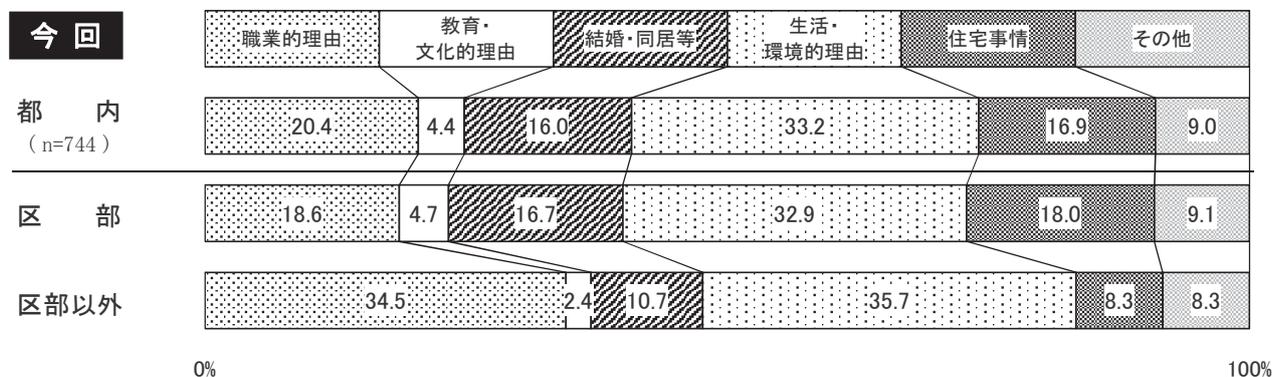


(5) 地方別移動理由（都内）

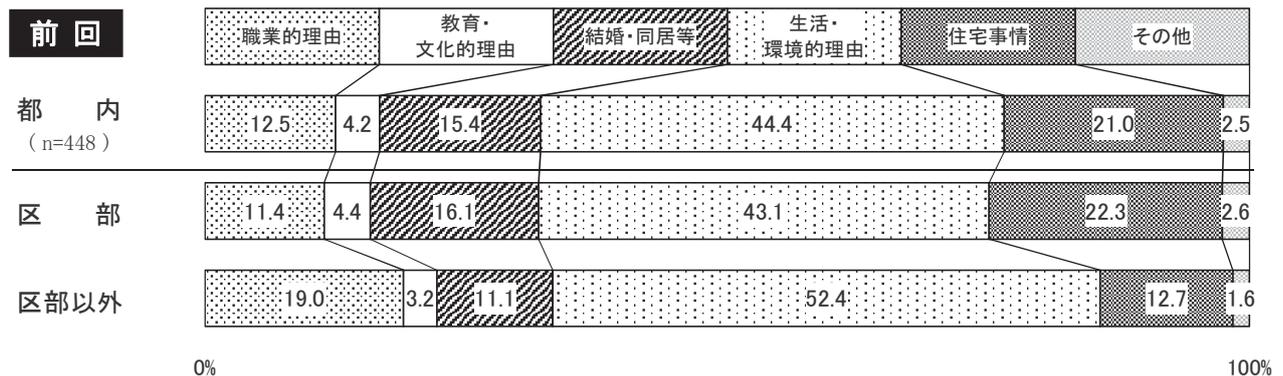
① 転入

前住地（都内）別に転入理由をみると、区部と区部以外（市・郡・島部）ともに「生活・環境的理由」の割合がもっとも多く（区部32.9%、区部以外35.7%）、次いで、区部では「職業的理由」（18.6%）、「住宅事情」（18.0%）、「結婚・同居等」（16.7%）の順、区部以外では「職業的理由」（34.5%）、「結婚・同居等」（10.7%）、「住宅事情」（8.3%）の順となっている。前回と比較すると、区部では「職業的理由」が7.2ポイント増加し、「生活・環境的理由」が10.2ポイント減少している。区部以外では「職業的理由」が15.5ポイント増加し、「生活・環境的理由」が16.7ポイント減少している。（図Ⅲ-44、45）

図Ⅲ-44 前住地(都内)別転入理由【今回】



図Ⅲ-45 前住地(都内)別転入理由【前回】

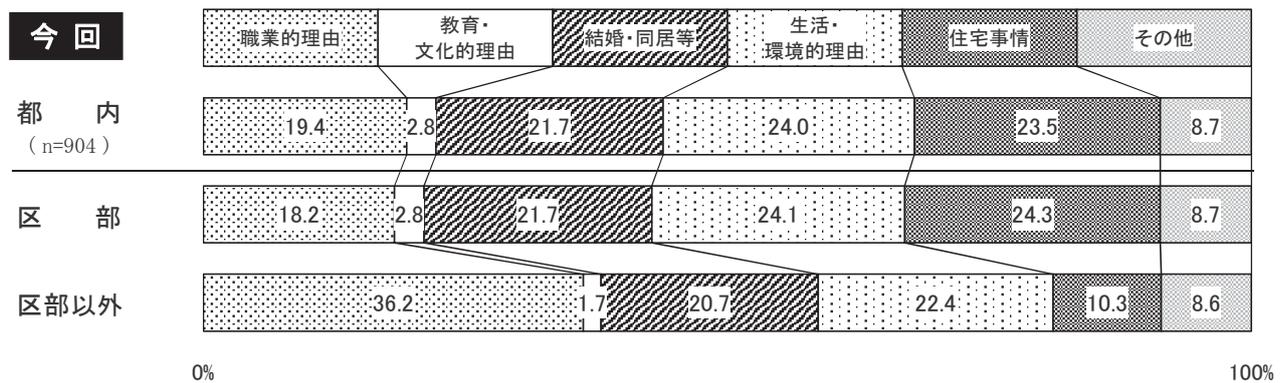


② 転出

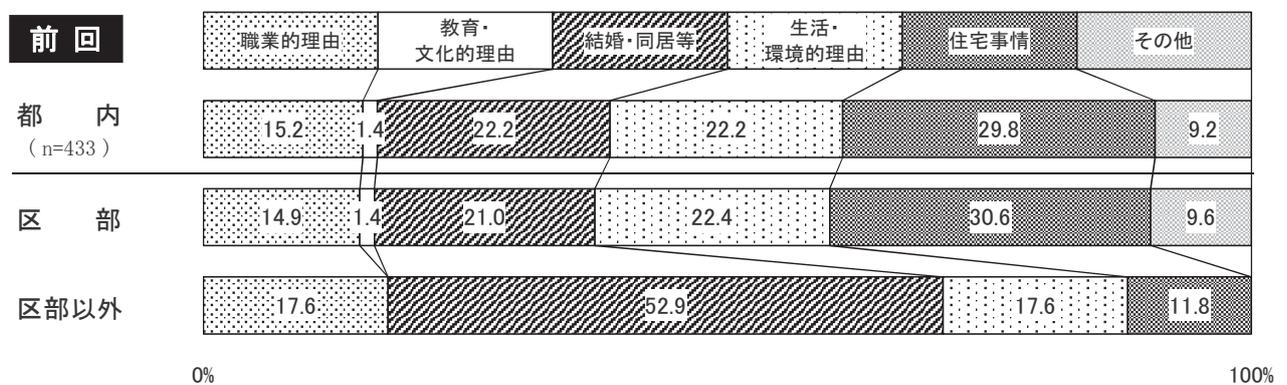
転出地（都内）別に転出理由をみると、区部では「住宅事情」（24.3%）が、区部以外では「職業的理由」（36.2%）が、それぞれもっとも多くなっている。前回と比較すると、区部では「職業的理由」が3.3ポイント増加し、「住宅事情」が6.3ポイント減少している。区部以外では「職業的理由」が18.6ポイント、「生活・環境的理由」が4.8ポイントそれぞれ増加し、「結婚・同居等」が32.2ポイント減少している。

（図Ⅲ－46、47）

図Ⅲ－46 転出地（都内）別転出理由【今回】



図Ⅲ－47 転出地（都内）別転出理由【前回】



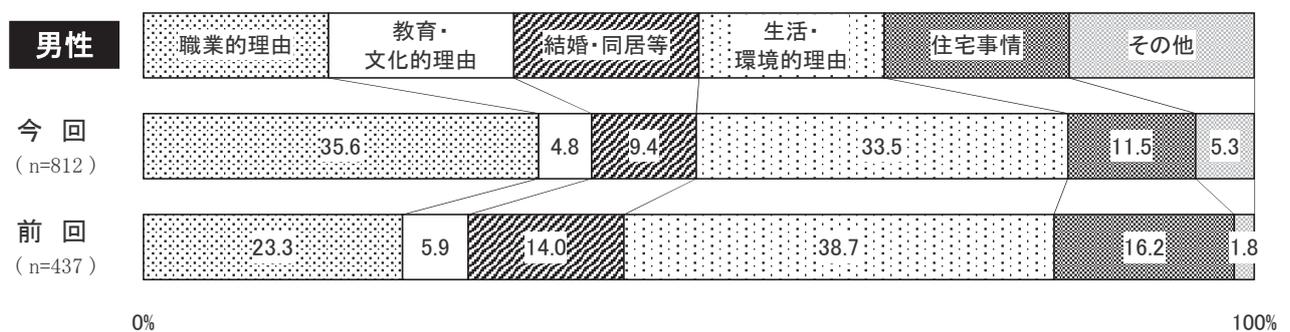
(6) 男女別移動理由

① 転入

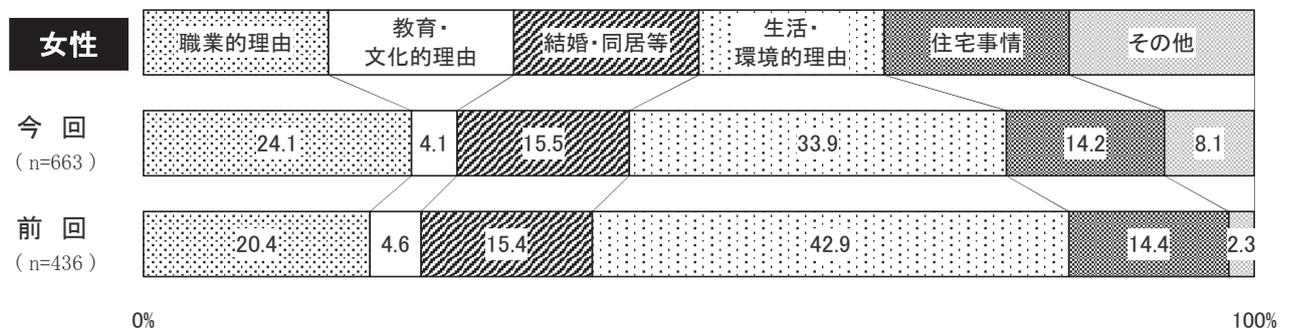
転入世帯主等の男女別の転入理由をみると、男性は「職業的理由」(35.6%)の割合がもっとも多く、次いで「生活・環境的理由」(33.5%)、「住宅事情」(11.5%)の順、女性は「生活・環境的理由」(33.9%)の割合がもっとも多く、次いで「職業的理由」(24.1%)、「結婚・同居等」(15.5%)の順となっている。男性・女性ともに「生活・環境的理由」が前回より減少し、「職業的理由」が前回より増加している。

(図Ⅲ-48、49)

図Ⅲ-48 男女別転入理由【男性】



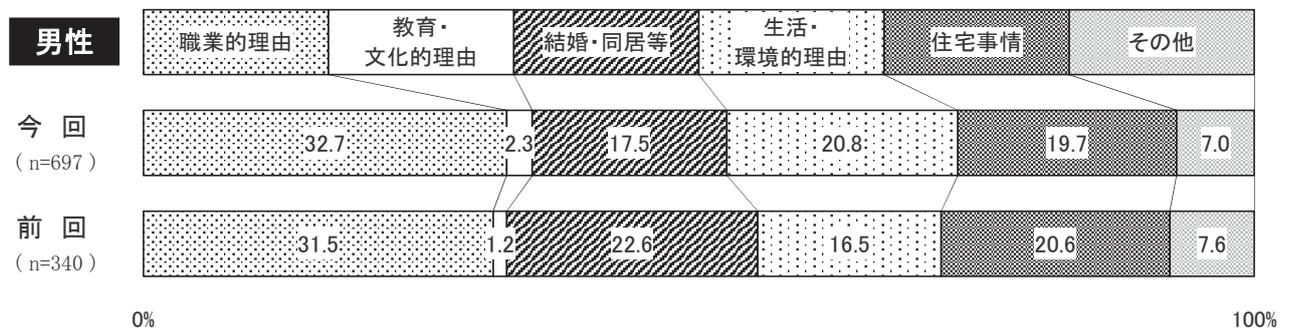
図Ⅲ-49 男女別転入理由【女性】



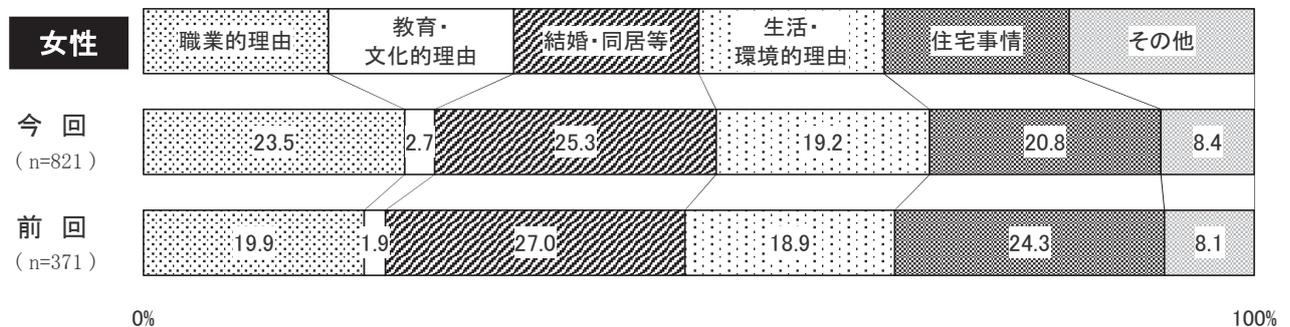
② 転出

転出世帯主等の男女別の転出理由をみると、男性は「職業的理由」（32.7%）がもっとも多く、次いで「生活・環境的理由」（20.8%）、「住宅事情」（19.7%）の順となっている。前回と比較すると「生活・環境的理由」が4.3ポイント増加し、「結婚・同居等」が5.1ポイント減少している。女性は「結婚・同居等」（25.3%）がもっとも多く、次いで「職業的理由」（23.5%）、「住宅事情」（20.8%）の順となっており、前回と比較すると、「職業的理由」が3.6ポイント増加し、「住宅事情」が3.5ポイント減少している。（図Ⅲ－50、51）

図Ⅲ－50 男女別転出理由【男性】



図Ⅲ－51 男女別転出理由【女性】



(7) 年齢階層別移動理由

① 転入

回答者の年齢構成をみると、25～34歳（43.4%）がもっとも多く、次いで15～24歳（23.1%）、35～44歳（17.0%）となっている。（図Ⅲ-11）

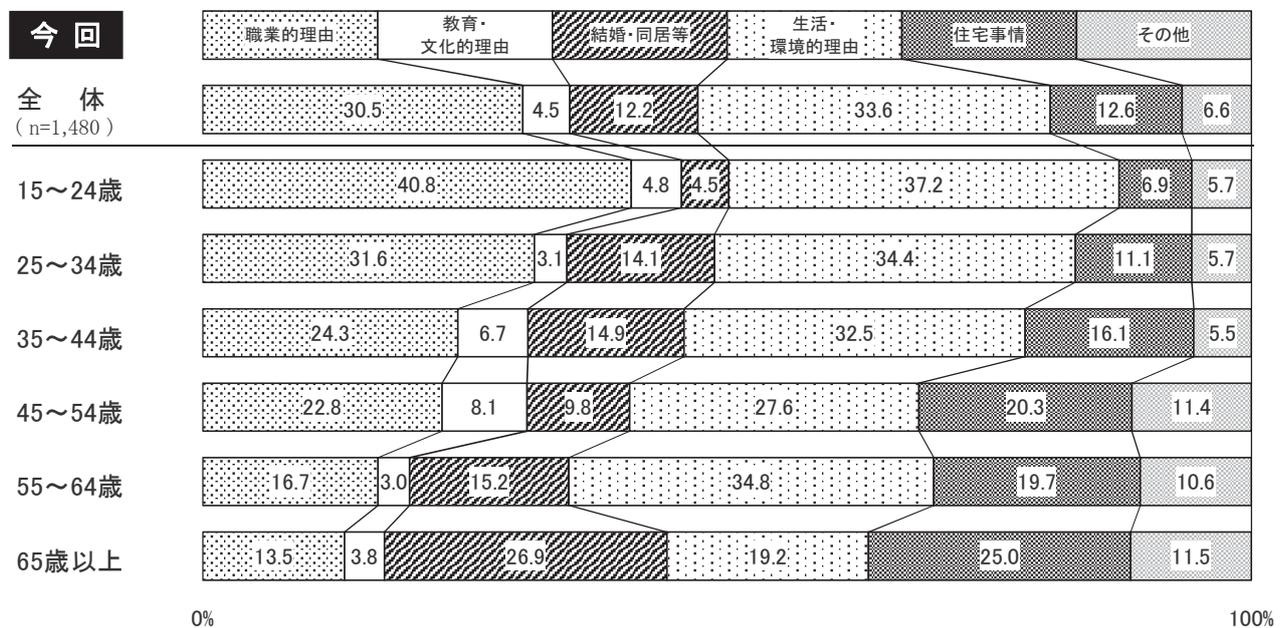
年齢階層別の転入理由をみると、「職業的理由」は、15～24歳（40.8%）がもっとも多くなっている。前回と比較すると、8.4ポイント増加している。

「生活・環境的理由」は15～24歳（37.2%）がもっとも多くなっているが、前回より9.3ポイント減少している。

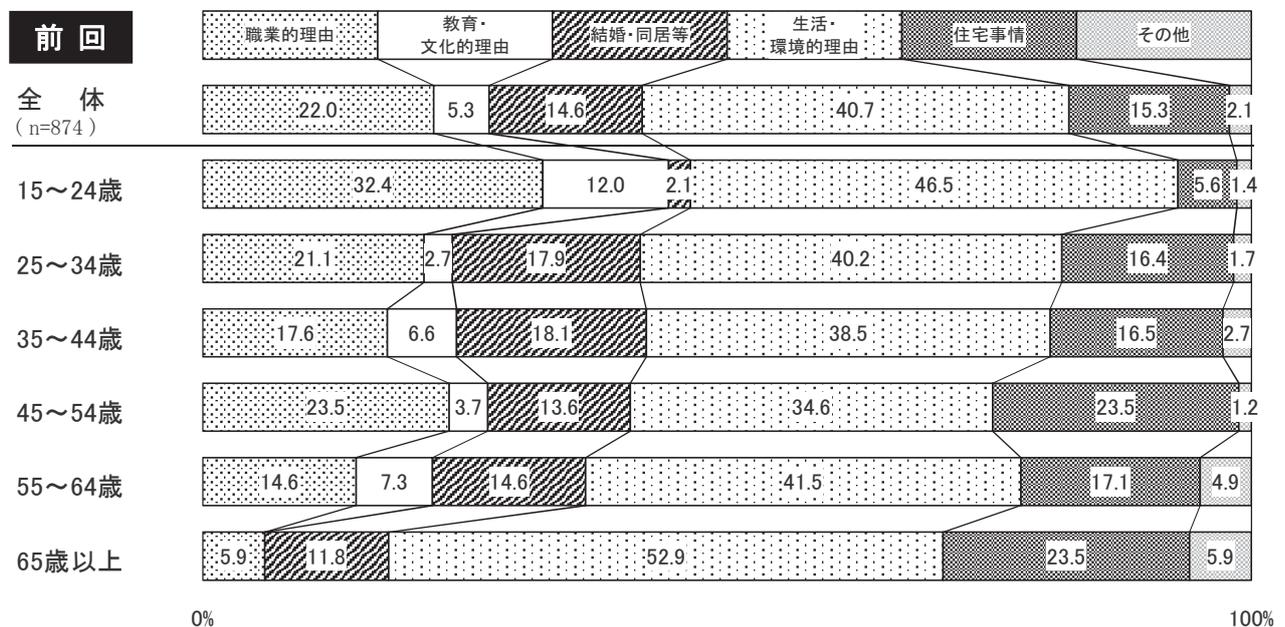
「結婚・同居等」は65歳以上（26.9%）でもっとも多く、前回より15.1ポイント増加している。

「住宅事情」は25～54歳の各階層で前回より減少している。（図Ⅲ-52、53）

図Ⅲ-52 年齢階層別転入理由【今回】



図Ⅲ-53 年齢階層別転入理由【前回】



② 転出

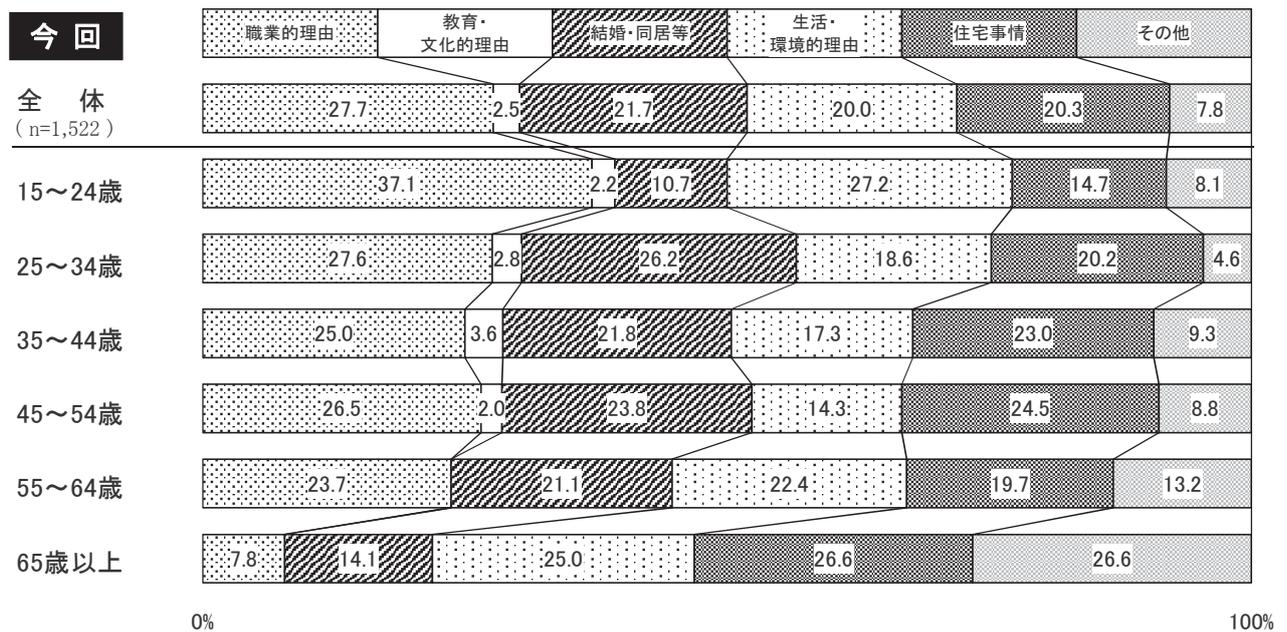
回答者の年齢構成をみると、25～34歳（45.8%）がもっとも多く、次いで15～24歳（17.9%）、35～44歳（16.8%）となっている。（図Ⅲ-11）

年齢階層別の転出理由をみると、「職業的理由」は、15～24歳（37.1%）がもっとも多くなっているが、前回と比較すると、4.8ポイント減少している。

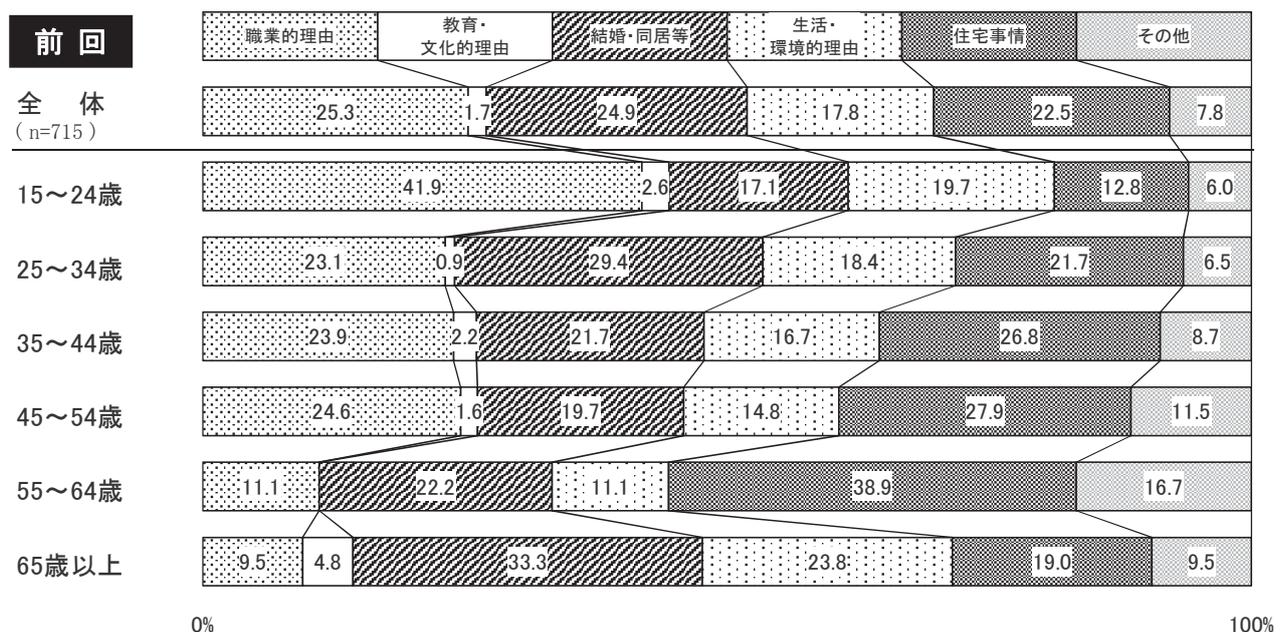
「生活・環境的理由」は15～24歳（27.2%）がもっとも多くなっており、前回と比較すると7.5ポイント増加している。

「住宅事情」は65歳以上（26.6%）がもっとも多く、前回と比較すると7.6ポイント増加している。（図Ⅲ-54、55）

図Ⅲ-54 年齢階層別転出理由【今回】



図Ⅲ-55 年齢階層別転出理由【前回】

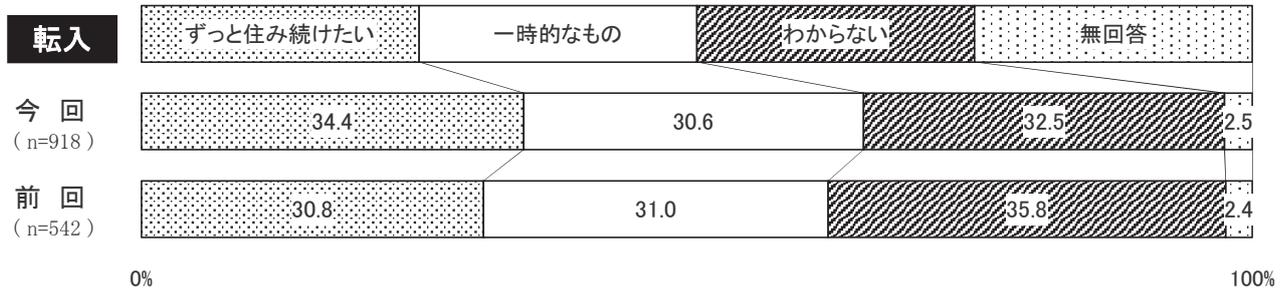


4) 定住志向

(1) 転入・転出別定住志向

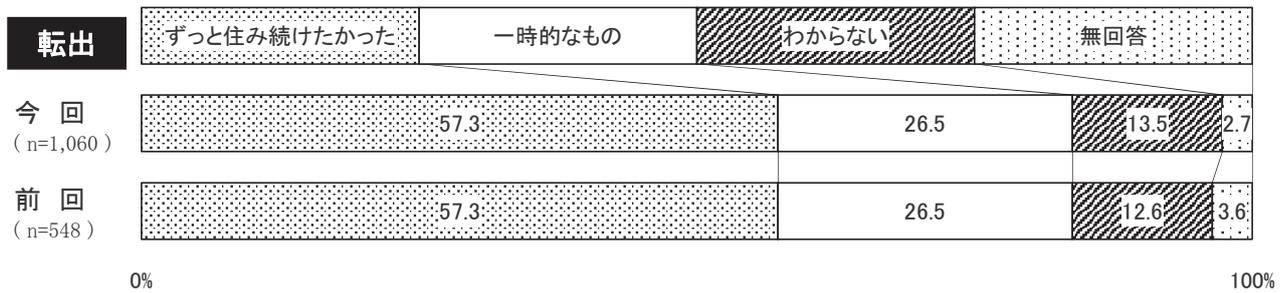
① 転入

図Ⅲ-56 定住志向【転入】



② 転出

図Ⅲ-57 定住志向【転出】

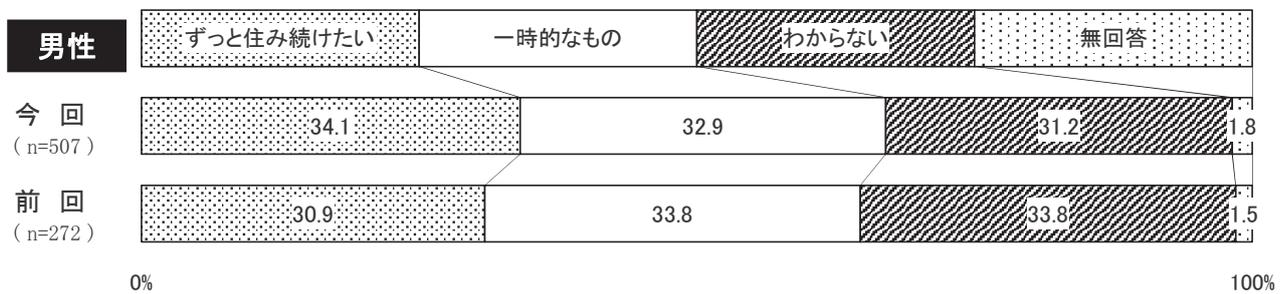


(2) 男女別定住志向

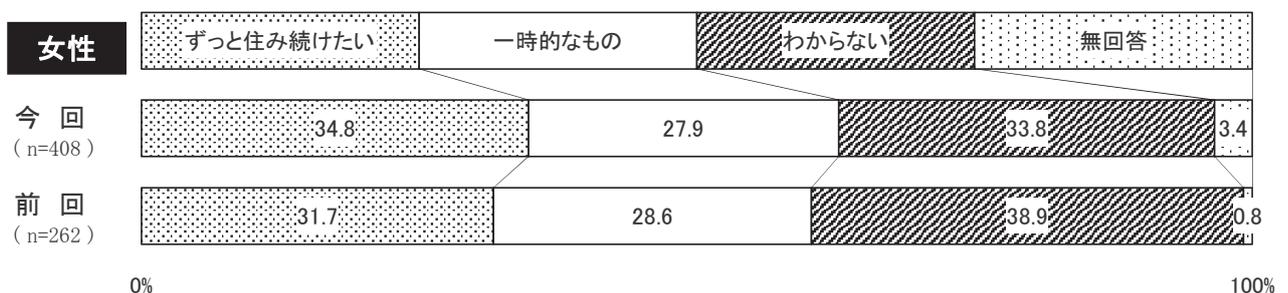
① 転入

転入者の定住志向を男女別にみると、男性は「ずっと住みたい」、「一時的なものと考えている」、「わからない」の順となっており、女性は「ずっと住みたい」、「わからない」、「一時的なもの」の順となっている。前回と比較すると、「ずっと住みたい」は、男性で3.2ポイント、女性で3.1ポイントそれぞれ増加している。(図Ⅲ-58、59)

図Ⅲ-58 男女別定住志向【転入】【男性】



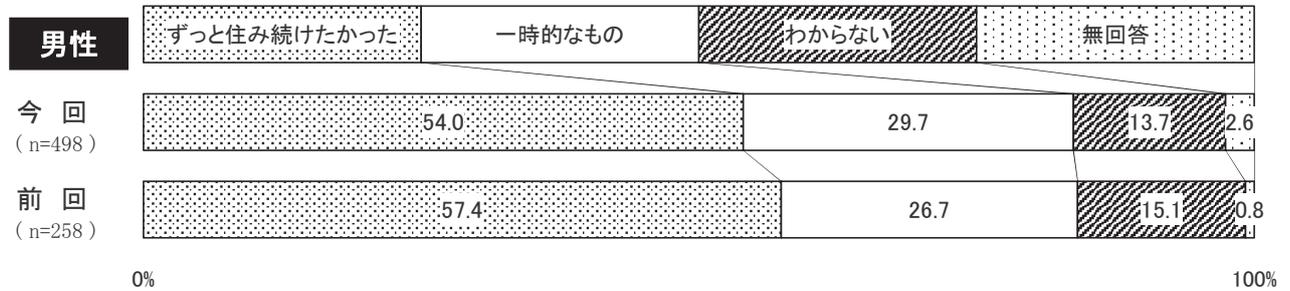
図Ⅲ-59 男女別定住志向【転入】【女性】



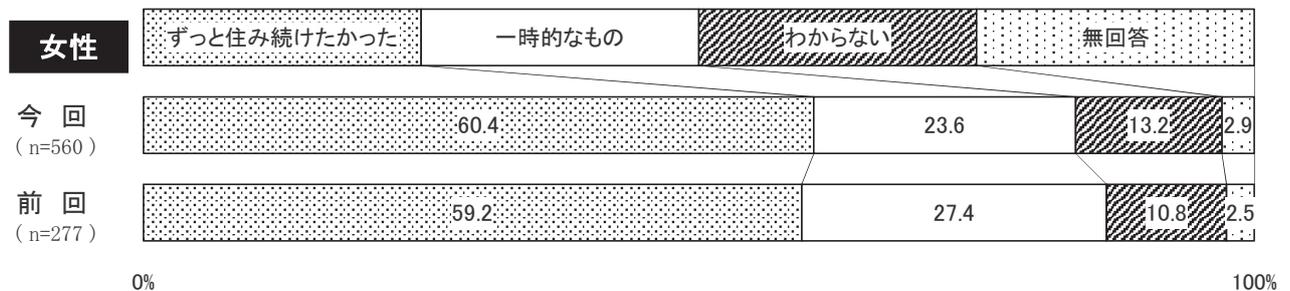
② 転出

転出者の定住志向を男女別にみると、男女とも「ずっと住み続けたかった」、「一時的なものと考えていた」、「わからない」の順となっており、前回と同様の傾向となっている。前回と比較すると、「ずっと住み続けたかった」は、男性で3.4ポイント減少している。（図Ⅲ-60、61）

図Ⅲ-60 男女別定住志向【転出】【男性】



図Ⅲ-61 男女別定住志向【転出】【女性】

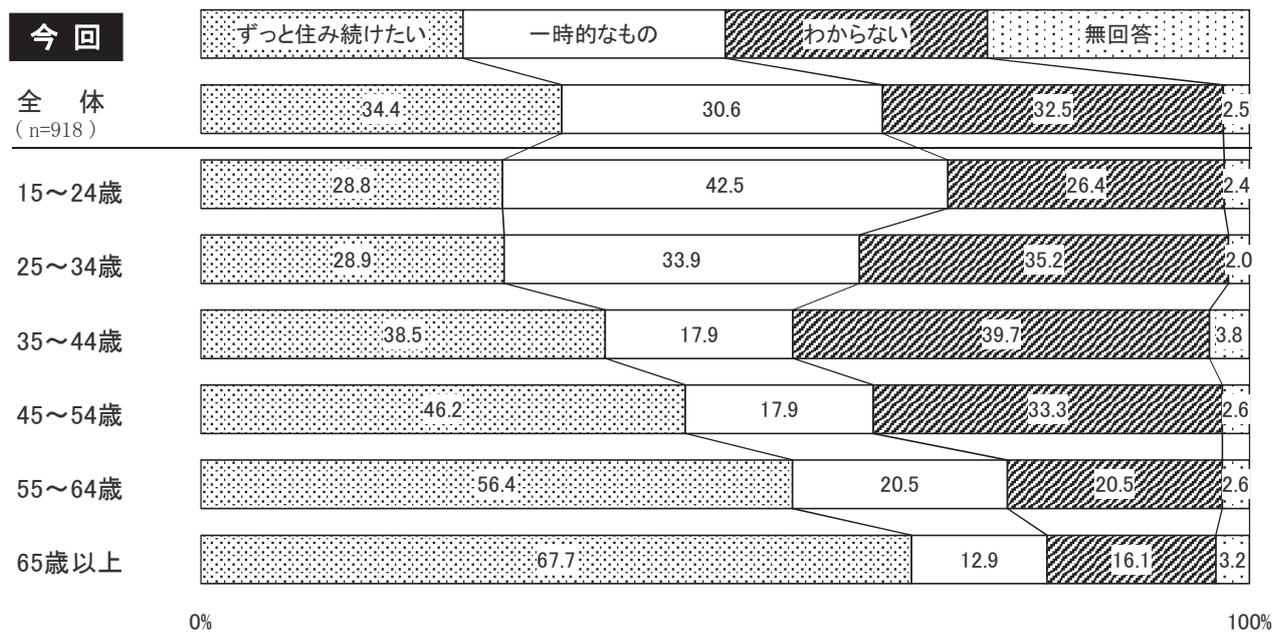


(3) 年齢階層別定住志向

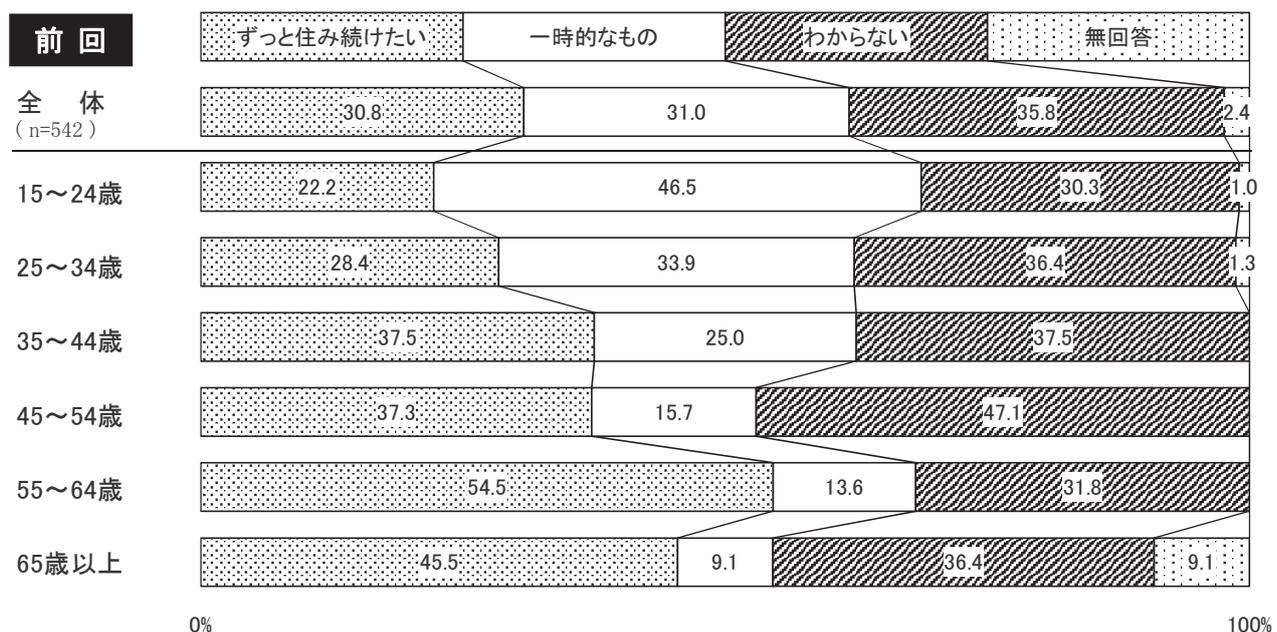
① 転入

転入者の定住志向を年齢階層別にみると、「ずっと住みたい」の割合は、65歳以上（67.7%）がもっとも多く、年齢が高くなるほど定住志向も高まる傾向にある。前回と比較すると、「ずっと住みたい」の割合は、すべての階層で増加しており、65歳以上は22.2ポイント、45～54歳は8.9ポイント、15～24歳で6.6ポイントそれぞれ前回より増加している。（図Ⅲ－62、63）

図Ⅲ－62 年齢階層別定住志向【転入】【今回】



図Ⅲ－63 年齢階層別定住志向【転入】【前回】

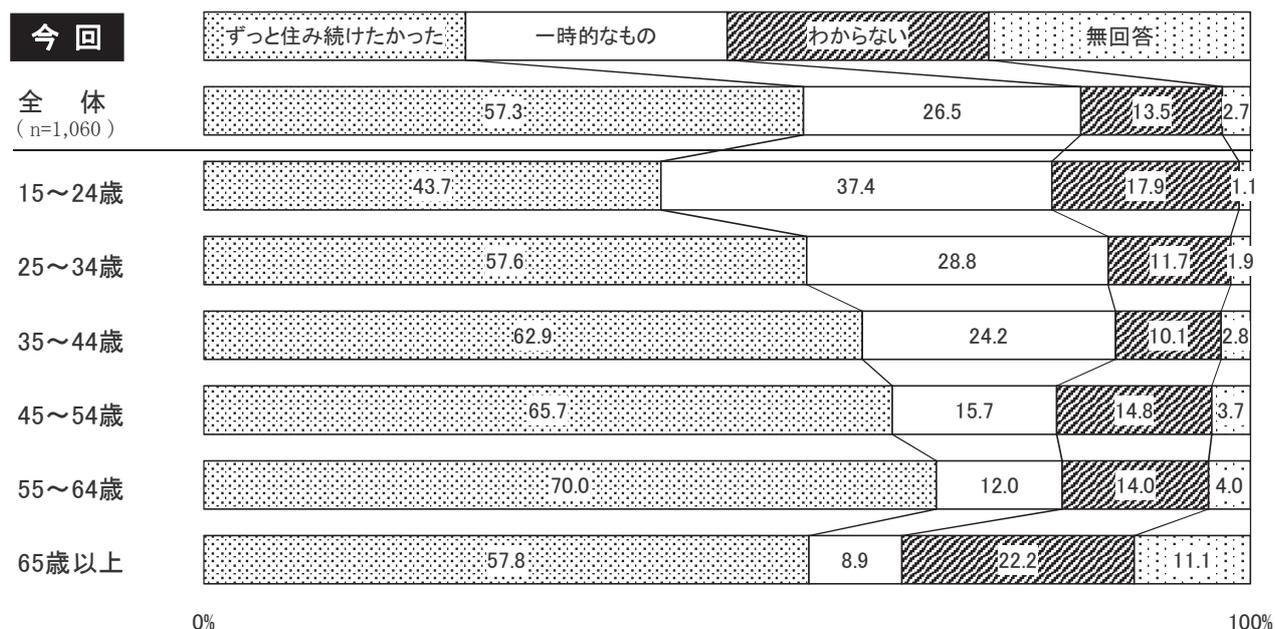


② 転出

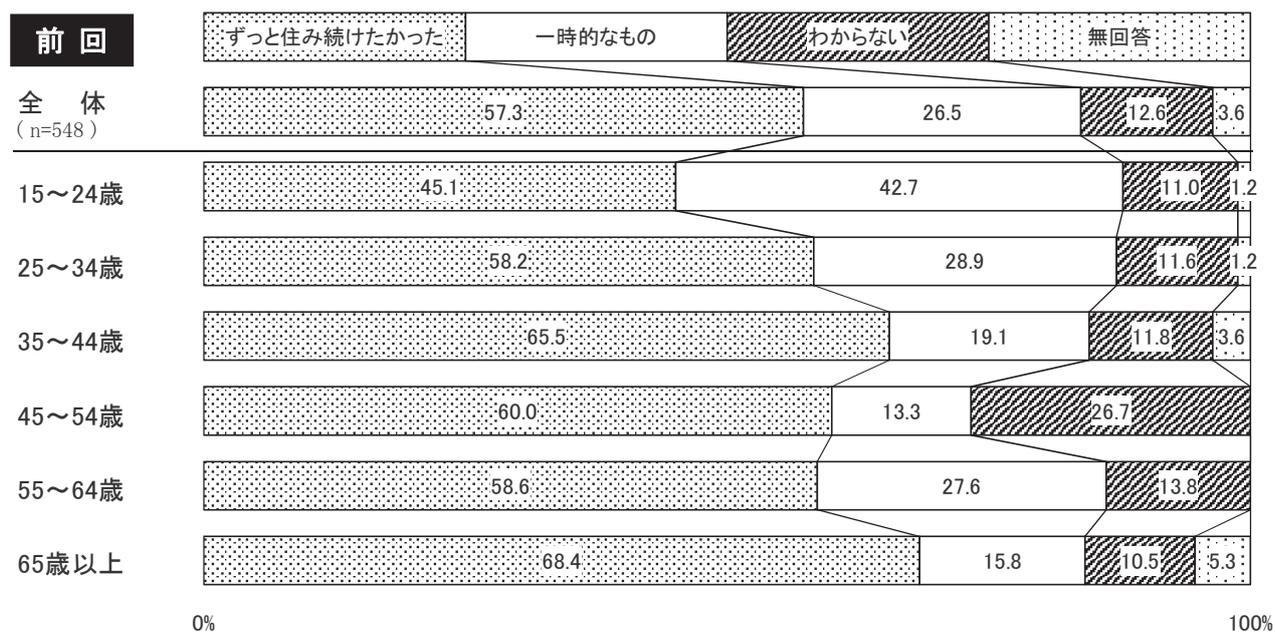
転出者の定住志向を年齢階層別にみると、「ずっと住み続けたかった」は55～64歳（70.0%）でもっとも多くなっている。前回と比較すると、「ずっと住み続けたかった」は、55～64歳で11.4ポイント、45～54歳で5.7ポイントそれぞれ増加している。

（図Ⅲ－64、65）

図Ⅲ－64 年齢階層別定住志向【転出】【今回】



図Ⅲ－65 年齢階層別定住志向【転出】【前回】

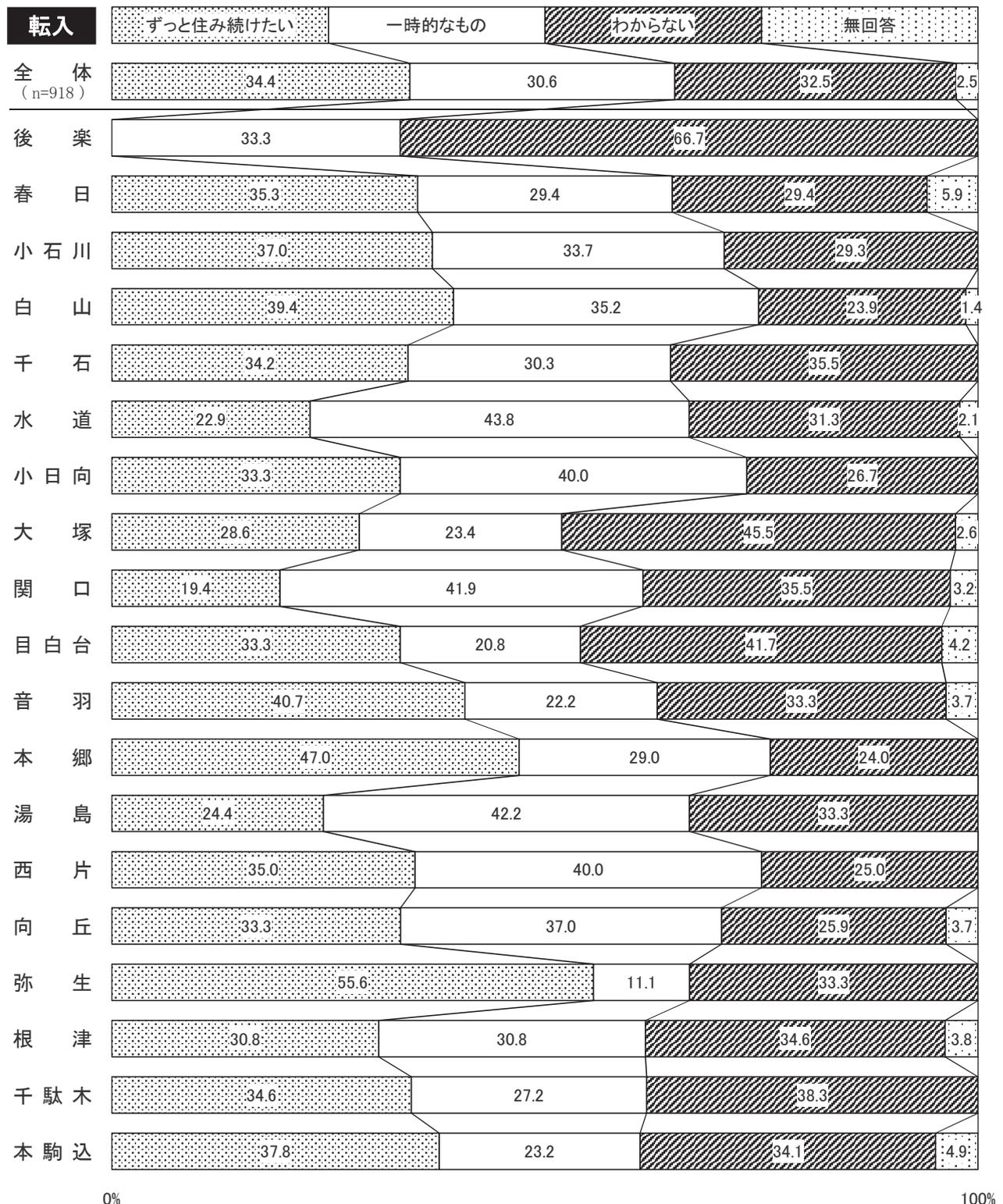


(4) 町名別定住志向

① 転入

転入者の定住志向を転入地（町名）別にみると、「ずっと住みたい」の割合は、本郷（47.0%）、音羽（40.7%）、白山（39.4%）の順となっている。「一時的なものと考えている」は、水道（43.8%）、湯島（42.2%）、関口（41.9%）の順となっている。（後楽、弥生は回答数が10未満のためコメントを省略している。）（図Ⅲ-66）

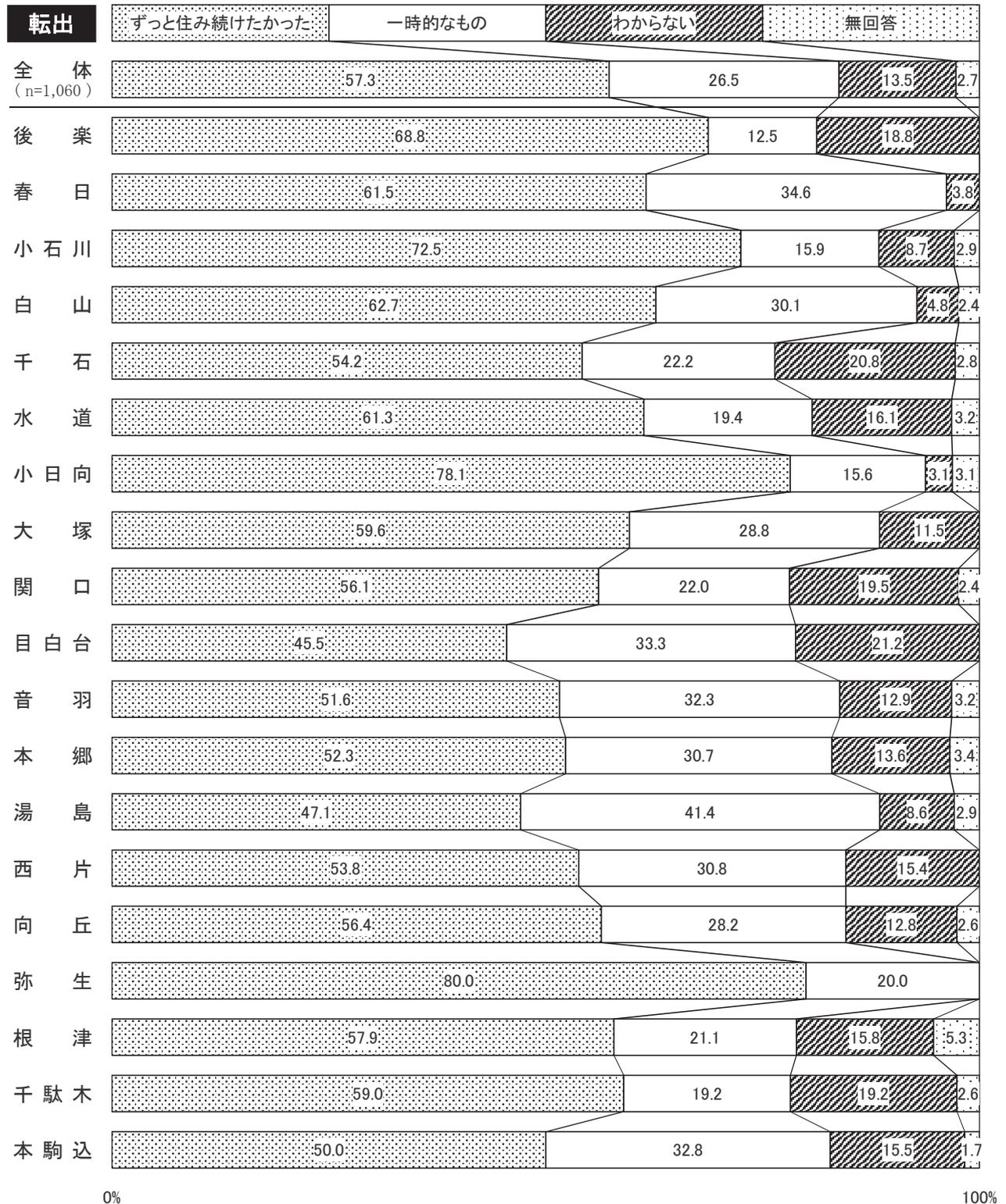
図Ⅲ-66 転入地(町名)別定住志向【転入】



② 転出

転出者の定住志向を前住地（町名）別にみると、「ずっと住み続けたかった」の割合は、小日向（78.1%）、小石川（72.5%）、後楽（68.8%）の順となっている。「一時的なものと考えていた」の割合は、湯島（41.4%）、春日（34.6%）、目白台（33.3%）の順となっている。（弥生は回答数が10未満のためコメントを省略している。）（図Ⅲ-67）

図Ⅲ-67 前住地(町名)別定住志向【転出】



0%

100%

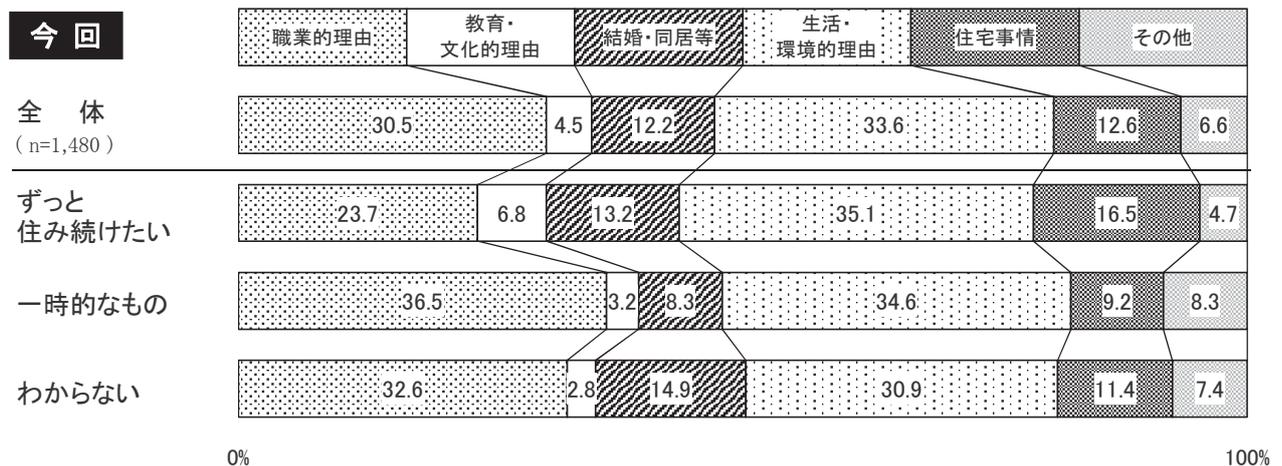
(5) 定住志向別移動理由

① 転入

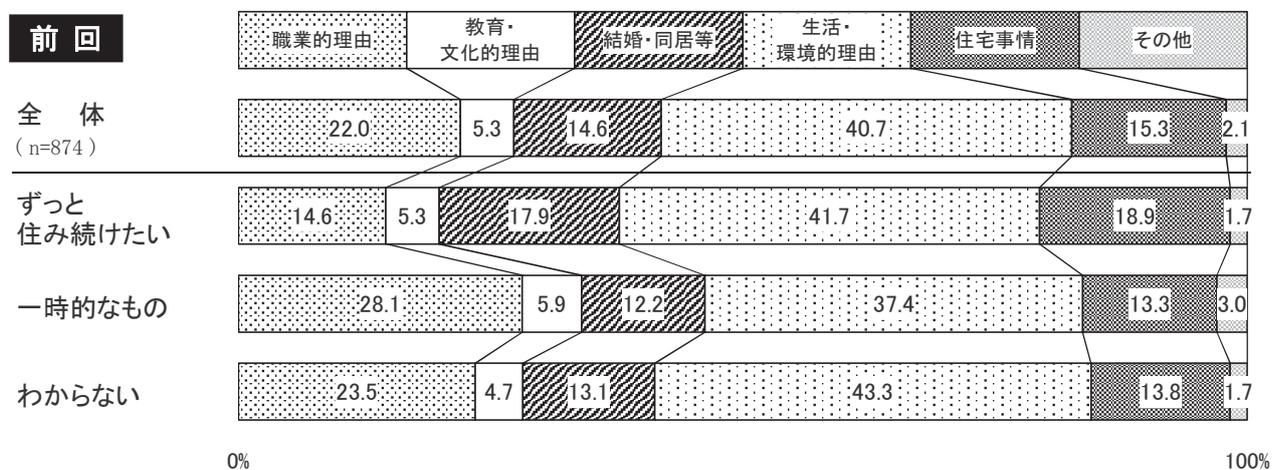
「ずっと住みたい」と回答した転入者の移動理由をみると、「生活・環境的理由」(35.1%)がもっとも多く、次いで「職業的理由」(23.7%)、「住宅事情」(16.5%)の順となっており、前回と比較すると、「職業的理由」が前回より9.1ポイント増加し、「生活・環境的理由」が6.6ポイント、「結婚・同居等」が4.7ポイントそれぞれ減少している。

「一時的なものと考えている」と回答した人の転入理由をみると、「職業的理由」(36.5%)がもっとも多く、次いで「生活・環境的理由」(34.6%)、「住宅事情」(9.2%)の順となっている。前回と比較すると、「職業的理由」が8.4ポイント増加し、「住宅事情」が4.1ポイント、「結婚・同居等」が3.9ポイントそれぞれ減少している。(図Ⅲ-68、69)

図Ⅲ-68 定住志向別転入理由【今回】



図Ⅲ-69 定住志向別転入理由【前回】

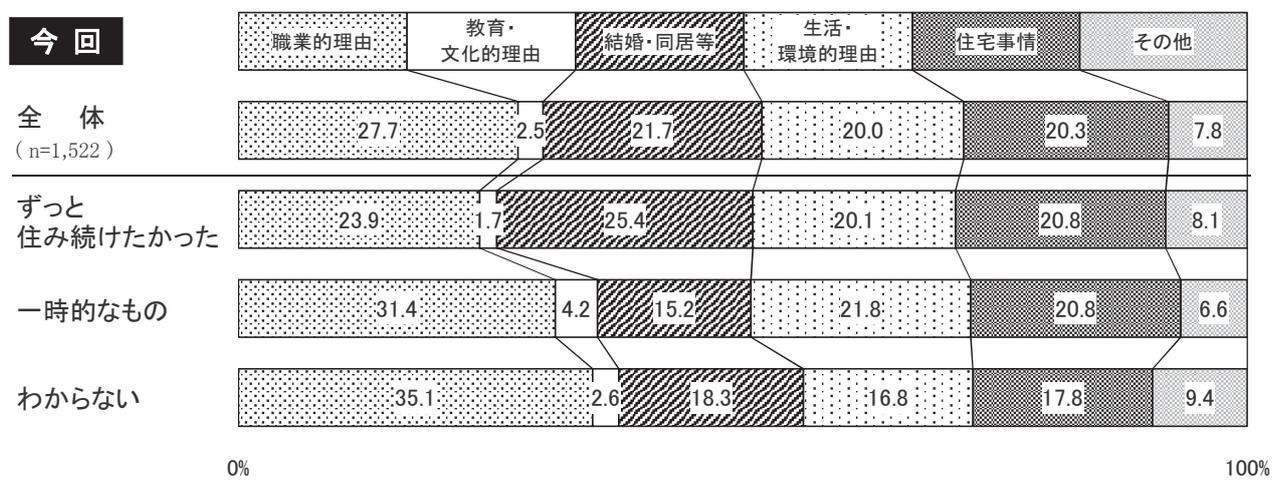


② 転出

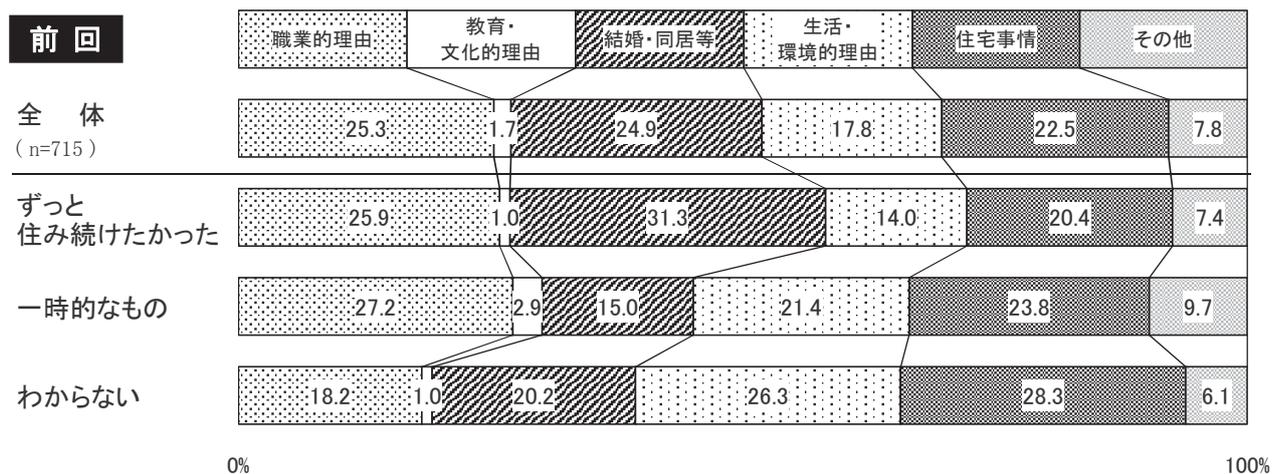
「ずっと住み続けたかった」と回答した転出者の移動理由をみると、「結婚・同居等」(25.4%)がもっとも多く、次いで「職業的理由」(23.9%)、「住宅事情」(20.8%)の順となっている。前回と比較すると、「生活・環境的理由」が6.1ポイント増加し、「結婚・同居等」が5.9ポイント減少している。

「一時的なものと考えていた」と回答した人の転出理由をみると、「職業的理由」(31.4%)がもっとも多く、次いで「生活・環境的理由」(21.8%)、「住宅事情」(20.8%)の順となっている。前回と比較すると、「職業的理由」が4.2ポイント増加しており、「住宅事情」が3.0ポイント減少している。(図Ⅲ-70、71)

図Ⅲ-70 定住志向別転出理由【今回】



図Ⅲ-71 定住志向別転出理由【前回】



5) 居住環境と移動状況

(1) 住宅の種類

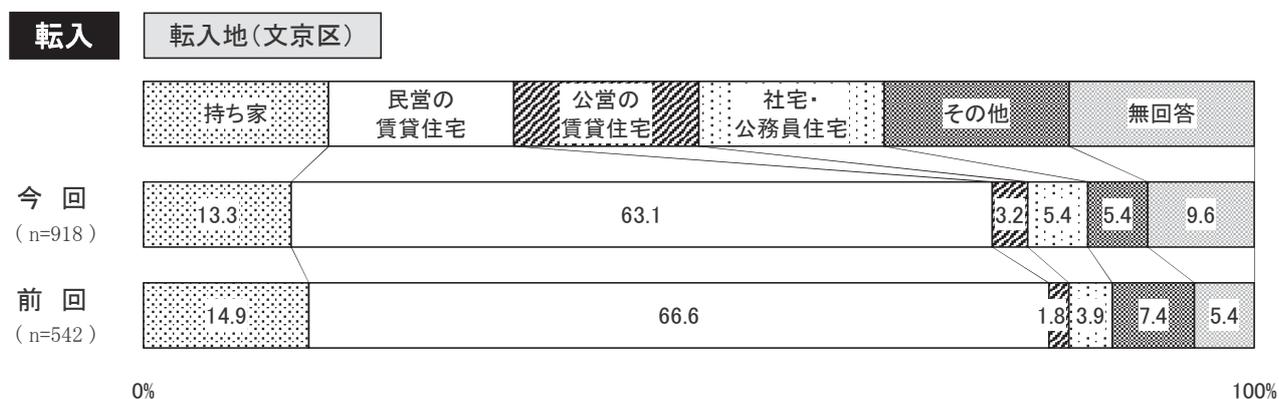
① 転入

転入者の転入地（文京区）での住宅の種類をみると、「民営の賃貸住宅」（63.1%）がもっとも多く、次いで「持ち家」（13.3%）、「社宅・公務員住宅」、「その他（寮・間借り・下宿等）」（ともに5.4%）の順となっており、前回と比較して大きな差異はみられない。

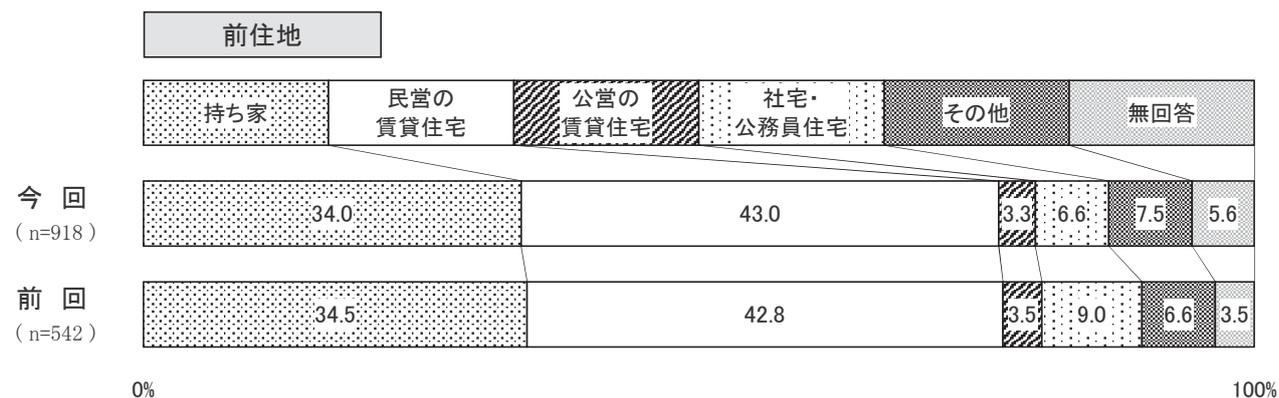
前住地での住宅の種類でも、「民営の賃貸住宅」（43.0%）がもっとも多く、次いで「持ち家」（34.0%）、「その他（寮・間借り・下宿等）」（7.5%）、「社宅・公務員住宅」（6.6%）の順となっており、前回と比較して大きな差異はみられない。

（図Ⅲ－72、73）

図Ⅲ－72 転入地(文京区)の住宅の種類【転入】



図Ⅲ－73 前住地の住宅の種類【転入】

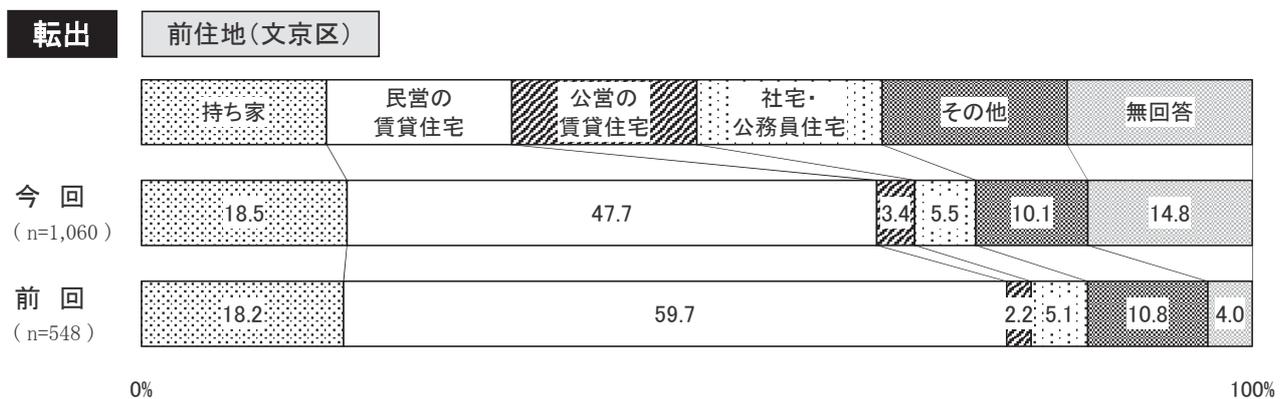


② 転出

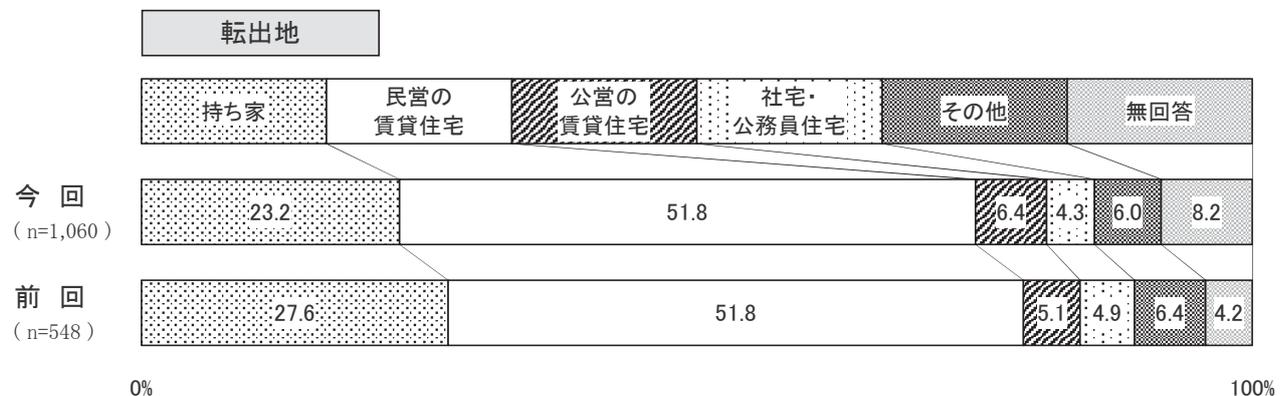
転出者の前住地（文京区）での住宅の種類をみると、「民営の賃貸住宅」（47.7%）がもっとも多く、次いで「持ち家」（18.5%）、「その他（寮・間借り・下宿等）」（10.1%）の順となっている。前回と比較すると、「民営の賃貸住宅」が12.0ポイント減少している。

転出地での住宅の種類でも、「民営の賃貸住宅」（51.8%）がもっとも多く、次いで「持ち家」（23.2%）、「公営の賃貸住宅」（6.4%）の順となっている。前回と比較すると、「持ち家」が4.4ポイント減少している。（図Ⅲ－74、75）

図Ⅲ－74 前住地(文京区)の住宅の種類【転出】



図Ⅲ－75 転出地の住宅の種類【転出】

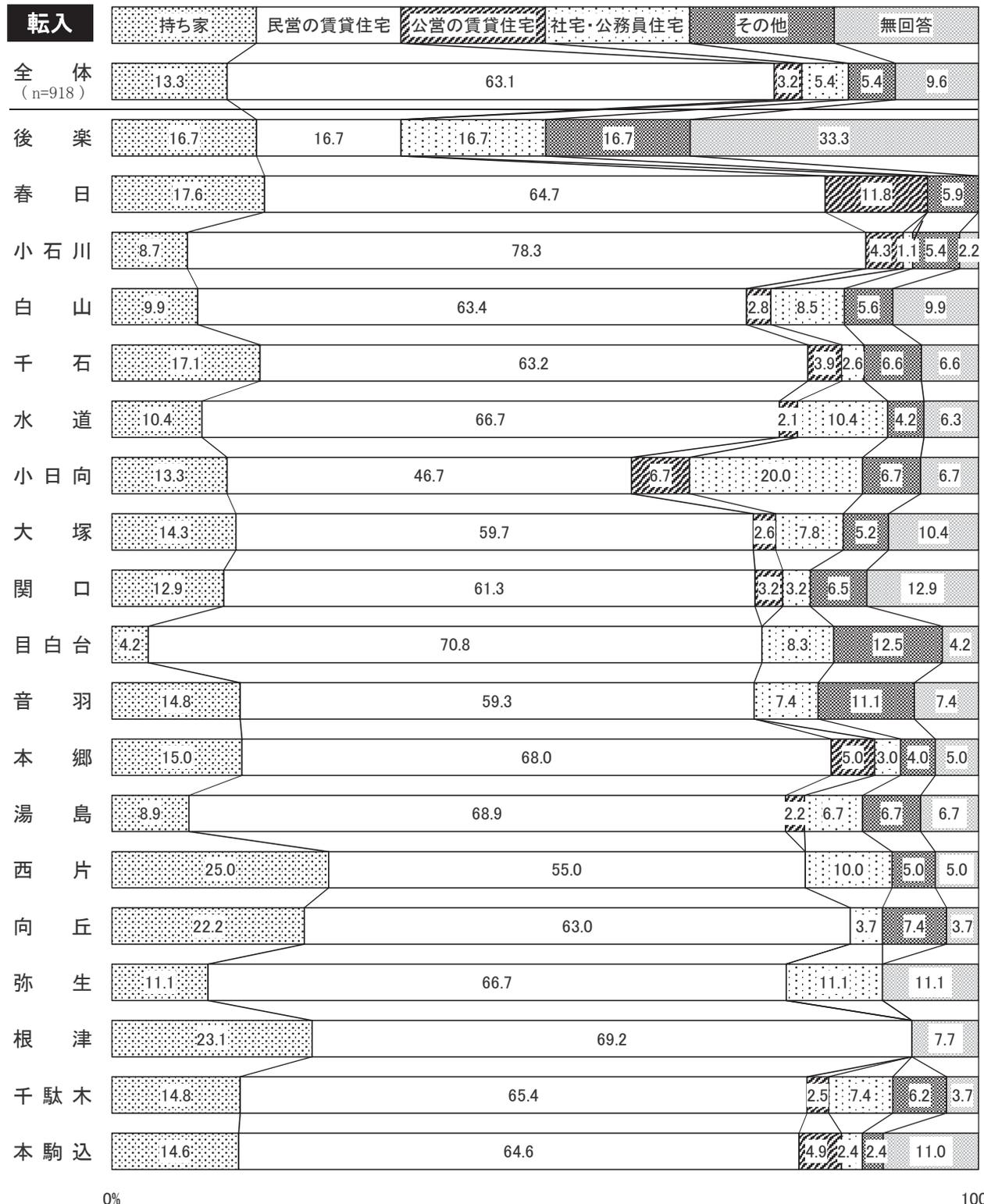


(2) 町名別住宅の種類

① 転入

転入者の文京区での住宅の種類を転入地（町名）別にみると、「民営の賃貸住宅」は、小石川（78.3%）、目白台（70.8%）、根津（69.2%）の順となっている。「持ち家」は、西片（25.0%）、根津（23.1%）、向丘（22.2%）の順となっている。（後楽、弥生は回答数が10未満のためコメントを省略している。）（図Ⅲ-76）

図Ⅲ-76 転入地(文京区での町名)別住宅の種類【転入】



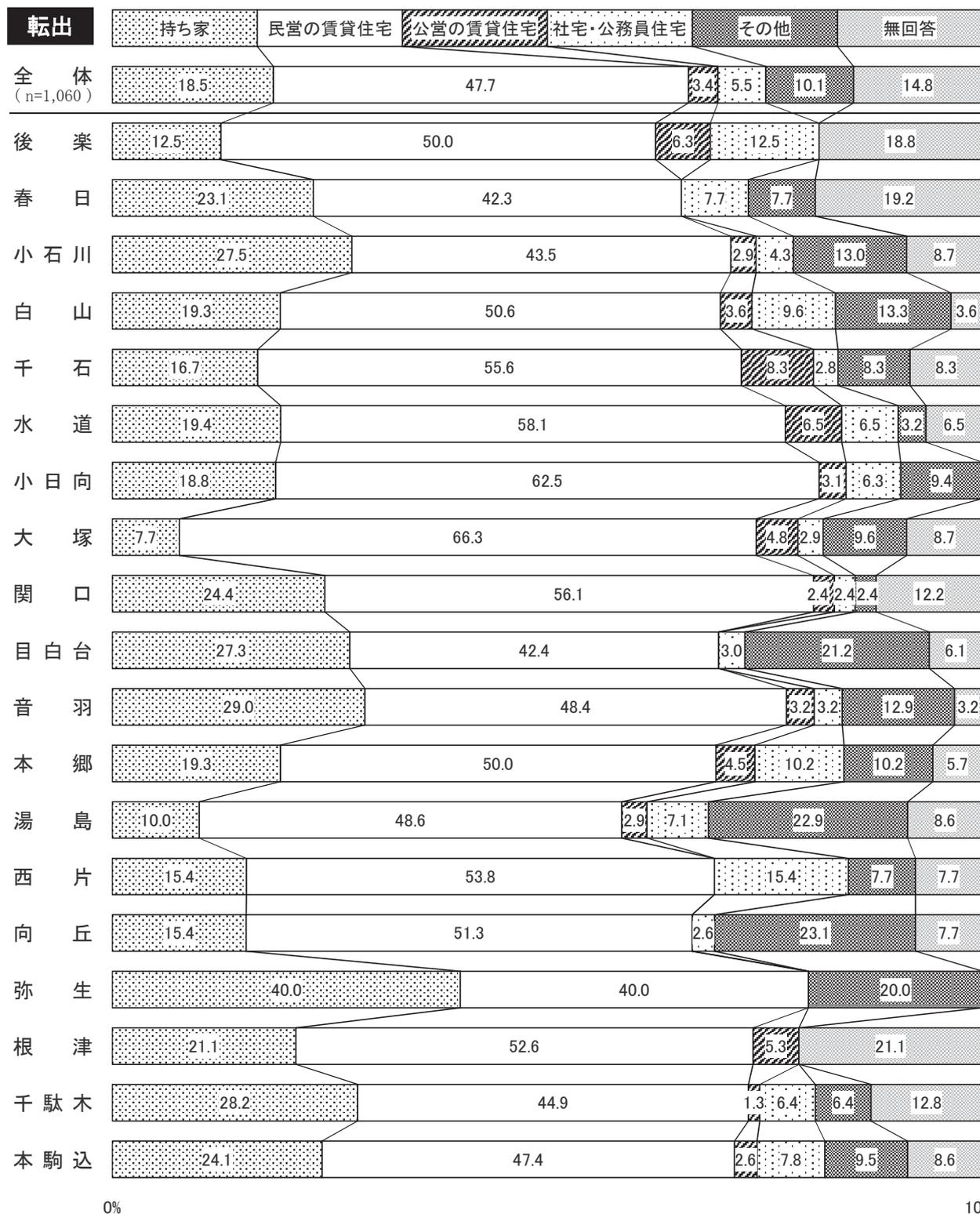
0%

100%

② 転出

転出者の文京区での住宅の種類を前住地（町名）別にみると、「民営の賃貸住宅」は、大塚（66.3%）、小日向（62.5%）、水道（58.1%）の順となっている。「持ち家」は、音羽（29.0%）、千駄木（28.2%）、小石川（27.5%）の順となっている。（弥生は回答数が10未満のためコメントを省略している）。（図Ⅲ-77）

図Ⅲ-77 前住地(文京区での町名)別住宅の種類【転出】



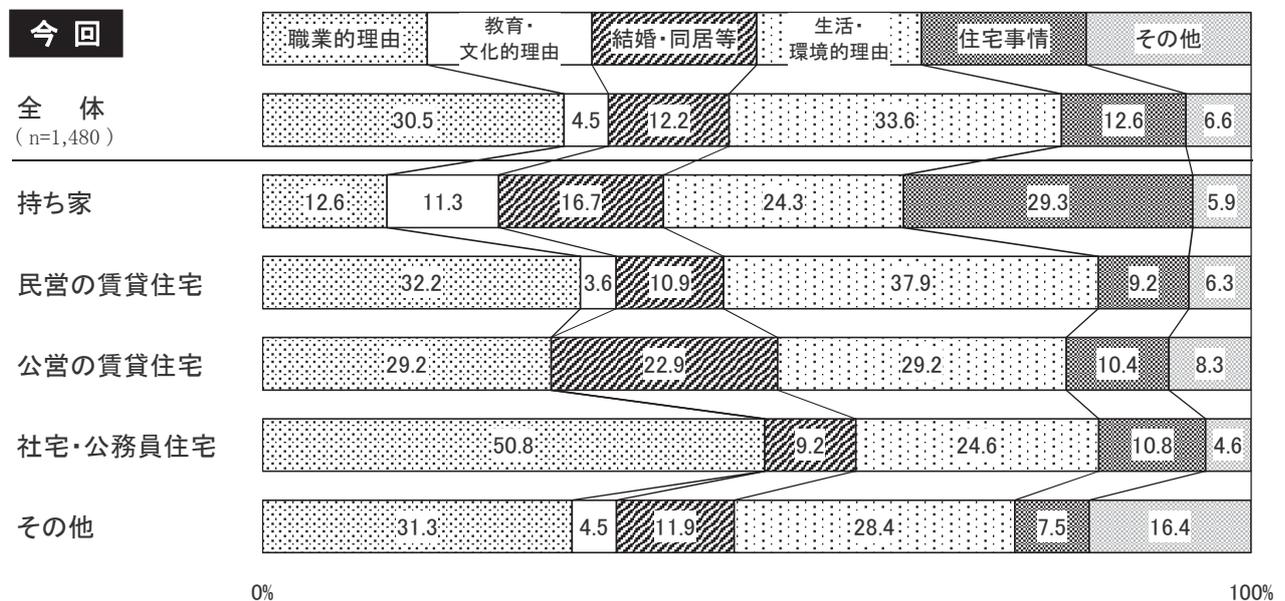
(3) 住宅の種類別移動理由

① 転入

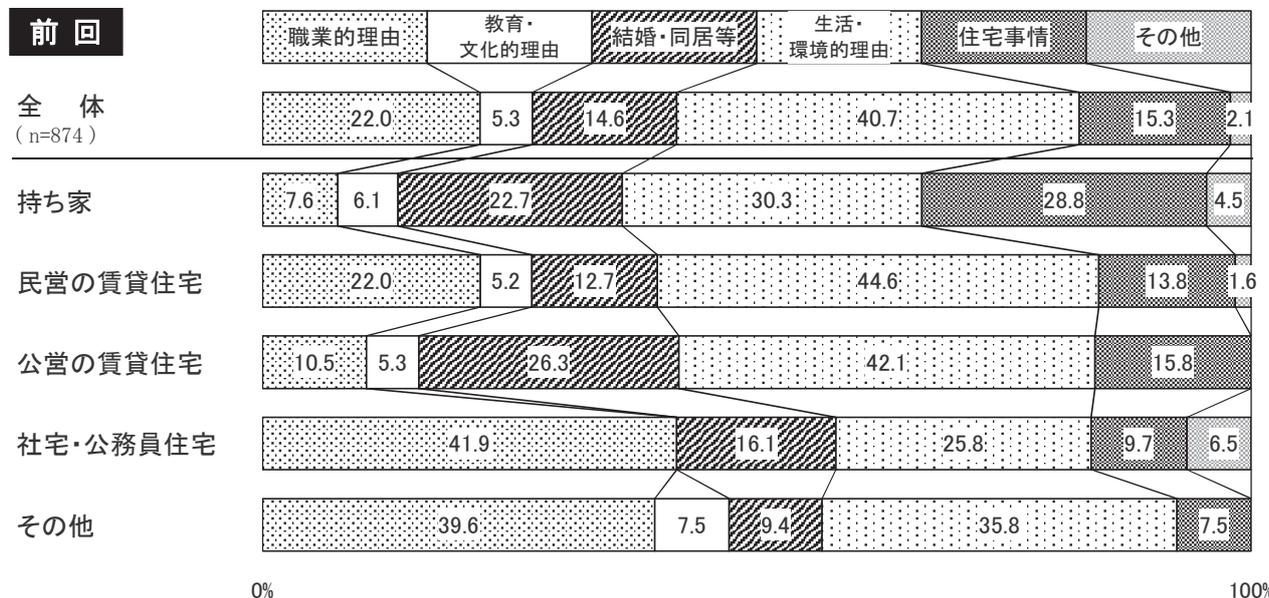
転入地（文京区）での住宅の種類と転入理由の関係をみると、「持ち家」については、「住宅事情」（29.3％）を理由に転入した人がもっとも多く、次いで、「生活・環境的理由」（24.3％）、「結婚・同居等」（16.7％）の順となっており、前回と比較すると、「結婚・同居等」と「生活・環境的理由」がそれぞれ6.0ポイント減少し、前回と今回で第1位と第2位が逆転している。

「民営の賃貸住宅」については、「生活・環境的理由」（37.9％）を理由に転入した人がもっとも多く、次いで「職業的理由」（32.2％）、「結婚・同居等」（10.9％）の順となっており、前回と比較すると、「職業的理由」が10.2ポイント増加し、「生活・環境的理由」が6.7ポイント減少しているが、前回と今回で第1位と第2位の順位に変動はみられない。（図Ⅲ－78、79）

図Ⅲ－78 住宅の種類別転入理由【今回】



図Ⅲ－79 住宅の種類別転入理由【前回】

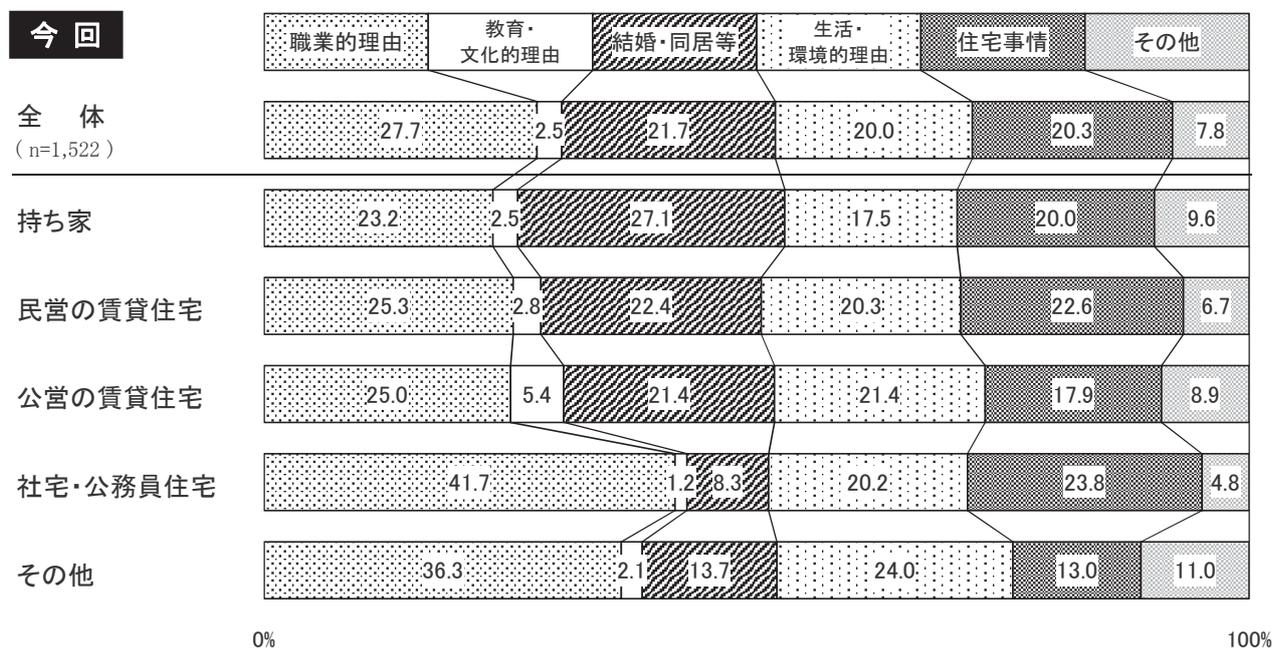


② 転出

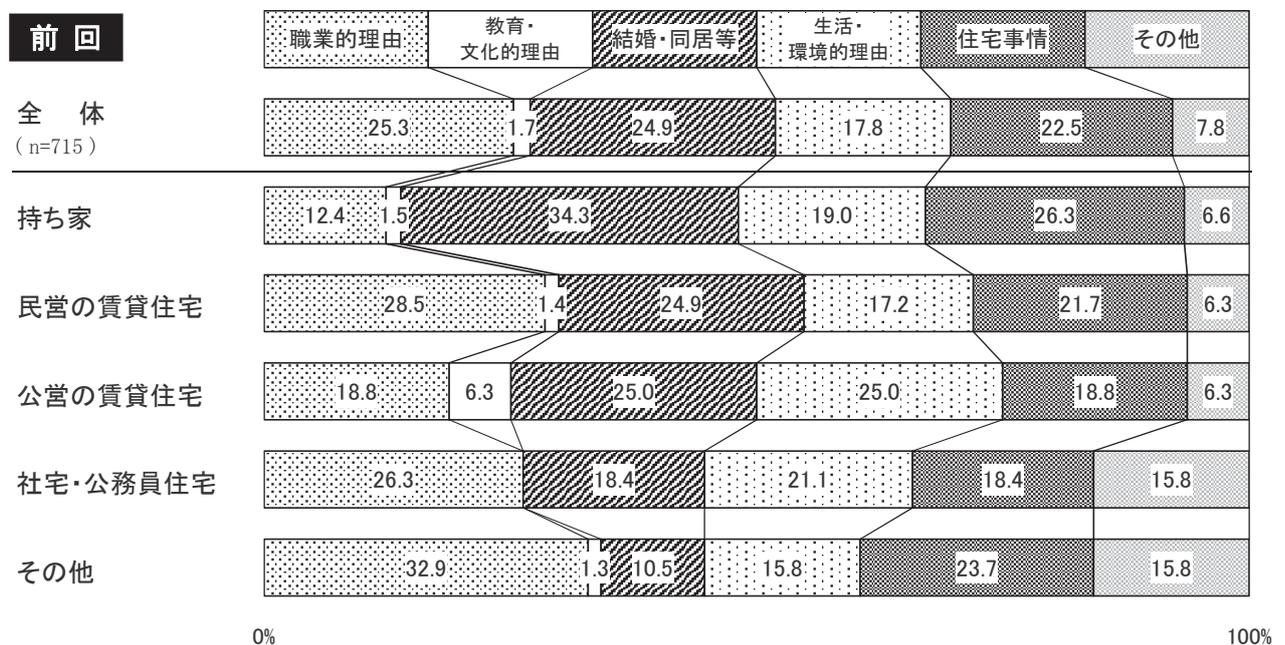
転出者の前住地（文京区）での住宅の種類と転出理由の関係をみると、「持ち家」については「結婚・同居等」（27.1%）を理由に転出した人がもっとも多く、次いで「職業的理由」（23.2%）の順となっており、前回と比較すると、「職業的理由」が10.8ポイント増加し、「結婚・同居等」が7.2ポイント減少している。

「民営の賃貸住宅」については、「職業的理由」（25.3%）を理由に転出した人がもっとも多く、次いで「住宅事情」（22.6%）、「結婚・同居等」（22.4%）の順となっており、前回と比較すると、「生活・環境的理由」が3.1ポイント増加し、「職業的理由」が3.2ポイント減少している。（図Ⅲ-80、81）

図Ⅲ-80 住宅の種類別転出理由【今回】



図Ⅲ-81 住宅の種類別転出理由【前回】



(4) 都内間移動

① 転入

都内からの転入者の転入地（文京区）における住宅の種類をみると、「民営の賃貸住宅」（62.1%）がもっとも多く、次いで「持ち家」（14.1%）、「その他（寮・間借り・下宿等）」（5.8%）となっている。前回と比較すると、「民間の賃貸住宅」が6.4ポイント、「持ち家」が5.1ポイントそれぞれ減少しているが、前回と比較して順位に変動はみられない。

前住地（文京区外）における住宅の種類をみると、「民営の賃貸住宅」（57.1%）がもっとも多く、次いで「持ち家」（18.2%）、「その他（寮・間借り・下宿等）」（9.5%）の順となっており、「その他（寮・間借り・下宿等）」が前回第4位から今回第3位となっている。（表Ⅲ-11）

② 転出

都内への転出者の前住地（文京区）における住宅の種類をみると、「民営の賃貸住宅」（50.6%）がもっとも多く、次いで「持ち家」（19.5%）、「その他（寮・間借り・下宿等）」（11.0%）の順となっている。前回と比較すると、「民営の賃貸住宅」が8.2ポイント減少している。

転出地（文京区外）における住宅の種類をみると、前住地と同様に「民営の賃貸住宅」（62.3%）がもっとも多く、次いで「持ち家」（18.5%）、「公営の賃貸住宅」（7.3%）の順となっている。前回と比較すると、「持ち家」が4.5ポイント減少している。（表Ⅲ-11）

③ 移動前後の住宅の種類

転入者、転出者それぞれについての移動前後の住宅の種類を比較すると、転入者については、「民営の賃貸住宅」の割合が前住地（文京区外）より転入地（文京区内）で多くなっている。

転出者については、「民営の賃貸住宅」「公営の賃貸住宅」の割合が前住地（文京区内）より転出地（文京区外）で多くなっている。（表Ⅲ-11）

表Ⅲ-11 都内間の移動前後の住宅の種類

区分	転入								転出							
	転入地（文京区内）				前住地（文京区外）				前住地（文京区内）				転出地（文京区外）			
	前回		今回		前回		今回		前回		今回		前回		今回	
	件数	構成比	件数	構成比												
総数	260	100.0%	462	100.0%	260	100.0%	462	100.0%	318	100.0%	589	100.0%	318	100.0%	589	100.0%
持ち家	50	19.2%	65	14.1%	49	18.8%	84	18.2%	67	21.1%	115	19.5%	73	23.0%	109	18.5%
民営の賃貸住宅	178	68.5%	287	62.1%	154	59.2%	264	57.1%	187	58.8%	298	50.6%	192	60.4%	367	62.3%
公営の賃貸住宅	5	1.9%	14	3.0%	10	3.8%	18	3.9%	10	3.1%	20	3.4%	22	6.9%	43	7.3%
社宅・公務員住宅	8	3.1%	20	4.3%	27	10.4%	35	7.6%	14	4.4%	26	4.4%	12	3.8%	22	3.7%
その他	12	4.6%	27	5.8%	18	6.9%	44	9.5%	37	11.6%	65	11.0%	16	5.0%	30	5.1%
無回答	7	2.7%	49	10.6%	2	0.8%	17	3.7%	3	0.9%	65	11.0%	3	0.9%	18	3.1%

(5) 住宅事情

① 転入

「住宅事情」を移動の理由とした転入者は、12.6%となっており、前回の15.3%より2.7ポイント減少している。(図Ⅲ-32)

前住地(地方)別にみると、関東が84.5%を占め、その内訳は東京都が79.7%、東京都以外の関東6県(茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県)が20.3%となっている。前回と比較すると、関東全体で6.5ポイント減少している。(表Ⅲ-12)

② 転出

「住宅事情」を移動の理由とした転出者は、20.3%となっており、前回の22.5%より2.2ポイント減少している。(図Ⅲ-33)

転出地(地方)別にみると、関東が全体の87.4%を占め、その内訳は東京都が78.5%、6県が21.5%となっている。前回と比較すると、関東全体で9.5ポイント減少している。(表Ⅲ-12)

表Ⅲ-12 「住宅事情」を移動の理由とした者の内訳

地域区分	「住宅事情」を理由とした者							
	転 入				転 出			
	前 回		今 回		前 回		今 回	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
全 国	134	100.0%	187	100.0%	161	100.0%	309	100.0%
関 東	122	91.0%	158	84.5%	156	96.9%	270	87.4%
東 京 都	94	77.0%	126	79.7%	129	82.6%	212	78.5%
区 部	86	70.5%	119	75.3%	127	81.4%	206	76.3%
市 部	8	6.6%	7	4.4%	2	1.3%	6	2.2%
郡・島部	-	-	-	-	-	-	-	-
6 県	28	23.0%	32	20.3%	27	17.3%	58	21.5%

(6) 生活環境

① 転入

「生活・環境的理由」を移動の理由とした転入者は、33.6%となっており、前回の40.7%より7.1ポイント減少している。(図Ⅲ-32)

前住地(地方)別にみると、関東が全体の74.5%を占め、その内訳は東京都が66.6%、6県が33.4%となっている。前回と比較すると、関東全体で13.1ポイント減少している。(表Ⅲ-13)

② 転出

「生活・環境的理由」を移動の理由とした転出者は、20.0%となっており、前回の17.8%より2.2ポイント増加している。(図Ⅲ-33)

転出地(地方)別にみると、関東が全体の88.5%を占め、その内訳は東京都が80.7%、6県が19.3%となっている。前回と比較すると、東京都が5.0ポイント減少している。(表Ⅲ-13)

表Ⅲ-13 「生活・環境的理由」を移動の理由とした者の内訳

地域区分	「生活・環境」を理由とした者							
	転入				転出			
	前回		今回		前回		今回	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
全国	356	100.0%	498	100.0%	127	100.0%	304	100.0%
関東	312	87.6%	371	74.5%	112	88.2%	269	88.5%
東京都	199	63.8%	247	66.6%	96	85.7%	217	80.7%
区部	166	53.2%	217	58.5%	93	83.0%	204	75.8%
市部	33	10.6%	30	8.1%	3	2.7%	13	4.8%
郡・島部	-	-	-	-	-	-	-	-
6県	113	36.2%	124	33.4%	16	14.3%	52	19.3%

6) 就業状況と移動理由

(1) 転入

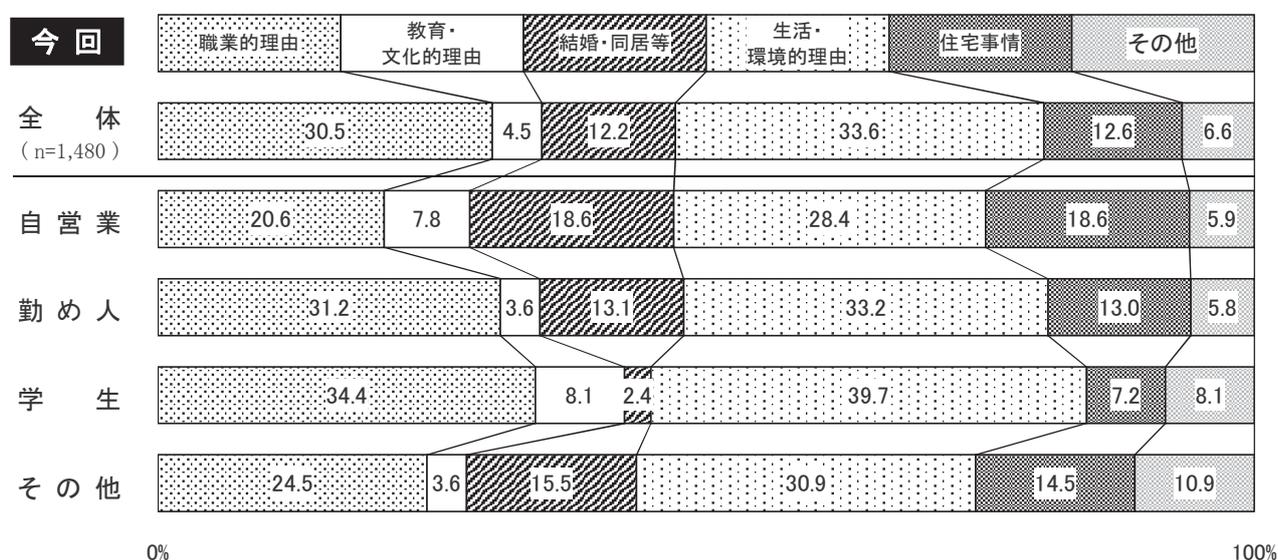
転入世帯主等の就業状況をみると、勤め人（70.2%）、学生（14.5%）、その他（7.0%）、自営業（6.5%）の順となっている。（図Ⅲ-22）

就業状況別の転入理由をみると、勤め人は「生活・環境的理由」（33.2%）がもっとも多く、次いで「職業的理由」（31.2%）、「結婚・同居等」（13.1%）、「住宅事情」（13.0%）の順となっている。

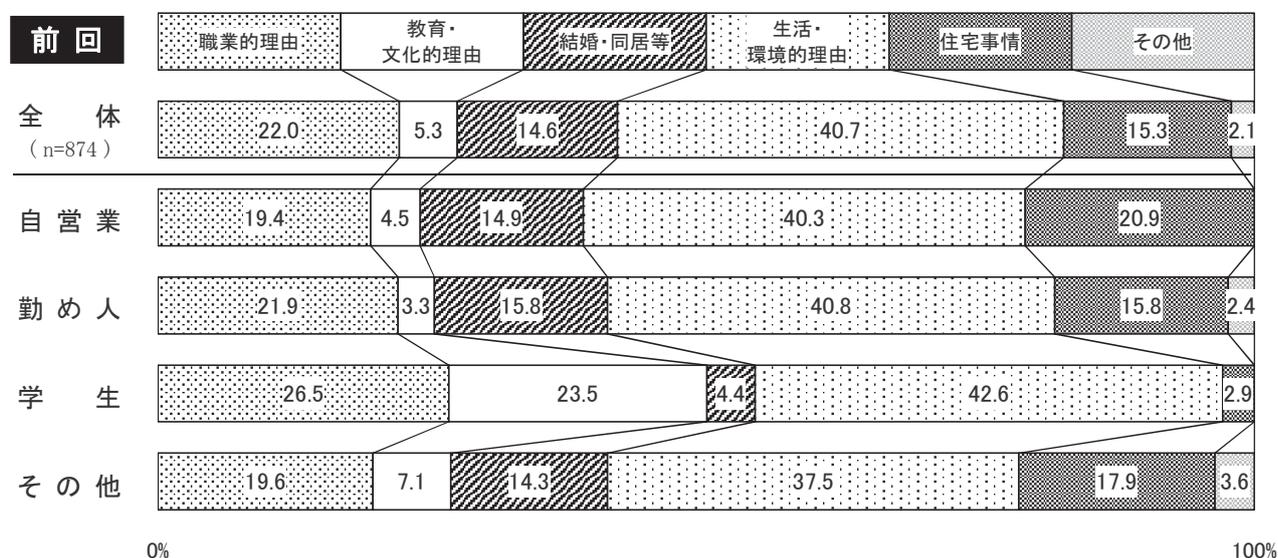
自営業は勤め人と比べて「住宅事情」が多く、勤め人は自営業より「職業的理由」が多い。

学生は「生活・環境的理由」（39.7%）がもっとも多く、次いで「職業的理由」（34.4%）、「教育・文化的理由」（8.1%）の順となっている。（図Ⅲ-82、83）

図Ⅲ-82 就業状況別転入理由【今回】



図Ⅲ-83 就業状況別転入理由【前回】



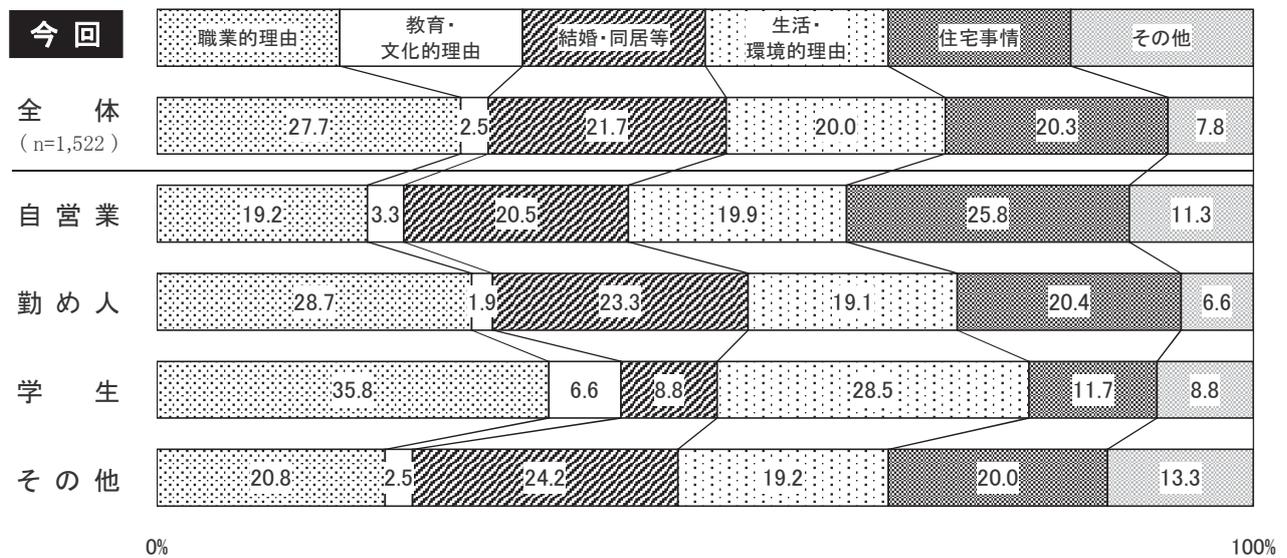
(2) 転出

転出世帯主等の就業状況をみると、勤め人（71.0%）、自営業、学生（ともに9.2%）、その他（7.4%）の順となっている。（図Ⅲ-23）

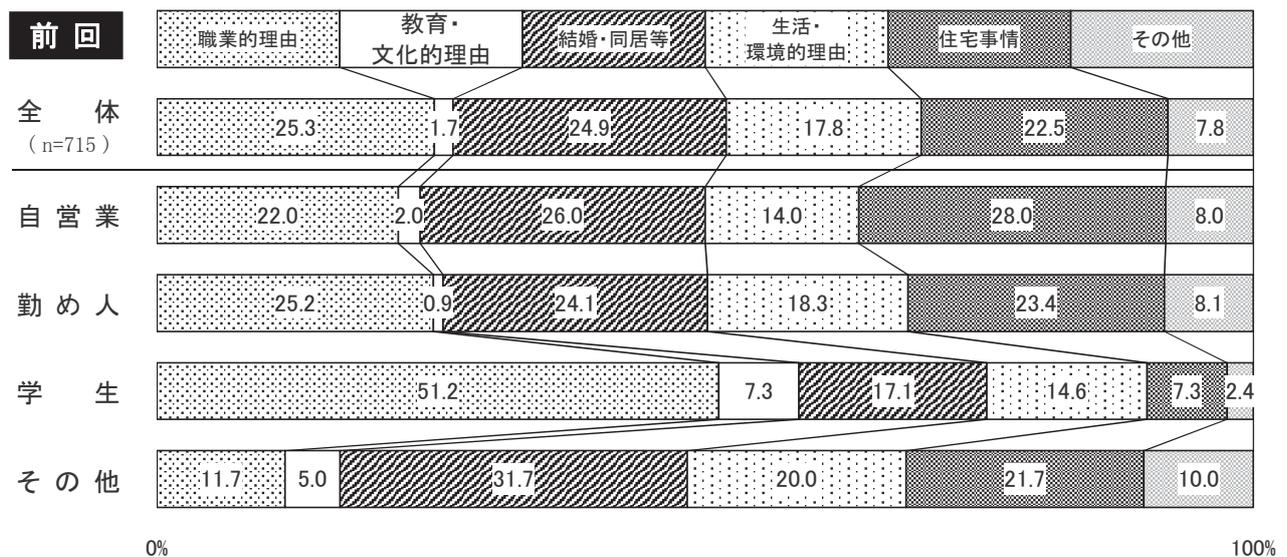
就業者の転出理由をみると、勤め人は「職業的理由」（28.7%）がもっとも多く、次いで「結婚・同居等」（23.3%）、「住宅事情」（20.4%）の順となっている。

自営業は勤め人と比べ「住宅事情」が多く、勤め人は自営業より「職業的理由」が多い。学生は「職業的理由」（35.8%）がもっとも多く、次いで「生活・環境的理由」（28.5%）、「住宅事情」（11.7%）の順となっている。（図Ⅲ-84、85）

図Ⅲ-84 就業状況別転出理由【今回】



図Ⅲ-85 就業状況別転出理由【前回】



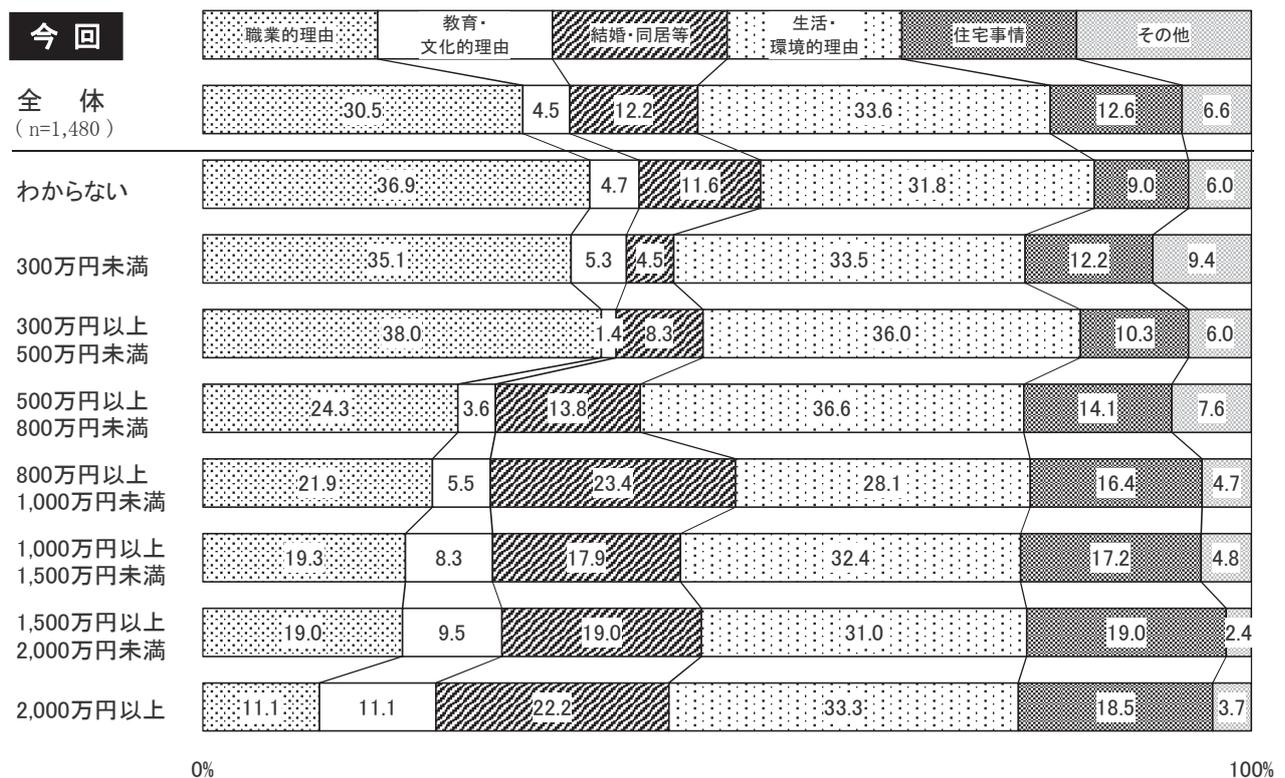
7) 世帯年収と移動理由

(1) 転入

転入世帯主等の世帯年収をみると、300万円以上500万円未満（23.7%）、500万円以上800万円未満（17.6%）、300万円未満（16.3%）の順となっている。（図Ⅲ-26）

世帯年収別の転入理由をみると、300万円未満、300万円以上500万円未満では「職業的理由」がもっとも多く、500万円以上の階層では「生活・環境的理由」がもっとも多くなっている。（図Ⅲ-86）

図Ⅲ-86 世帯年収別転入理由【今回】



※前回は非聴取

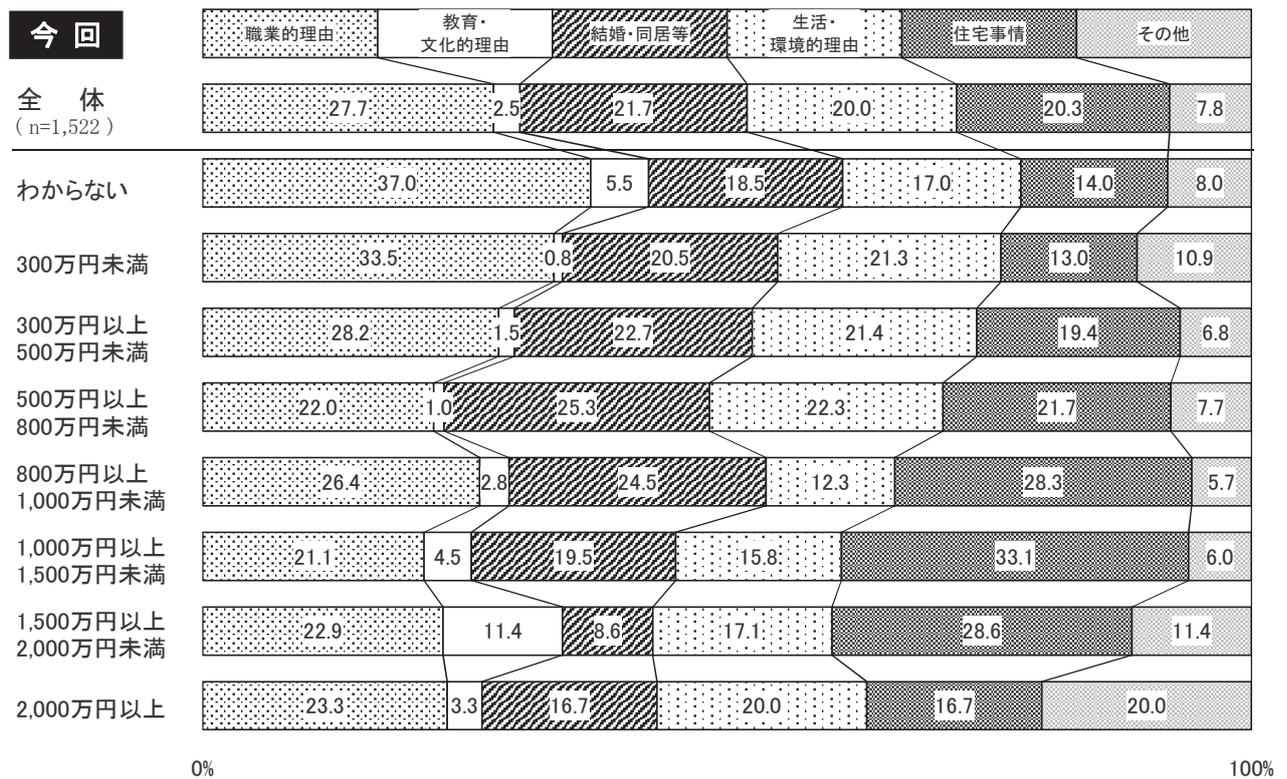
(2) 転出

転出世帯主等の世帯年収をみると、300万円以上500万円未満（25.7%）、500万円以上800万円未満（18.2%）、300万円未満（16.2%）の順となっている。（図Ⅲ-27）

世帯年収別の転出理由をみると、300万円未満、300万円以上500万円未満では「職業的理由」がもっとも多く、500万円以上800万円未満では「結婚・同居等」がもっとも多く、800万円以上2,000万円未満の階層では「住宅事情」がもっとも多くなっている。

（図Ⅲ-87）

図Ⅲ-87 世帯年収別転出理由【今回】



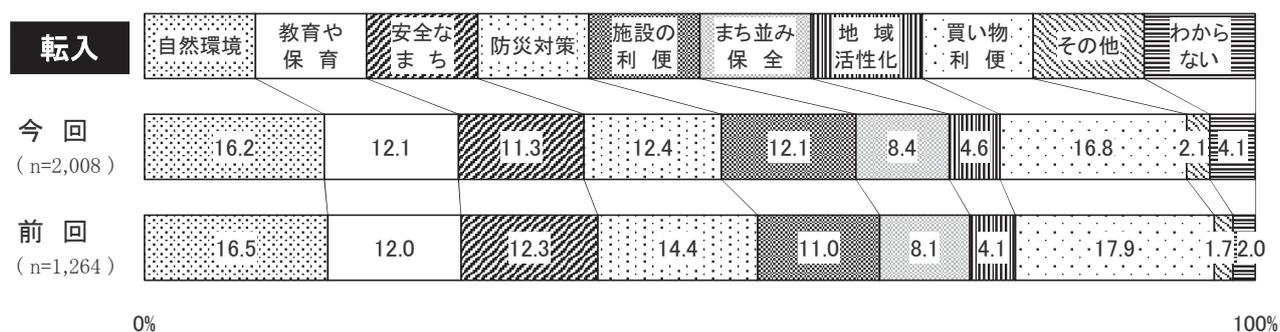
8) 施策要望

(1) 転入・転出別施策要望

① 転入

転入者の施策要望をみると、「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」(16.8%)がもっとも多く、次いで「自然環境をよくすること」(16.2%)、「防災対策を強化すること」(12.4%)の順となっている。前回と比較すると、「防災対策を強化すること」が2.0ポイント減少している。(図Ⅲ-88)

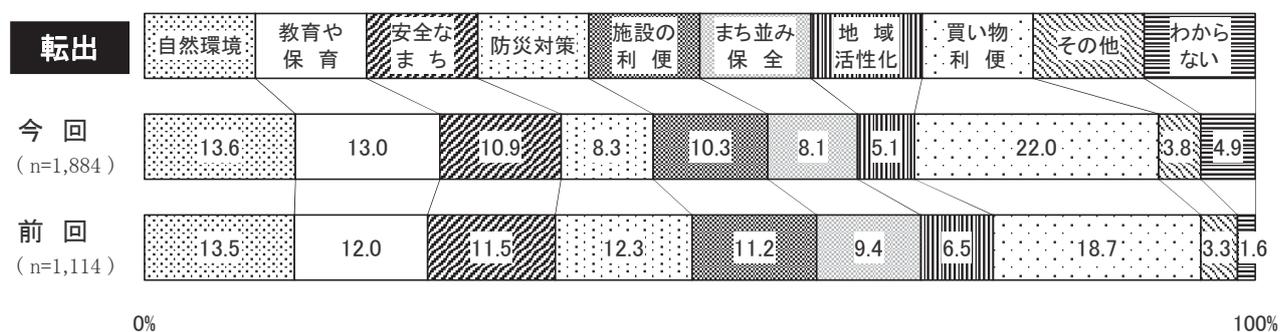
図Ⅲ-88 施策要望【転入】



② 転出

転出者の施策要望をみると、「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」(22.0%)がもっとも多く、次いで「自然環境をよくすること」(13.6%)、「教育や保育などの子育て支援策を充実させること」(13.0%)の順となっている。前回と比較すると、「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」が3.3ポイント増加し、「防災対策を強化すること」が4.0ポイント減少している。(図Ⅲ-89)

図Ⅲ-89 施策要望【転出】

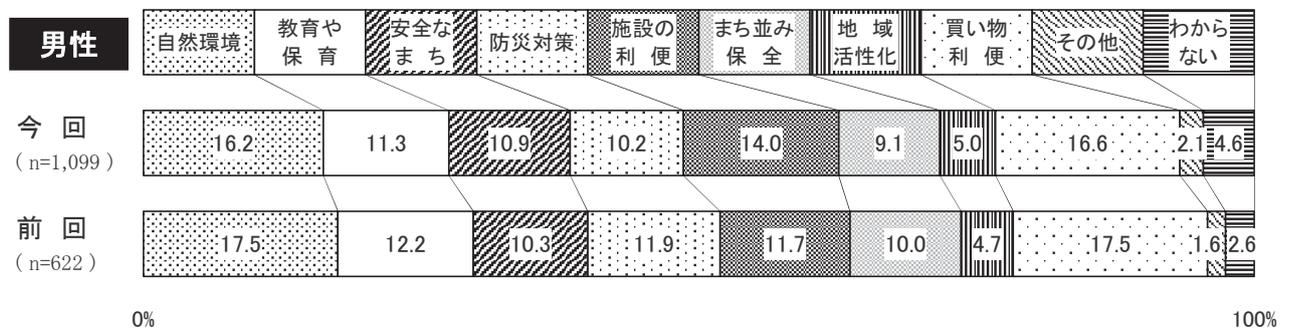


(2) 男女別施策要望

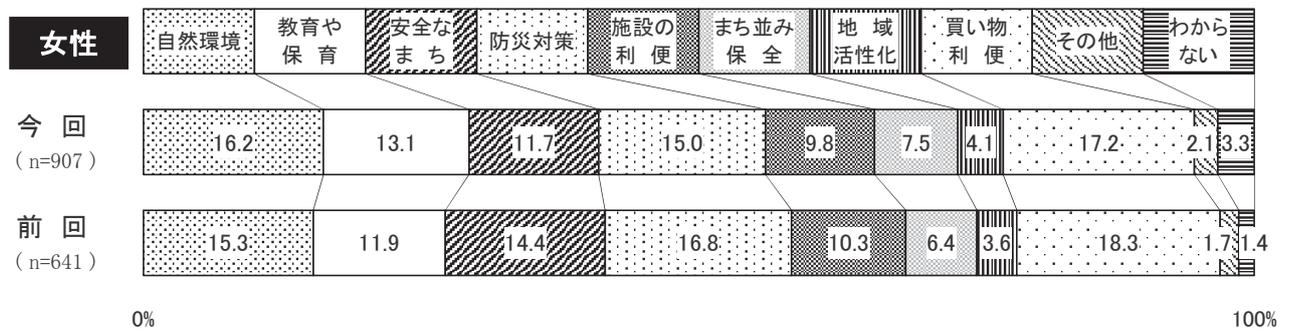
① 転入

転入者の施策要望を男女別にみると、男性では「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」（16.6％）がもっとも多く、次いで「自然環境をよくすること」（16.2％）、「文化施設等を利用しやすくすること」（14.0％）の順となっている。女性では「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」（17.2％）がもっとも多く、次いで「自然環境をよくすること」（16.2％）、「防災対策を強化すること」（15.0％）の順となっている。前回と比較すると、男性は「文化施設等を利用しやすくすること」が2.3ポイント増加し、女性は「安全に暮らせるまちにすること」が2.7ポイント減少している。（図Ⅲ-90、91）

図Ⅲ-90 男女別施策要望【転入】【男性】



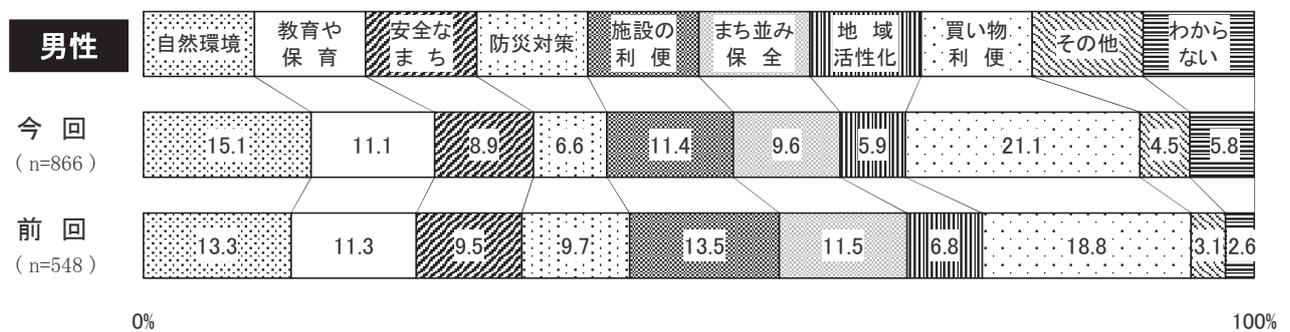
図Ⅲ-91 男女別施策要望【転入】【女性】



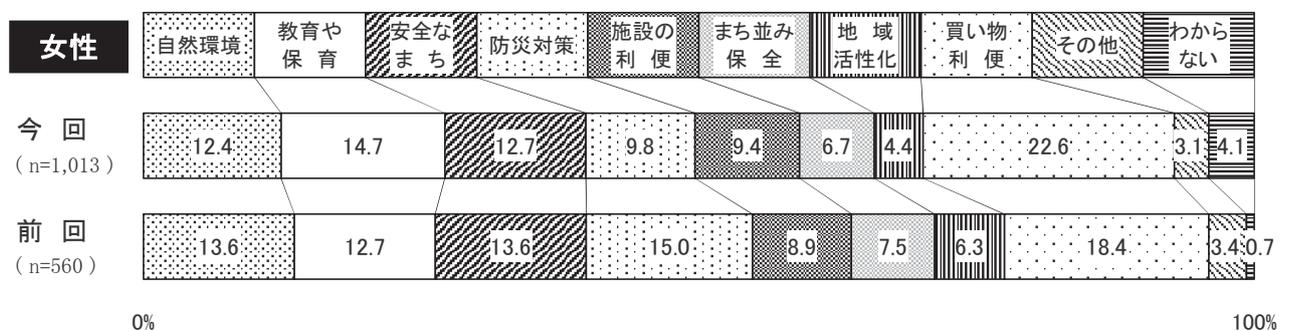
② 転出

転出者の施策要望を男女別にみると、男性では「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」（21.1％）がもっとも多く、次いで「自然環境をよくすること」（15.1％）、「文化施設等を利用しやすくすること」（11.4％）の順となっている。女性では「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」（22.6％）がもっとも多く、次いで「教育や保育などの子育て支援策を充実させること」（14.7％）、「安全に暮らせるまちにすること」（12.7％）の順となっている。女性は男性に比べて「教育や保育などの子育て支援策を充実させること」や「安全に暮らせるまちにすること」を望む声が多くなっている。（図Ⅲ－92、93）

図Ⅲ－92 男女別施策要望【転出】【男性】



図Ⅲ－93 男女別施策要望【転出】【女性】

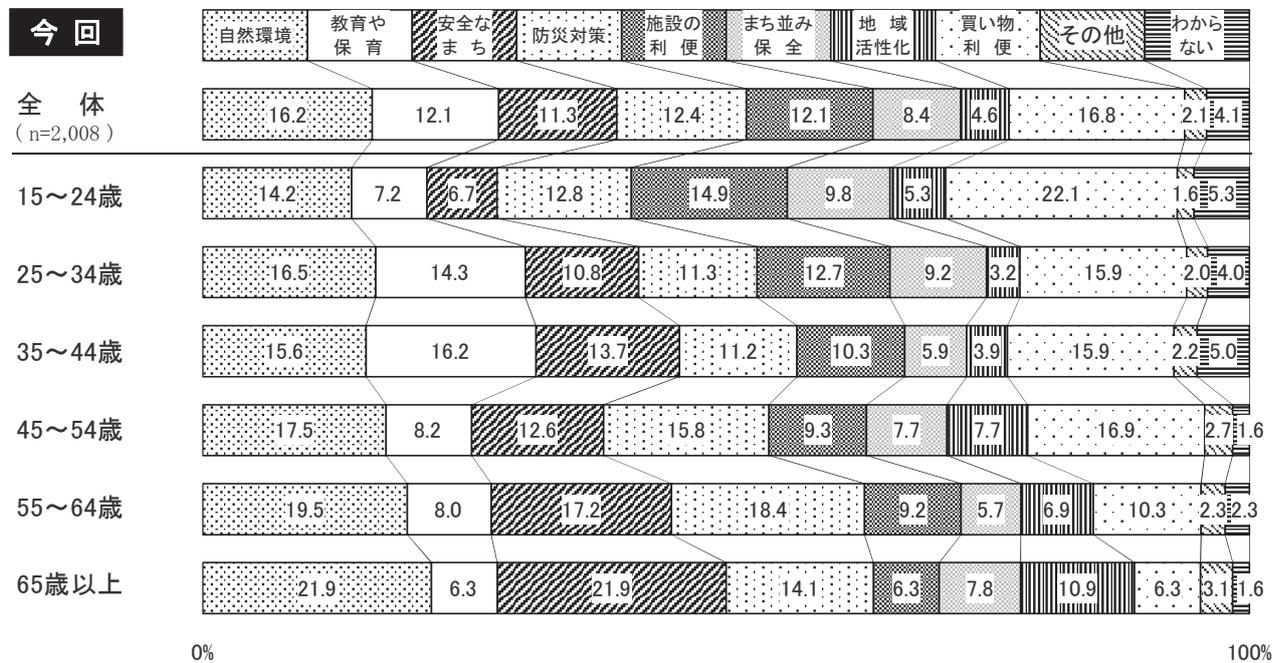


(3) 年齢階層別施策要望

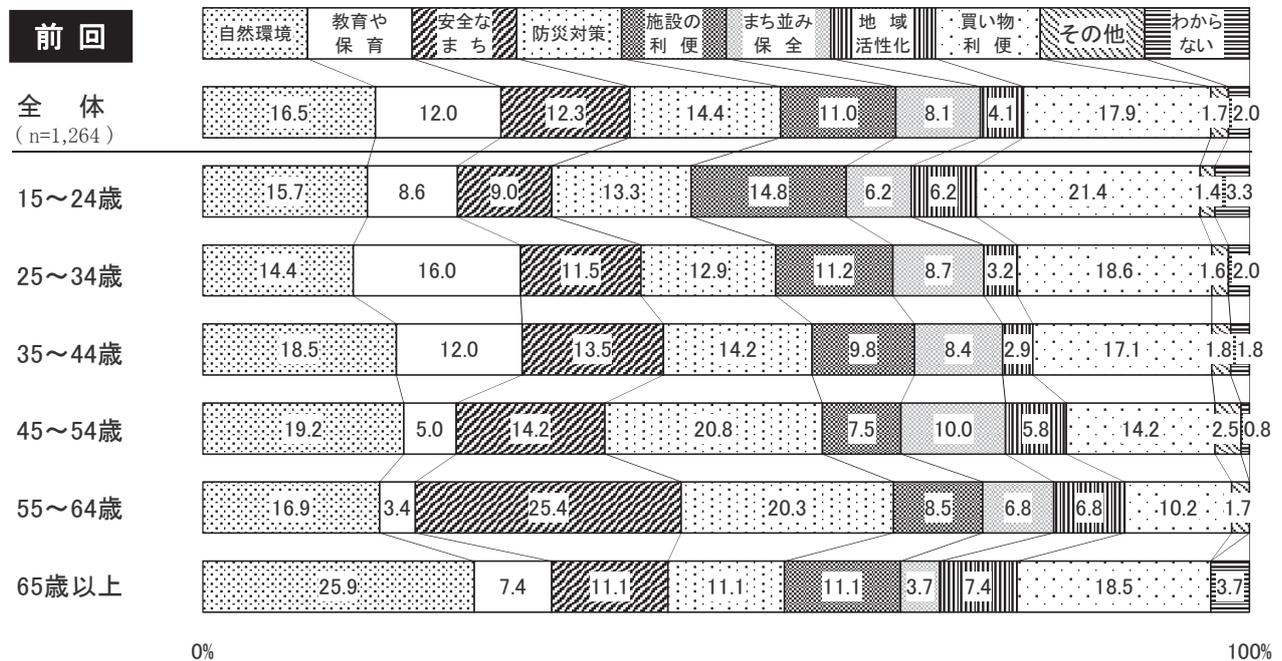
① 転入

転入者の施策要望を年齢階層別にみると、15～24歳では「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」(22.1%)、35～44歳では「教育や保育などの子育て支援策を充実させること」(16.2%)、25～34歳、45～54歳、55～64歳では「自然環境をよくすること」(25～34歳は16.5%、45～54歳は17.5%、55～64歳は19.5%)、65歳以上では「自然環境をよくすること」「安全に暮らせるまちにすること」(ともに21.9%)がそれぞれもっとも多くなっている。また、おおむね年齢が低くなるほど「文化施設等を利用しやすくすること」や「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」の割合が多くなり、おおむね年齢が高くなるほど「自然環境をよくすること」や「安全に暮らせるまちにすること」の割合が多くなる傾向がみられる。(図Ⅲ-94、95)

図Ⅲ-94 年齢階層別施策要望【転入】【今回】



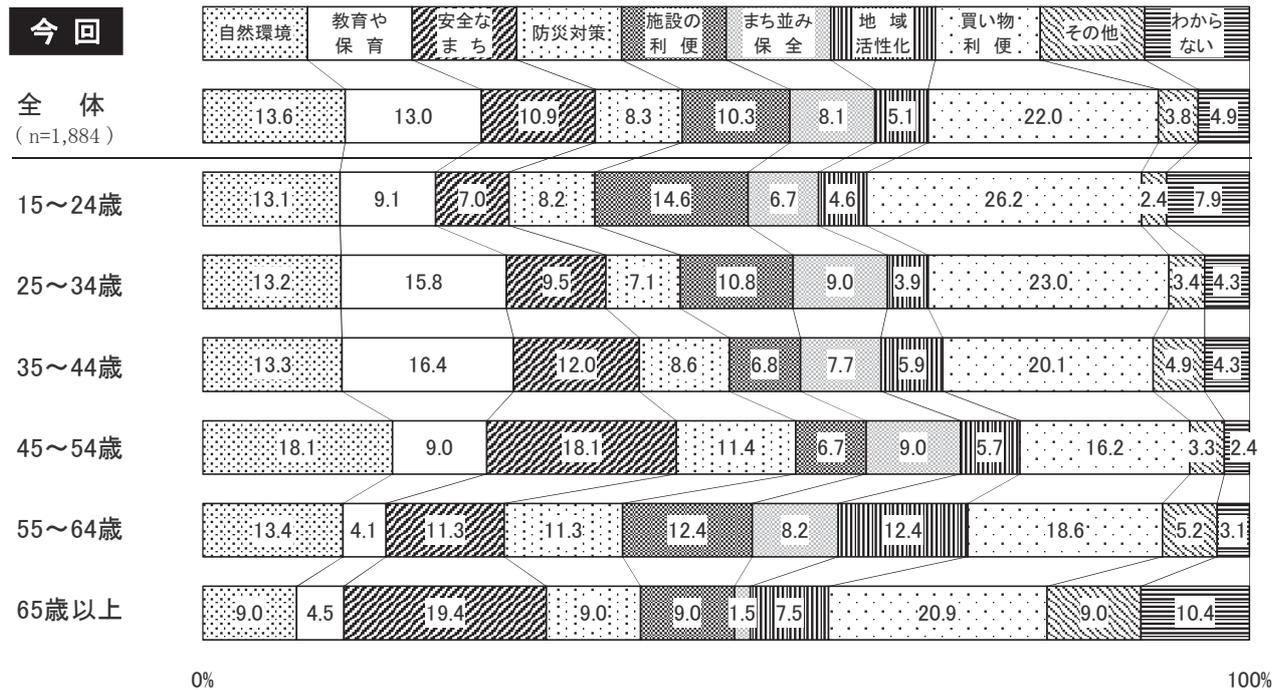
図Ⅲ-95 年齢階層別施策要望【転入】【前回】



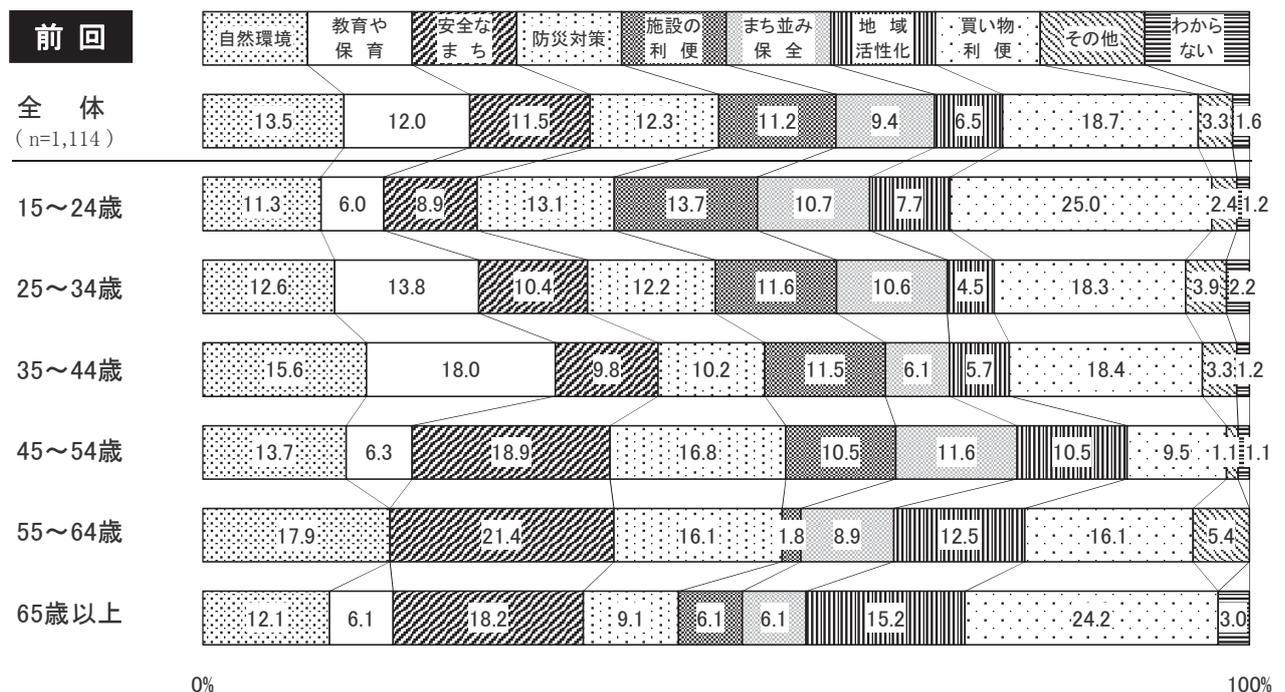
② 転出

転出者の施策要望を年齢階層別にみると、45～55歳を除く階層で「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」（15～24歳は26.2%、25～34歳は23.0%、35～44歳は20.1%、55～64歳は18.6%、65歳以上は20.9%）、45～54歳では「自然環境をよくすること」と「安全に暮らせるまちにすること」（ともに18.1%）がもっとも多くなっている。（図Ⅲ-96、97）

図Ⅲ-96 年齢階層別施策要望【転出】【今回】



図Ⅲ-97 年齢階層別施策要望【転出】【前回】

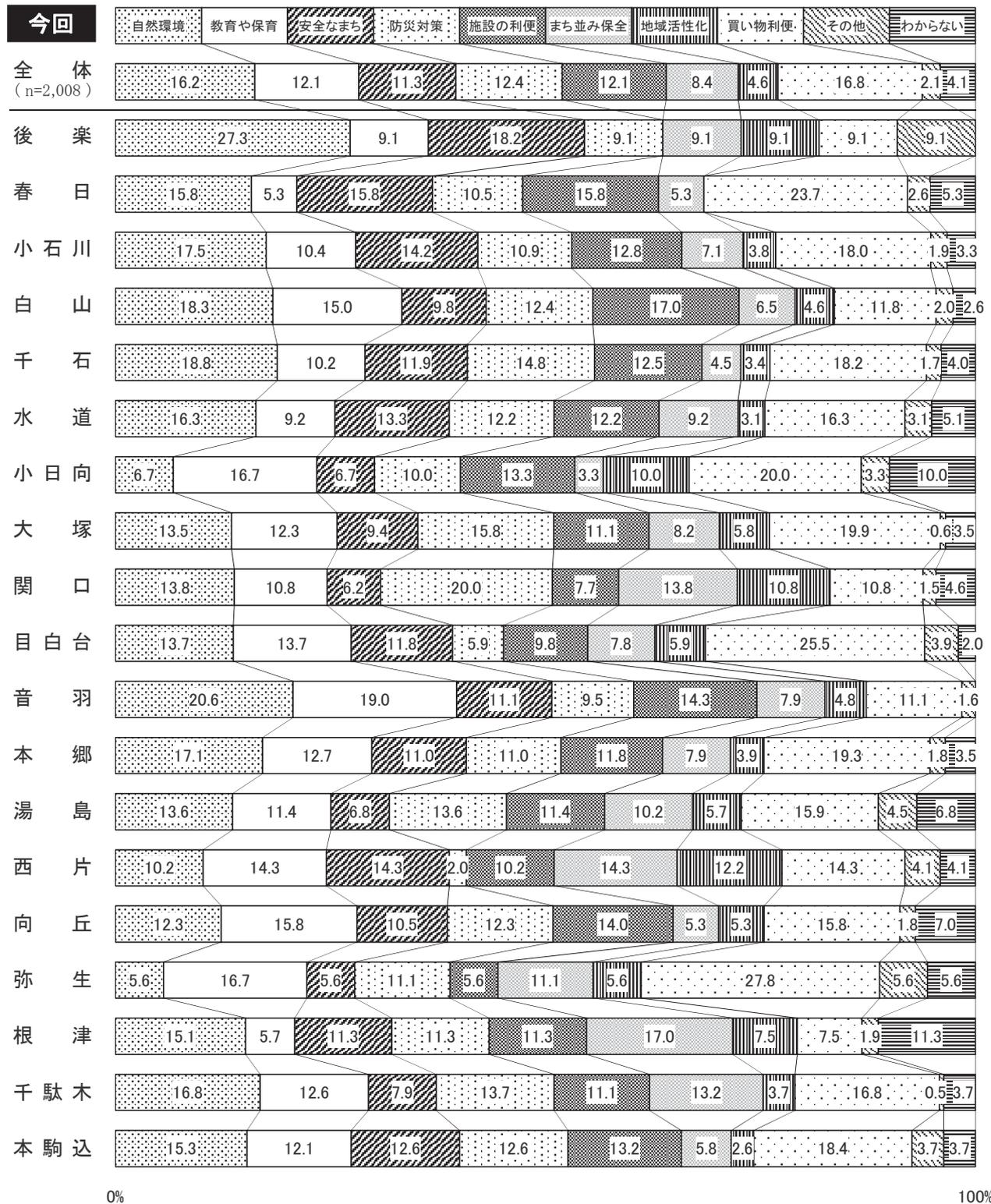


(4) 町名別施策要望

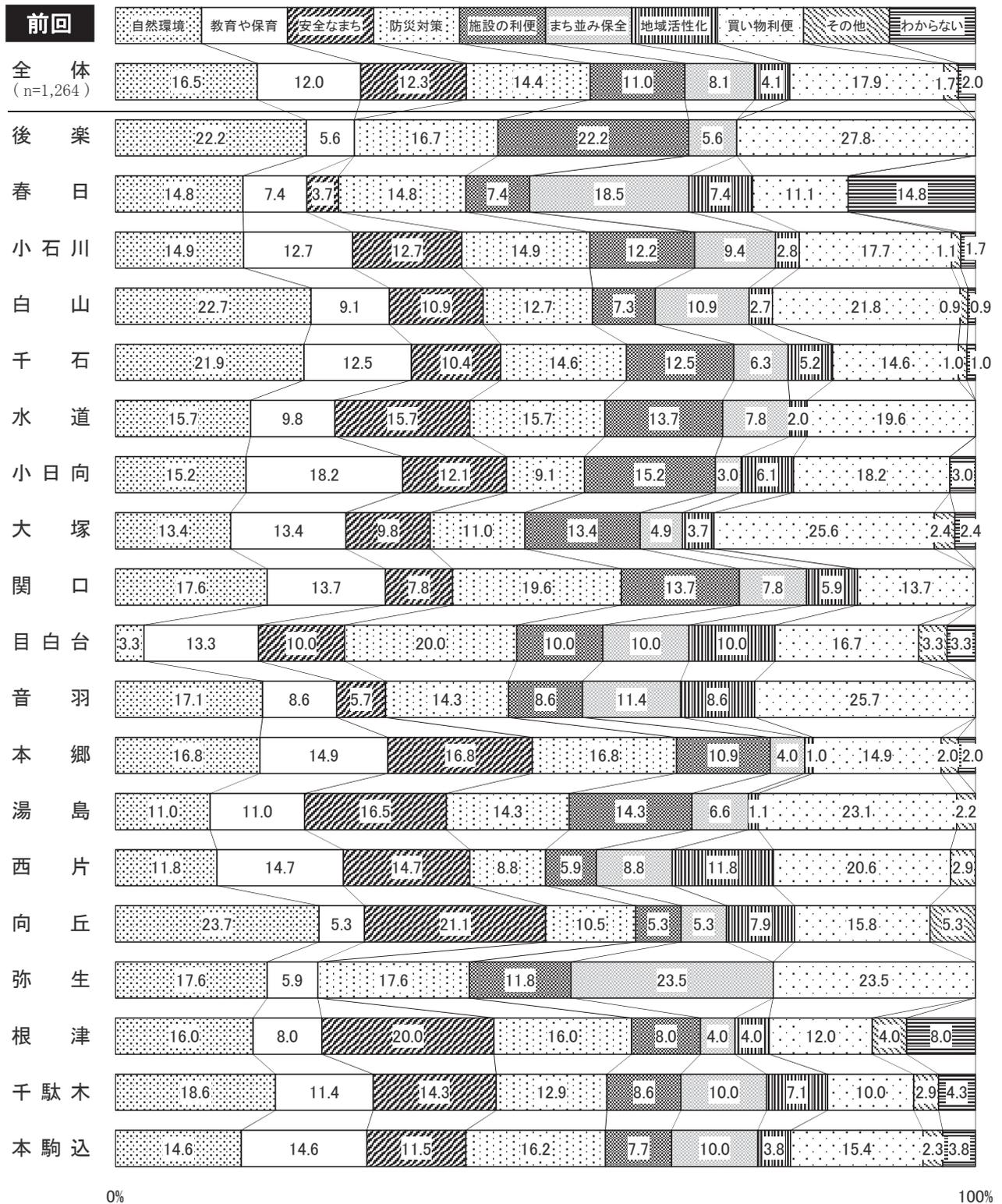
① 転入

転入者の施策要望を町名別にみると、19地区中9地区で「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」、4地区で「自然環境をよくすること」の割合がもっとも多くなっている。(水道、西片、向丘、千駄木は、施策要望でもっとも多いものが複数あるため、コメントを省略している。) (図Ⅲ-98)

図Ⅲ-98 町名別施策要望【転入】【今回】



図Ⅲ-99 町名別施策要望【転入】【前回】

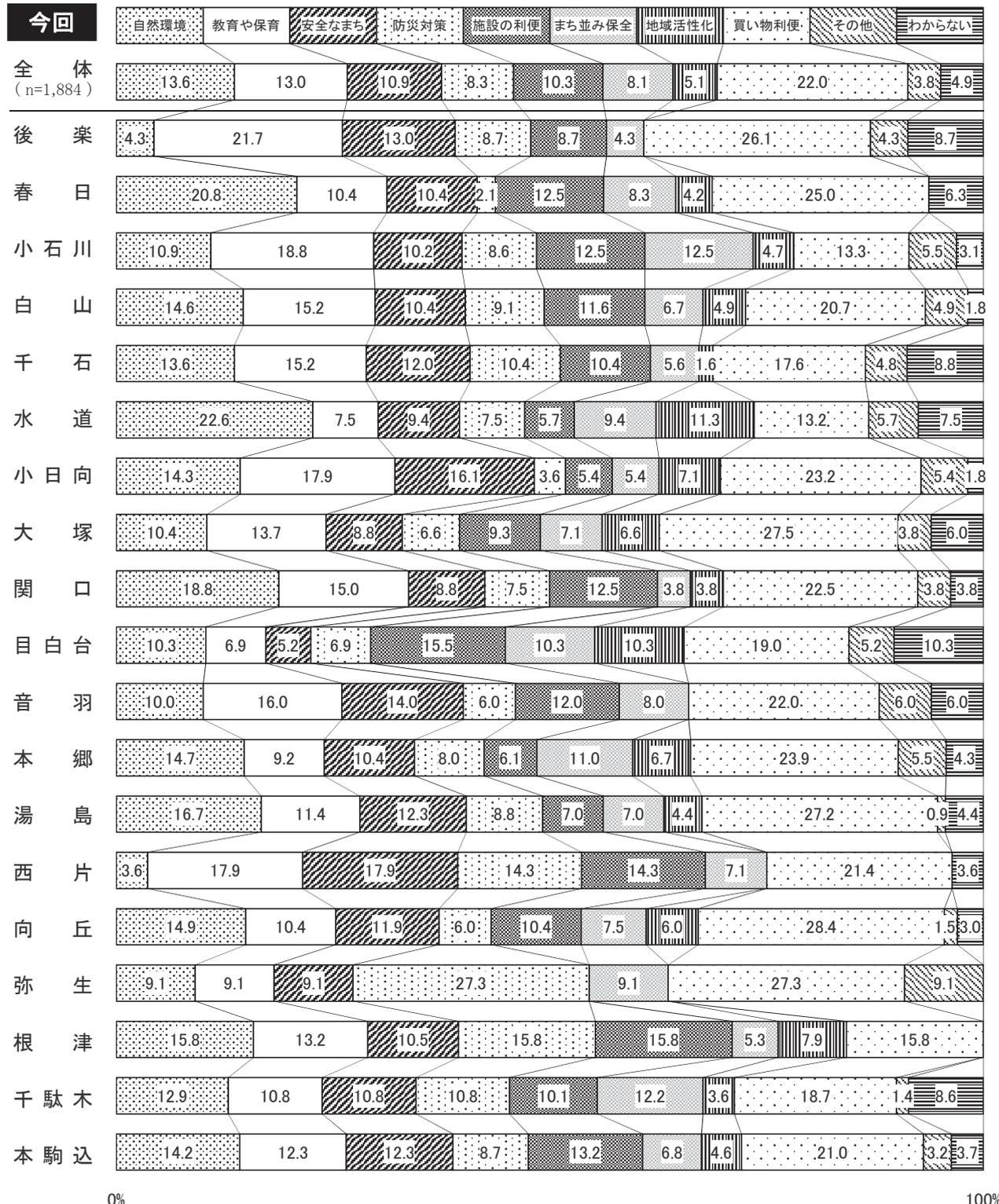


② 転出

転出者の施策要望を町名別にみると、19地区中15地区で「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」の割合がもっとも多く、向丘（28.4%）、大塚（27.5%）、湯島（27.2%）の順となっている。

また、小石川では「教育や保育などの子育て支援策を充実させること」（18.8%）、水道では「自然環境をよくすること」（22.6%）の割合がそれぞれもっとも多くなっている。（弥生と根津は施策要望でもっとも多いものが複数あるため、コメントを省略している。）（図Ⅲ-100）

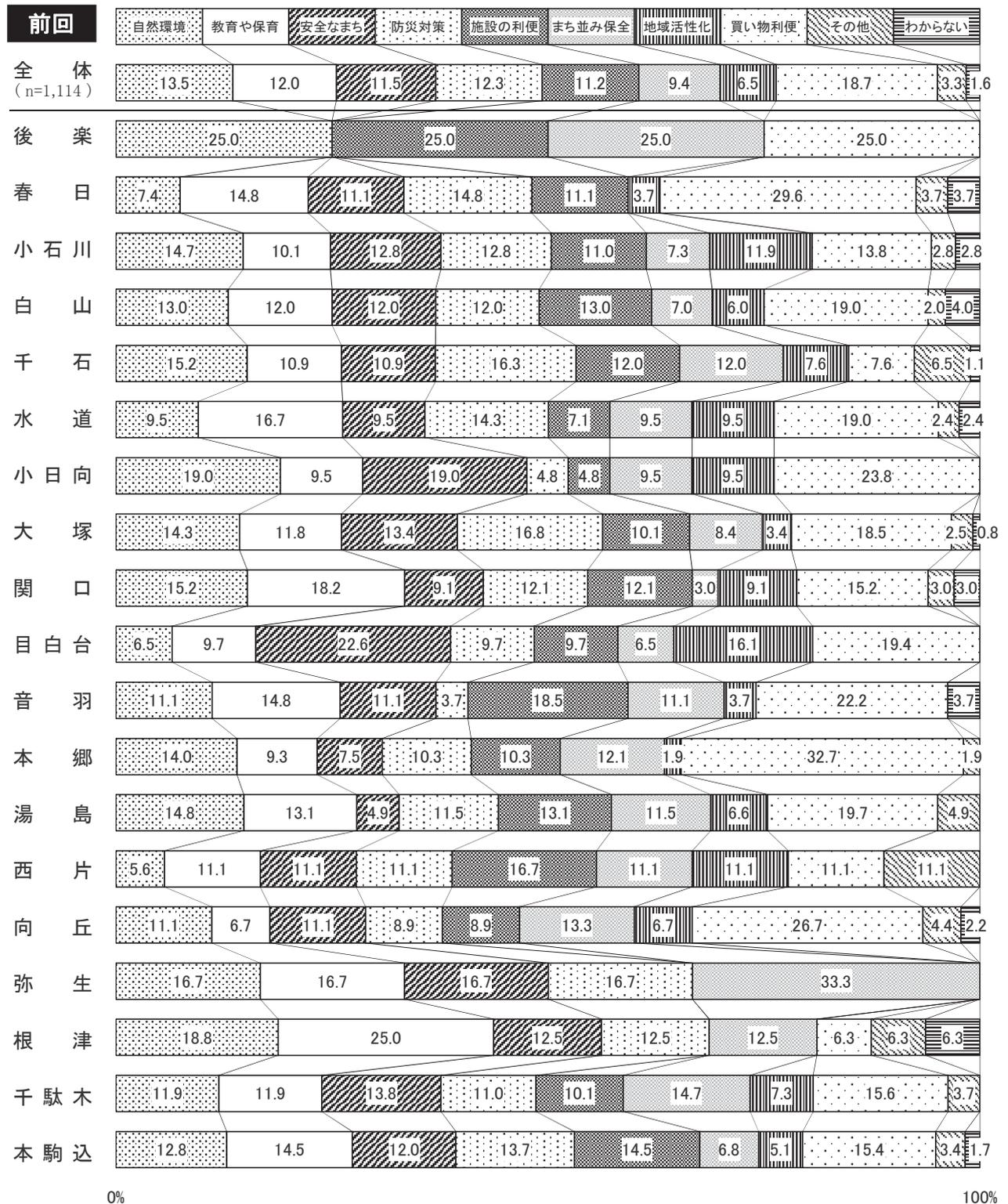
図Ⅲ-100 町名別施策要望【転出】【今回】



0%

100%

図Ⅲ-101 町名別施策要望【転出】【前回】



IV 調査結果の数表

(表IV-1) 文京区移動人口調査集計結果 (転入)

[回収状況]

対象件数	4,527	回収数	918	回収率	20.3%
------	-------	-----	-----	-----	-------

	調査数	14歳以下	15-4歳	25-4歳	35-4歳	45-4歳	55-4歳	65歳以上	無回答
回答者の年齢構成	918	-	212	398	156	78	39	31	4
世帯主(代表者)の年齢構成	918	-	192	374	152	86	51	32	31

	調査数	持ち家	賃貸住宅	公営住宅	公務員住宅	その他	無回答
今度住む家	918	122	579	29	50	50	88
今まで住んでいた家	918	312	395	30	61	69	51

	調査数	転職勤務等	結婚等	同居や子ども	購入の新築	教育や保育	住宅条件のよい	日常生活環境	雰囲気並みや	緑や公園	通学等	教育施設等	治安や防災	その他
転入理由(※)	1,480	451	130	50	57	36	130	51	102	29	264	31	52	97

	調査数	続けたとい住み	一時的な	わからない	無回答
定住志向	918	316	281	298	23

	調査数	自然環境	教育や保育	安全に暮らせるまち	防災対策	文化施設等	まち並み保全	地域活性化	活気のある	その他	わからない
施策要望(※)	2,008	326	243	226	248	243	168	92	338	42	82

	調査数	自営業	勤め人	学生	その他	無回答
就業状況	918	60	644	133	64	17

	調査数	文京区内	他の区部	都内市町村	都外	無回答
事業所(勤め先)又は通学先の所在地	918	213	560	35	41	69

	調査数	わからない	3万円未満	3万円以上5万円未満	5万円以上10万円未満	10万円以上20万円未満	20万円以上30万円未満	30万円以上	無回答
世帯年収	918	156	150	218	162	78	78	24	37

※転入理由及び施策要望については、複数回答(最大3つまで)

(表IV-2) 文京区移動人口調査集計結果 (転出)

[回収状況]

対象件数	3,783	回収数	1,060	回収率	28.0%
------	-------	-----	-------	-----	-------

	調査数	14歳以下	15-4歳	25-4歳	35-4歳	45-4歳	55-4歳	65歳以上	無回答
回答者の年齢構成	1,060 100.0%	-	190 17.9%	486 45.8%	178 16.8%	108 10.2%	50 4.7%	45 4.2%	3 0.3%
世帯主(代表者)の年齢構成	1,060 100.0%	-	164 15.5%	446 42.1%	165 15.6%	120 11.3%	80 7.5%	67 6.3%	18 1.7%

	調査数	持ち家	賃貸住宅	公営住宅	公営住宅	社宅・その他	無回答
今度住む家	1,060 100.0%	246 23.2%	549 51.8%	68 6.4%	46 4.3%	64 6.0%	87 8.2%
今まで住んでいた家	1,060 100.0%	196 18.5%	506 47.7%	36 3.4%	58 5.5%	107 10.1%	157 14.8%

	調査数	転職・通勤等	結婚等	同居や子ども	購入の新築	教育や保育	住宅条件のよい	日常生活環境	雰囲気やまちなみ	緑や公園	通学・通勤等	教育施設等	治安や防災	その他
転出理由(※)	1,522 100.0%	422 27.7%	217 14.3%	113 7.4%	86 5.7%	26 1.7%	223 14.7%	64 4.2%	46 3.0%	34 2.2%	150 9.9%	12 0.8%	10 0.7%	119 7.8%

	調査数	続けたか住み	一時的な	わからない	無回答
定住志向	1,060 100.0%	607 57.3%	281 26.5%	143 13.5%	29 2.7%

	調査数	自然環境	教育や保育	安全に暮らせるまち	防災対策	文化施設等	まちの並み	地域活性化	活気のある	その他	わからない
施策要望(※)	1,884 100.0%	257 13.6%	245 13.0%	206 10.9%	157 8.3%	194 10.3%	152 8.1%	96 5.1%	414 22.0%	71 3.8%	92 4.9%

	調査数	自営業	勤め人	学生	その他	無回答
就業状況	1,060 100.0%	98 9.2%	753 71.0%	98 9.2%	78 7.4%	33 3.1%

	調査数	文京区内	他の区部	都内市町村	都外	無回答
事業所(勤め先)又は通学先の所在地	1,060 100.0%	214 20.2%	607 57.3%	51 4.8%	94 8.9%	94 8.9%

	調査数	わからない	3万円未満	3万円以上5万円未満	5万円以上10万円未満	10万円以上20万円未満	20万円以上30万円未満	30万円以上40万円未満	40万円以上	無回答
世帯年収	1,060 100.0%	155 14.6%	172 16.2%	272 25.7%	193 18.2%	74 7.0%	81 7.6%	22 2.1%	19 1.8%	72 6.8%

※転出理由及び施策要望については、複数回答(最大3つまで)

(表IV-3) 前住地(地方)別転入理由

		調査数	職業的理由	文教育的理由	同結婚等	環生境活的理由	住宅事情	その他
合計		1,480 100.0%	451 30.5%	67 4.5%	180 12.2%	498 33.6%	187 12.6%	97 6.6%
前住地(地方)別	北海道地方	20 100.0%	7 35.0%	2 10.0%	1 5.0%	6 30.0%	4 20.0%	- -
	東北地方	32 100.0%	19 59.4%	1 3.1%	- -	9 28.1%	1 3.1%	2 6.3%
	関東地方	1,069 100.0%	254 23.8%	45 4.2%	159 14.9%	371 34.7%	158 14.8%	82 7.7%
	北陸地方	33 100.0%	16 48.5%	2 6.1%	1 3.0%	9 27.3%	2 6.1%	3 9.1%
	中部地方	59 100.0%	28 47.5%	2 3.4%	5 8.5%	19 32.2%	4 6.8%	1 1.7%
	近畿地方	86 100.0%	44 51.2%	3 3.5%	5 5.8%	26 30.2%	5 5.8%	3 3.5%
	中国地方	30 100.0%	13 43.3%	4 13.3%	2 6.7%	11 36.7%	- -	- -
	四国地方	10 100.0%	6 60.0%	- -	1 10.0%	2 20.0%	- -	1 10.0%
	九州地方	36 100.0%	15 41.7%	2 5.6%	- -	14 38.9%	5 13.9%	- -
	沖縄地方	13 100.0%	4 30.8%	1 7.7%	1 7.7%	7 53.8%	- -	- -
	国外	30 100.0%	15 50.0%	3 10.0%	- -	8 26.7%	2 6.7%	2 6.7%
	無回答	62 100.0%	30 48.4%	2 3.2%	5 8.1%	16 25.8%	6 9.7%	3 4.8%

※複数回答(最大3つまで)

(表IV-4) 前住地(都内)別転入理由

		調査数	職業的理由	文教育的理由	同結婚等	環生境活的理由	住宅事情	その他
合計		744 100.0%	152 20.4%	33 4.4%	119 16.0%	247 33.2%	126 16.9%	67 9.0%
区部		660 100.0%	123 18.6%	31 4.7%	110 16.7%	217 32.9%	119 18.0%	60 9.1%
市部		84 100.0%	29 34.5%	2 2.4%	9 10.7%	30 35.7%	7 8.3%	7 8.3%
郡・島部		- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

※複数回答(最大3つまで)

(表IV-5) 就業状況別・世帯年収別転入理由

		調査数	職業的理由	文教的・ 教育的理由	同居婚 等・	環境的・ 生活的理由	住宅事情	その他
合 計		1,480 100.0%	451 30.5%	67 4.5%	180 12.2%	498 33.6%	187 12.6%	97 6.6%
就業 状況 別	自営業	102 100.0%	21 20.6%	8 7.8%	19 18.6%	29 28.4%	19 18.6%	6 5.9%
	勤め人	1,050 100.0%	328 31.2%	38 3.6%	138 13.1%	349 33.2%	136 13.0%	61 5.8%
	学 生	209 100.0%	72 34.4%	17 8.1%	5 2.4%	83 39.7%	15 7.2%	17 8.1%
	その他	110 100.0%	27 24.5%	4 3.6%	17 15.5%	34 30.9%	16 14.5%	12 10.9%
	無回答	9 100.0%	3 33.3%	- -	1 11.1%	3 33.3%	1 11.1%	1 11.1%
世帯 年 収 別	わからない	233 100.0%	86 36.9%	11 4.7%	27 11.6%	74 31.8%	21 9.0%	14 6.0%
	300万円未満	245 100.0%	86 35.1%	13 5.3%	11 4.5%	82 33.5%	30 12.2%	23 9.4%
	300万円以上 500万円未満	350 100.0%	133 38.0%	5 1.4%	29 8.3%	126 36.0%	36 10.3%	21 6.0%
	500万円以上 800万円未満	276 100.0%	67 24.3%	10 3.6%	38 13.8%	101 36.6%	39 14.1%	21 7.6%
	800万円以上 1,000万円未満	128 100.0%	28 21.9%	7 5.5%	30 23.4%	36 28.1%	21 16.4%	6 4.7%
	1,000万円以上 1,500万円未満	145 100.0%	28 19.3%	12 8.3%	26 17.9%	47 32.4%	25 17.2%	7 4.8%
	1,500万円以上 2,000万円未満	42 100.0%	8 19.0%	4 9.5%	8 19.0%	13 31.0%	8 19.0%	1 2.4%
	2,000万円以上	27 100.0%	3 11.1%	3 11.1%	6 22.2%	9 33.3%	5 18.5%	1 3.7%
	無回答	34 100.0%	12 35.3%	2 5.9%	5 14.7%	10 29.4%	2 5.9%	3 8.8%

※複数回答（最大3つまで）

(表IV-6) 転出地(地方)別転出理由

		調査数	職業的理由	文教育的・理由	同結婚等・	環生境的・理由	住宅事情	その他
合 計		1,522 100.0%	422 27.7%	38 2.5%	330 21.7%	304 20.0%	309 20.3%	119 7.8%
転出地 (地方) 別	北海道地方	11 100.0%	6 54.5%	1 9.1%	2 18.2%	2 18.2%	- -	- -
	東北地方	25 100.0%	15 60.0%	- -	4 16.0%	2 8.0%	3 12.0%	1 4.0%
	関東地方	1,187 100.0%	251 21.1%	33 2.8%	266 22.4%	269 22.7%	270 22.7%	98 8.3%
	北陸地方	10 100.0%	7 70.0%	- -	- -	1 10.0%	1 10.0%	1 10.0%
	中部地方	44 100.0%	27 61.4%	- -	10 22.7%	- -	3 6.8%	4 9.1%
	近畿地方	48 100.0%	29 60.4%	1 2.1%	8 16.7%	5 10.4%	2 4.2%	3 6.3%
	中国地方	14 100.0%	6 42.9%	1 7.1%	4 28.6%	2 14.3%	1 7.1%	- -
	四国地方	11 100.0%	6 54.5%	- -	- -	2 18.2%	2 18.2%	1 9.1%
	九州地方	41 100.0%	22 53.7%	- -	8 19.5%	3 7.3%	6 14.6%	2 4.9%
	沖縄地方	6 100.0%	4 66.7%	- -	1 16.7%	1 16.7%	- -	- -
	国 外	21 100.0%	15 71.4%	- -	4 19.0%	1 4.8%	- -	1 4.8%
	無回答	104 100.0%	34 32.7%	2 1.9%	23 22.1%	16 15.4%	21 20.2%	8 7.7%

※複数回答(最大3つまで)

(表IV-7) 転出地(都内)別転出理由

		調査数	職業的理由	文教育的・理由	同結婚等・	環生境的・理由	住宅事情	その他
合 計		904 100.0%	175 19.4%	25 2.8%	196 21.7%	217 24.0%	212 23.5%	79 8.7%
区 部		846 100.0%	154 18.2%	24 2.8%	184 21.7%	204 24.1%	206 24.3%	74 8.7%
市 部		58 100.0%	21 36.2%	1 1.7%	12 20.7%	13 22.4%	6 10.3%	5 8.6%
郡・島部		- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

※複数回答(最大3つまで)

(表IV-8) 就業状況別・世帯年収別転出理由

		調査数	職業的理由	文教的・ 文化的理由	同居婚 等・	環境的・ 生活的理由	住宅事情	その他
合 計		1,522 100.0%	422 27.7%	38 2.5%	330 21.7%	304 20.0%	309 20.3%	119 7.8%
就業 状況 別	自営業	151 100.0%	29 19.2%	5 3.3%	31 20.5%	30 19.9%	39 25.8%	17 11.3%
	勤め人	1,085 100.0%	311 28.7%	21 1.9%	253 23.3%	207 19.1%	221 20.4%	72 6.6%
	学 生	137 100.0%	49 35.8%	9 6.6%	12 8.8%	39 28.5%	16 11.7%	12 8.8%
	その他	120 100.0%	25 20.8%	3 2.5%	29 24.2%	23 19.2%	24 20.0%	16 13.3%
	無回答	29 100.0%	8 27.6%	- -	5 17.2%	5 17.2%	9 31.0%	2 6.9%
世帯 年 収 別	わからない	200 100.0%	74 37.0%	11 5.5%	37 18.5%	34 17.0%	28 14.0%	16 8.0%
	300万円未満	239 100.0%	80 33.5%	2 0.8%	49 20.5%	51 21.3%	31 13.0%	26 10.9%
	300万円以上 500万円未満	397 100.0%	112 28.2%	6 1.5%	90 22.7%	85 21.4%	77 19.4%	27 6.8%
	500万円以上 800万円未満	300 100.0%	66 22.0%	3 1.0%	76 25.3%	67 22.3%	65 21.7%	23 7.7%
	800万円以上 1,000万円未満	106 100.0%	28 26.4%	3 2.8%	26 24.5%	13 12.3%	30 28.3%	6 5.7%
	1,000万円以上 1,500万円未満	133 100.0%	28 21.1%	6 4.5%	26 19.5%	21 15.8%	44 33.1%	8 6.0%
	1,500万円以上 2,000万円未満	35 100.0%	8 22.9%	4 11.4%	3 8.6%	6 17.1%	10 28.6%	4 11.4%
	2,000万円以上	30 100.0%	7 23.3%	1 3.3%	5 16.7%	6 20.0%	5 16.7%	6 20.0%
	無回答	82 100.0%	19 23.2%	2 2.4%	18 22.0%	21 25.6%	19 23.2%	3 3.7%

※複数回答（最大3つまで）

(表Ⅳ-9) 転入地(町名)別転入理由

	調査数	職業的理由	文教育的理由	同居結婚等	環境的・生活的理由	住宅事情	その他
合計	1,480 100.0%	451 30.5%	67 4.5%	180 12.2%	498 33.6%	187 12.6%	97 6.6%
後楽	8 100.0%	1 12.5%	-	2 25.0%	2 25.0%	3 37.5%	-
春日	25 100.0%	11 44.0%	-	1 4.0%	9 36.0%	3 12.0%	1 4.0%
小石川	166 100.0%	57 34.3%	5 3.0%	14 8.4%	65 39.2%	18 10.8%	7 4.2%
白山	119 100.0%	38 31.9%	5 4.2%	8 6.7%	45 37.8%	19 16.0%	4 3.4%
千石	120 100.0%	30 25.0%	7 5.8%	17 14.2%	35 29.2%	16 13.3%	15 12.5%
水道	77 100.0%	25 32.5%	-	13 16.9%	25 32.5%	9 11.7%	5 6.5%
小日向	25 100.0%	6 24.0%	-	6 24.0%	10 40.0%	3 12.0%	-
大塚	123 100.0%	44 35.8%	6 4.9%	13 10.6%	34 27.6%	15 12.2%	11 8.9%
関口	54 100.0%	16 29.6%	1 1.9%	4 7.4%	21 38.9%	8 14.8%	4 7.4%
目白台	33 100.0%	12 36.4%	2 6.1%	6 18.2%	9 27.3%	2 6.1%	2 6.1%
音羽	46 100.0%	12 26.1%	5 10.9%	7 15.2%	13 28.3%	8 17.4%	1 2.2%
本郷	158 100.0%	53 33.5%	6 3.8%	22 13.9%	54 34.2%	10 6.3%	13 8.2%
湯島	80 100.0%	24 30.0%	2 2.5%	8 10.0%	29 36.3%	11 13.8%	6 7.5%
西片	31 100.0%	9 29.0%	2 6.5%	6 19.4%	6 19.4%	4 12.9%	4 12.9%
向丘	43 100.0%	10 23.3%	5 11.6%	8 18.6%	12 27.9%	5 11.6%	3 7.0%
弥生	14 100.0%	2 14.3%	1 7.1%	2 14.3%	5 35.7%	2 14.3%	2 14.3%
根津	44 100.0%	15 34.1%	-	2 4.5%	18 40.9%	7 15.9%	2 4.5%
千駄木	127 100.0%	33 26.0%	7 5.5%	18 14.2%	43 33.9%	17 13.4%	9 7.1%
本駒込	136 100.0%	34 25.0%	8 5.9%	18 13.2%	50 36.8%	22 16.2%	4 2.9%
無回答	51 100.0%	19 37.3%	5 9.8%	5 9.8%	13 25.5%	5 9.8%	4 7.8%

※複数回答(最大3つまで)

(表IV-10) 前住地(町名)別転出理由

	調査数	職業的理由	文教育的・ 化的理由	同居婚 等・	環境的・ 生活理由	住宅事情	その他
合計	1,522 100.0%	422 27.7%	38 2.5%	330 21.7%	304 20.0%	309 20.3%	119 7.8%
後楽	25 100.0%	7 28.0%	2 8.0%	6 24.0%	5 20.0%	5 20.0%	- -
春日	42 100.0%	11 26.2%	- -	7 16.7%	8 19.0%	12 28.6%	4 9.5%
小石川	105 100.0%	27 25.7%	5 4.8%	24 22.9%	19 18.1%	21 20.0%	9 8.6%
白山	130 100.0%	36 27.7%	2 1.5%	25 19.2%	29 22.3%	28 21.5%	10 7.7%
千石	97 100.0%	32 33.0%	1 1.0%	22 22.7%	14 14.4%	18 18.6%	10 10.3%
水道	43 100.0%	15 34.9%	- -	6 14.0%	10 23.3%	9 20.9%	3 7.0%
小日向	50 100.0%	7 14.0%	2 4.0%	17 34.0%	10 20.0%	12 24.0%	2 4.0%
大塚	152 100.0%	44 28.9%	3 2.0%	33 21.7%	30 19.7%	29 19.1%	13 8.6%
関口	60 100.0%	16 26.7%	2 3.3%	16 26.7%	13 21.7%	11 18.3%	2 3.3%
目白台	51 100.0%	14 27.5%	1 2.0%	9 17.6%	15 29.4%	10 19.6%	2 3.9%
音羽	38 100.0%	11 28.9%	2 5.3%	10 26.3%	6 15.8%	7 18.4%	2 5.3%
本郷	126 100.0%	39 31.0%	4 3.2%	20 15.9%	25 19.8%	26 20.6%	12 9.5%
湯島	103 100.0%	36 35.0%	2 1.9%	17 16.5%	18 17.5%	24 23.3%	6 5.8%
西片	20 100.0%	4 20.0%	2 10.0%	6 30.0%	2 10.0%	5 25.0%	1 5.0%
向丘	52 100.0%	18 34.6%	1 1.9%	14 26.9%	6 11.5%	10 19.2%	3 5.8%
弥生	5 100.0%	- -	- -	2 40.0%	- -	1 20.0%	2 40.0%
根津	28 100.0%	3 10.7%	1 3.6%	10 35.7%	4 14.3%	5 17.9%	5 17.9%
千駄木	113 100.0%	27 23.9%	1 0.9%	23 20.4%	27 23.9%	28 24.8%	7 6.2%
本駒込	168 100.0%	48 28.6%	6 3.6%	37 22.0%	37 22.0%	25 14.9%	15 8.9%
無回答	114 100.0%	27 23.7%	1 0.9%	26 22.8%	26 22.8%	23 20.2%	11 9.6%

※複数回答(最大3つまで)

(表IV-11) 男女別・年齢階層別・定住志向別転入理由

		調査数	職業的理由	文教育的・理由	同居結婚等・	環境的・理由	住宅事情	その他
合計		1,480 100.0%	451 30.5%	67 4.5%	180 12.2%	498 33.6%	187 12.6%	97 6.6%
男女別	男性	812 100.0%	289 35.6%	39 4.8%	76 9.4%	272 33.5%	93 11.5%	43 5.3%
	女性	663 100.0%	160 24.1%	27 4.1%	103 15.5%	225 33.9%	94 14.2%	54 8.1%
	無回答	5 100.0%	2 40.0%	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	- -	- -
年齢階層別	14歳以下	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	15～24歳	333 100.0%	136 40.8%	16 4.8%	15 4.5%	124 37.2%	23 6.9%	19 5.7%
	25～34歳	646 100.0%	204 31.6%	20 3.1%	91 14.1%	222 34.4%	72 11.1%	37 5.7%
	35～44歳	255 100.0%	62 24.3%	17 6.7%	38 14.9%	83 32.5%	41 16.1%	14 5.5%
	45～54歳	123 100.0%	28 22.8%	10 8.1%	12 9.8%	34 27.6%	25 20.3%	14 11.4%
	55～64歳	66 100.0%	11 16.7%	2 3.0%	10 15.2%	23 34.8%	13 19.7%	7 10.6%
	65歳以上	52 100.0%	7 13.5%	2 3.8%	14 26.9%	10 19.2%	13 25.0%	6 11.5%
	無回答	5 100.0%	3 60.0%	- -	- -	2 40.0%	- -	- -
定住志向別	ずっと住み続けたい	570 100.0%	135 23.7%	39 6.8%	75 13.2%	200 35.1%	94 16.5%	27 4.7%
	一時的なものと考えている	436 100.0%	159 36.5%	14 3.2%	36 8.3%	151 34.6%	40 9.2%	36 8.3%
	わからない	457 100.0%	149 32.6%	13 2.8%	68 14.9%	141 30.9%	52 11.4%	34 7.4%
	無回答	17 100.0%	8 47.1%	1 5.9%	1 5.9%	6 35.3%	1 5.9%	- -

※複数回答（最大3つまで）

(表IV-12) 男女別・年齢階層別・定住志向別転出理由

		調査数	職業的理由	文教育的・理由	同居結婚等・	環境的・理由	住宅事情	その他
合計		1,522 100.0%	422 27.7%	38 2.5%	330 21.7%	304 20.0%	309 20.3%	119 7.8%
男女別	男性	697 100.0%	228 32.7%	16 2.3%	122 17.5%	145 20.8%	137 19.7%	49 7.0%
	女性	821 100.0%	193 23.5%	22 2.7%	208 25.3%	158 19.2%	171 20.8%	69 8.4%
	無回答	4 100.0%	1 25.0%	- -	- -	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%
年齢階層別	14歳以下	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	15～24歳	272 100.0%	101 37.1%	6 2.2%	29 10.7%	74 27.2%	40 14.7%	22 8.1%
	25～34歳	714 100.0%	197 27.6%	20 2.8%	187 26.2%	133 18.6%	144 20.2%	33 4.6%
	35～44歳	248 100.0%	62 25.0%	9 3.6%	54 21.8%	43 17.3%	57 23.0%	23 9.3%
	45～54歳	147 100.0%	39 26.5%	3 2.0%	35 23.8%	21 14.3%	36 24.5%	13 8.8%
	55～64歳	76 100.0%	18 23.7%	- -	16 21.1%	17 22.4%	15 19.7%	10 13.2%
	65歳以上	64 100.0%	5 7.8%	- -	9 14.1%	16 25.0%	17 26.6%	17 26.6%
	無回答	1 100.0%	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0%
定住志向別	ずっと住み続けたかった	886 100.0%	212 23.9%	15 1.7%	225 25.4%	178 20.1%	184 20.8%	72 8.1%
	一時的なものと考えていた	427 100.0%	134 31.4%	18 4.2%	65 15.2%	93 21.8%	89 20.8%	28 6.6%
	わからない	191 100.0%	67 35.1%	5 2.6%	35 18.3%	32 16.8%	34 17.8%	18 9.4%
	無回答	18 100.0%	9 50.0%	- -	5 27.8%	1 5.6%	2 11.1%	1 5.6%

※複数回答（最大3つまで）

(表IV-13) 男女別・年齢階層別定住志向 (転入・転出)

		転 入					転 出				
		調査数	けずつ たとい と住 み続	と一 考時的 えてな いるの	わ か ら な い	無 回 答	調査数	けずつ か つ つ住 み続	と一 考時的 えてな いもの	わ か ら な い	無 回 答
合 計		918 100.0%	316 34.4%	281 30.6%	298 32.5%	23 2.5%	1,060 100.0%	607 57.3%	281 26.5%	143 13.5%	29 2.7%
男女別	男 性	507 100.0%	173 34.1%	167 32.9%	158 31.2%	9 1.8%	498 100.0%	269 54.0%	148 29.7%	68 13.7%	13 2.6%
	女 性	408 100.0%	142 34.8%	114 27.9%	138 33.8%	14 3.4%	560 100.0%	338 60.4%	132 23.6%	74 13.2%	16 2.9%
	無回答	3 100.0%	1 33.3%	- -	2 66.7%	- -	2 100.0%	- -	1 50.0%	1 50.0%	- -
年齢階層別	14歳以下	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	15～24歳	212 100.0%	61 28.8%	90 42.5%	56 26.4%	5 2.4%	190 100.0%	83 43.7%	71 37.4%	34 17.9%	2 1.1%
	25～34歳	398 100.0%	115 28.9%	135 33.9%	140 35.2%	8 2.0%	486 100.0%	280 57.6%	140 28.8%	57 11.7%	9 1.9%
	35～44歳	156 100.0%	60 38.5%	28 17.9%	62 39.7%	6 3.8%	178 100.0%	112 62.9%	43 24.2%	18 10.1%	5 2.8%
	45～54歳	78 100.0%	36 46.2%	14 17.9%	26 33.3%	2 2.6%	108 100.0%	71 65.7%	17 15.7%	16 14.8%	4 3.7%
	55～64歳	39 100.0%	22 56.4%	8 20.5%	8 20.5%	1 2.6%	50 100.0%	35 70.0%	6 12.0%	7 14.0%	2 4.0%
	65歳以上	31 100.0%	21 67.7%	4 12.9%	5 16.1%	1 3.2%	45 100.0%	26 57.8%	4 8.9%	10 22.2%	5 11.1%
	無回答	4 100.0%	1 25.0%	2 50.0%	1 25.0%	- -	3 100.0%	- -	- -	1 33.3%	2 66.7%

(表IV-14) 町名別定住志向 (転入・転出)

	転 入					転 出				
	調 査 数	け ず た つ と 住 み 続	と 一 考 え て な い も の	わ か ら な い	無 回 答	調 査 数	け ず た か と つ た 住 み 続	と 一 考 え て な い も の	わ か ら な い	無 回 答
合 計	918 100.0%	316 34.4%	281 30.6%	298 32.5%	23 2.5%	1,060 100.0%	607 57.3%	281 26.5%	143 13.5%	29 2.7%
後 楽	6 100.0%	-	2 33.3%	4 66.7%	-	16 100.0%	11 68.8%	2 12.5%	3 18.8%	-
春 日	17 100.0%	6 35.3%	5 29.4%	5 29.4%	1 5.9%	26 100.0%	16 61.5%	9 34.6%	1 3.8%	-
小石川	92 100.0%	34 37.0%	31 33.7%	27 29.3%	-	69 100.0%	50 72.5%	11 15.9%	6 8.7%	2 2.9%
白 山	71 100.0%	28 39.4%	25 35.2%	17 23.9%	1 1.4%	83 100.0%	52 62.7%	25 30.1%	4 4.8%	2 2.4%
千 石	76 100.0%	26 34.2%	23 30.3%	27 35.5%	-	72 100.0%	39 54.2%	16 22.2%	15 20.8%	2 2.8%
水 道	48 100.0%	11 22.9%	21 43.8%	15 31.3%	1 2.1%	31 100.0%	19 61.3%	6 19.4%	5 16.1%	1 3.2%
小日向	15 100.0%	5 33.3%	6 40.0%	4 26.7%	-	32 100.0%	25 78.1%	5 15.6%	1 3.1%	1 3.1%
大 塚	77 100.0%	22 28.6%	18 23.4%	35 45.5%	2 2.6%	104 100.0%	62 59.6%	30 28.8%	12 11.5%	-
関 口	31 100.0%	6 19.4%	13 41.9%	11 35.5%	1 3.2%	41 100.0%	23 56.1%	9 22.0%	8 19.5%	1 2.4%
目白台	24 100.0%	8 33.3%	5 20.8%	10 41.7%	1 4.2%	33 100.0%	15 45.5%	11 33.3%	7 21.2%	-
音 羽	27 100.0%	11 40.7%	6 22.2%	9 33.3%	1 3.7%	31 100.0%	16 51.6%	10 32.3%	4 12.9%	1 3.2%
本 郷	100 100.0%	47 47.0%	29 29.0%	24 24.0%	-	88 100.0%	46 52.3%	27 30.7%	12 13.6%	3 3.4%
湯 島	45 100.0%	11 24.4%	19 42.2%	15 33.3%	-	70 100.0%	33 47.1%	29 41.4%	6 8.6%	2 2.9%
西 片	20 100.0%	7 35.0%	8 40.0%	5 25.0%	-	13 100.0%	7 53.8%	4 30.8%	2 15.4%	-
向 丘	27 100.0%	9 33.3%	10 37.0%	7 25.9%	1 3.7%	39 100.0%	22 56.4%	11 28.2%	5 12.8%	1 2.6%
弥 生	9 100.0%	5 55.6%	1 11.1%	3 33.3%	-	5 100.0%	4 80.0%	1 20.0%	-	-
根 津	26 100.0%	8 30.8%	8 30.8%	9 34.6%	1 3.8%	19 100.0%	11 57.9%	4 21.1%	3 15.8%	1 5.3%
千駄木	81 100.0%	28 34.6%	22 27.2%	31 38.3%	-	78 100.0%	46 59.0%	15 19.2%	15 19.2%	2 2.6%
本駒込	82 100.0%	31 37.8%	19 23.2%	28 34.1%	4 4.9%	116 100.0%	58 50.0%	38 32.8%	18 15.5%	2 1.7%
無回答	44 100.0%	13 29.5%	10 22.7%	12 27.3%	9 20.5%	94 100.0%	52 55.3%	18 19.1%	16 17.0%	8 8.5%

(表IV-15) 町名別移動前後の住宅の種類 (転入)

	調査数	今度住む家 (文京区内)						今まで住んでいた家 (文京区外)					
		持ち家	賃貸住宅	民営住宅	公営住宅	公務員住宅	その他	無回答	持ち家	賃貸住宅	民営住宅	公営住宅	公務員住宅
合計	918	122	579	29	50	50	88	312	395	30	61	69	51
	100.0%	13.3%	63.1%	3.2%	5.4%	5.4%	9.6%	34.0%	43.0%	3.3%	6.6%	7.5%	5.6%
後楽	6	1	1	-	1	1	2	1	3	1	1	-	-
	100.0%	16.7%	16.7%	-	16.7%	16.7%	33.3%	16.7%	50.0%	16.7%	16.7%	-	-
春日	17	3	11	2	-	1	-	7	7	-	2	1	-
	100.0%	17.6%	64.7%	11.8%	-	5.9%	-	41.2%	41.2%	-	11.8%	5.9%	-
小石川	92	8	72	4	1	5	2	39	38	6	4	5	-
	100.0%	8.7%	78.3%	4.3%	1.1%	5.4%	2.2%	42.4%	41.3%	6.5%	4.3%	5.4%	-
白山	71	7	45	2	6	4	7	25	29	2	4	5	6
	100.0%	9.9%	63.4%	2.8%	8.5%	5.6%	9.9%	35.2%	40.8%	2.8%	5.6%	7.0%	8.5%
千石	76	13	48	3	2	5	5	25	36	4	2	9	-
	100.0%	17.1%	63.2%	3.9%	2.6%	6.6%	6.6%	32.9%	47.4%	5.3%	2.6%	11.8%	-
水道	48	5	32	1	5	2	3	18	22	2	3	2	1
	100.0%	10.4%	66.7%	2.1%	10.4%	4.2%	6.3%	37.5%	45.8%	4.2%	6.3%	4.2%	2.1%
小日向	15	2	7	1	3	1	1	2	7	-	3	1	2
	100.0%	13.3%	46.7%	6.7%	20.0%	6.7%	6.7%	13.3%	46.7%	-	20.0%	6.7%	13.3%
大塚	77	11	46	2	6	4	8	26	33	6	4	4	4
	100.0%	14.3%	59.7%	2.6%	7.8%	5.2%	10.4%	33.8%	42.9%	7.8%	5.2%	5.2%	5.2%
関口	31	4	19	1	1	2	4	5	18	2	1	4	1
	100.0%	12.9%	61.3%	3.2%	3.2%	6.5%	12.9%	16.1%	58.1%	6.5%	3.2%	12.9%	3.2%
目白台	24	1	17	-	2	3	1	8	15	-	-	1	-
	100.0%	4.2%	70.8%	-	8.3%	12.5%	4.2%	33.3%	62.5%	-	-	4.2%	-
音羽	27	4	16	-	2	3	2	6	10	-	2	6	3
	100.0%	14.8%	59.3%	-	7.4%	11.1%	7.4%	22.2%	37.0%	-	7.4%	22.2%	11.1%
本郷	100	15	68	5	3	4	5	47	37	2	3	8	3
	100.0%	15.0%	68.0%	5.0%	3.0%	4.0%	5.0%	47.0%	37.0%	2.0%	3.0%	8.0%	3.0%
湯島	45	4	31	1	3	3	3	15	22	-	5	2	1
	100.0%	8.9%	68.9%	2.2%	6.7%	6.7%	6.7%	33.3%	48.9%	-	11.1%	4.4%	2.2%
西片	20	5	11	-	2	1	1	7	6	-	6	1	-
	100.0%	25.0%	55.0%	-	10.0%	5.0%	5.0%	35.0%	30.0%	-	30.0%	5.0%	-
向丘	27	6	17	-	1	2	1	11	13	-	2	-	1
	100.0%	22.2%	63.0%	-	3.7%	7.4%	3.7%	40.7%	48.1%	-	7.4%	-	3.7%
弥生	9	1	6	-	1	-	1	3	4	-	-	1	1
	100.0%	11.1%	66.7%	-	11.1%	-	11.1%	33.3%	44.4%	-	-	11.1%	11.1%
根津	26	6	18	-	-	-	2	13	12	-	1	-	-
	100.0%	23.1%	69.2%	-	-	-	7.7%	50.0%	46.2%	-	3.8%	-	-
千駄木	81	12	53	2	6	5	3	28	33	-	7	10	3
	100.0%	14.8%	65.4%	2.5%	7.4%	6.2%	3.7%	34.6%	40.7%	-	8.6%	12.3%	3.7%
本駒込	82	12	53	4	2	2	9	20	41	3	8	7	3
	100.0%	14.6%	64.6%	4.9%	2.4%	2.4%	11.0%	24.4%	50.0%	3.7%	9.8%	8.5%	3.7%
無回答	44	2	8	1	3	2	28	6	9	2	3	2	22
	100.0%	4.5%	18.2%	2.3%	6.8%	4.5%	63.6%	13.6%	20.5%	4.5%	6.8%	4.5%	50.0%

(表IV-16) 町名別移動前後の住宅の種類 (転出)

	調査数	今度住む家 (文京区外)						今まで住んでいた家 (文京区内)					
		持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	その他	無回答	持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	その他	無回答
合計	1,060 100.0%	246 23.2%	549 51.8%	68 6.4%	46 4.3%	64 6.0%	87 8.2%	196 18.5%	506 47.7%	36 3.4%	58 5.5%	107 10.1%	157 14.8%
後楽	16 100.0%	5 31.3%	7 43.8%	2 12.5%	- -	- -	2 12.5%	2 12.5%	8 50.0%	1 6.3%	2 12.5%	- -	3 18.8%
春日	26 100.0%	7 26.9%	17 65.4%	- -	1 3.8%	- -	1 3.8%	6 23.1%	11 42.3%	- -	2 7.7%	2 7.7%	5 19.2%
小石川	69 100.0%	17 24.6%	35 50.7%	4 5.8%	6 8.7%	5 7.2%	2 2.9%	19 27.5%	30 43.5%	2 2.9%	3 4.3%	9 13.0%	6 8.7%
白山	83 100.0%	17 20.5%	44 53.0%	6 7.2%	4 4.8%	8 9.6%	4 4.8%	16 19.3%	42 50.6%	3 3.6%	8 9.6%	11 13.3%	3 3.6%
千石	72 100.0%	16 22.2%	42 58.3%	6 8.3%	1 1.4%	3 4.2%	4 5.6%	12 16.7%	40 55.6%	6 8.3%	2 2.8%	6 8.3%	6 8.3%
水道	31 100.0%	5 16.1%	18 58.1%	3 9.7%	1 3.2%	1 3.2%	3 9.7%	6 19.4%	18 58.1%	2 6.5%	2 6.5%	1 3.2%	2 6.5%
小日向	32 100.0%	6 18.8%	20 62.5%	2 6.3%	- -	2 6.3%	2 6.3%	6 18.8%	20 62.5%	1 3.1%	2 6.3%	3 9.4%	- -
大塚	104 100.0%	17 16.3%	62 59.6%	5 4.8%	4 3.8%	11 10.6%	5 4.8%	8 7.7%	69 66.3%	5 4.8%	3 2.9%	10 9.6%	9 8.7%
関口	41 100.0%	12 29.3%	22 53.7%	5 12.2%	1 2.4%	- -	1 2.4%	10 24.4%	23 56.1%	1 2.4%	1 2.4%	1 2.4%	5 12.2%
目白台	33 100.0%	10 30.3%	18 54.5%	- -	1 3.0%	3 9.1%	1 3.0%	9 27.3%	14 42.4%	- -	1 3.0%	7 21.2%	2 6.1%
音羽	31 100.0%	10 32.3%	18 58.1%	1 3.2%	- -	2 6.5%	- -	9 29.0%	15 48.4%	1 3.2%	1 3.2%	4 12.9%	1 3.2%
本郷	88 100.0%	25 28.4%	47 53.4%	5 5.7%	2 2.3%	3 3.4%	6 6.8%	17 19.3%	44 50.0%	4 4.5%	9 10.2%	9 10.2%	5 5.7%
湯島	70 100.0%	17 24.3%	31 44.3%	5 7.1%	4 5.7%	7 10.0%	6 8.6%	7 10.0%	34 48.6%	2 2.9%	5 7.1%	16 22.9%	6 8.6%
西片	13 100.0%	2 15.4%	8 61.5%	1 7.7%	2 15.4%	- -	- -	2 15.4%	7 53.8%	- -	2 15.4%	1 7.7%	1 7.7%
向丘	39 100.0%	6 15.4%	22 56.4%	3 7.7%	1 2.6%	4 10.3%	3 7.7%	6 15.4%	20 51.3%	- -	1 2.6%	9 23.1%	3 7.7%
弥生	5 100.0%	1 20.0%	4 80.0%	- -	- -	- -	- -	2 40.0%	2 40.0%	- -	- -	1 20.0%	- -
根津	19 100.0%	5 26.3%	7 36.8%	4 21.1%	- -	1 5.3%	2 10.5%	4 21.1%	10 52.6%	1 5.3%	- -	- -	4 21.1%
千駄木	78 100.0%	24 30.8%	33 42.3%	4 5.1%	4 5.1%	6 7.7%	7 9.0%	22 28.2%	35 44.9%	1 1.3%	5 6.4%	5 6.4%	10 12.8%
本駒込	116 100.0%	28 24.1%	62 53.4%	6 5.2%	11 9.5%	7 6.0%	2 1.7%	28 24.1%	55 47.4%	3 2.6%	9 7.8%	11 9.5%	10 8.6%
無回答	94 100.0%	16 17.0%	32 34.0%	6 6.4%	3 3.2%	1 1.1%	36 38.3%	5 5.3%	9 9.6%	3 3.2%	- -	1 1.1%	76 80.9%

(表IV-17) 移動前後の住宅の種類別転入理由

	調査数	職業的理由	文教育・ 化的理由	同居・ 結婚等	環境的・ 生活的理由	住宅事情	その他	
合計	1,480 100.0%	451 30.5%	67 4.5%	180 12.2%	498 33.6%	187 12.6%	97 6.6%	
今度住む家 (文京区内)	持ち家	222 100.0%	28 12.6%	25 11.3%	37 16.7%	54 24.3%	65 29.3%	13 5.9%
	民営の 賃貸住宅	957 100.0%	308 32.2%	34 3.6%	104 10.9%	363 37.9%	88 9.2%	60 6.3%
	公営の 賃貸住宅	48 100.0%	14 29.2%	-	11 22.9%	14 29.2%	5 10.4%	4 8.3%
	社宅・公 務員住宅	65 100.0%	33 50.8%	-	6 9.2%	16 24.6%	7 10.8%	3 4.6%
	その他	67 100.0%	21 31.3%	3 4.5%	8 11.9%	19 28.4%	5 7.5%	11 16.4%
	無回答	121 100.0%	47 38.8%	5 4.1%	14 11.6%	32 26.4%	17 14.0%	6 5.0%
	今まで住んでいた家 (文京区外)	持ち家	530 100.0%	180 34.0%	17 3.2%	61 11.5%	186 35.1%	62 11.7%
民営の 賃貸住宅		665 100.0%	173 26.0%	35 5.3%	89 13.4%	225 33.8%	97 14.6%	46 6.9%
公営の 賃貸住宅		43 100.0%	18 41.9%	-	7 16.3%	11 25.6%	5 11.6%	2 4.7%
社宅・公 務員住宅		87 100.0%	30 34.5%	7 8.0%	9 10.3%	27 31.0%	10 11.5%	4 4.6%
その他		97 100.0%	29 29.9%	4 4.1%	9 9.3%	32 33.0%	6 6.2%	17 17.5%
無回答		58 100.0%	21 36.2%	4 6.9%	5 8.6%	17 29.3%	7 12.1%	4 6.9%

※複数回答(最大3つまで)

(表IV-18) 移動前後の住宅の種類別転出理由

	調査数	職業的理由	文教育・ 化的理由	同居・ 結婚等	環境的・ 生活的理由	住宅事情	その他	
合計	1,522 100.0%	422 27.7%	38 2.5%	330 21.7%	304 20.0%	309 20.3%	119 7.8%	
今度住む家 (文京区外)	持ち家	367 100.0%	81 22.1%	10 2.7%	87 23.7%	54 14.7%	109 29.7%	26 7.1%
	民営の 賃貸住宅	828 100.0%	225 27.2%	20 2.4%	178 21.5%	194 23.4%	152 18.4%	59 7.1%
	公営の 賃貸住宅	94 100.0%	19 20.2%	3 3.2%	18 19.1%	18 19.1%	19 20.2%	17 18.1%
	社宅・公 務員住宅	57 100.0%	24 42.1%	-	16 28.1%	9 15.8%	5 8.8%	3 5.3%
	その他	81 100.0%	34 42.0%	2 2.5%	12 14.8%	16 19.8%	11 13.6%	6 7.4%
	無回答	95 100.0%	39 41.1%	3 3.2%	19 20.0%	13 13.7%	13 13.7%	8 8.4%
	今まで住んでいた家 (文京区内)	持ち家	280 100.0%	65 23.2%	7 2.5%	76 27.1%	49 17.5%	56 20.0%
民営の 賃貸住宅		760 100.0%	192 25.3%	21 2.8%	170 22.4%	154 20.3%	172 22.6%	51 6.7%
公営の 賃貸住宅		56 100.0%	14 25.0%	3 5.4%	12 21.4%	12 21.4%	10 17.9%	5 8.9%
社宅・公 務員住宅		84 100.0%	35 41.7%	1 1.2%	7 8.3%	17 20.2%	20 23.8%	4 4.8%
その他		146 100.0%	53 36.3%	3 2.1%	20 13.7%	35 24.0%	19 13.0%	16 11.0%
無回答		196 100.0%	63 32.1%	3 1.5%	45 23.0%	37 18.9%	32 16.3%	16 8.2%

※複数回答(最大3つまで)

(表Ⅳ-19) 年齢階層別移動前後の住宅の種類 (転入)

	調査数	今度住む家 (文京区内)						今まで住んでいた家 (文京区外)						
		持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公営住宅	公務員住宅	その他	無回答	持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公営住宅	公務員住宅	その他
合計	918	122	579	29	50	50	88	312	395	30	61	69	51	
	100.0%	13.3%	63.1%	3.2%	5.4%	5.4%	9.6%	34.0%	43.0%	3.3%	6.6%	7.5%	5.6%	
14歳以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15～24歳	212	9	151	9	9	20	14	96	65	10	8	23	10	
	100.0%	4.2%	71.2%	4.2%	4.2%	9.4%	6.6%	45.3%	30.7%	4.7%	3.8%	10.8%	4.7%	
25～34歳	398	34	262	14	28	14	46	117	183	11	32	29	26	
	100.0%	8.5%	65.8%	3.5%	7.0%	3.5%	11.6%	29.4%	46.0%	2.8%	8.0%	7.3%	6.5%	
35～44歳	156	31	97	2	8	2	16	43	85	6	9	3	10	
	100.0%	19.9%	62.2%	1.3%	5.1%	1.3%	10.3%	27.6%	54.5%	3.8%	5.8%	1.9%	6.4%	
45～54歳	78	22	46	-	4	3	3	22	41	1	7	5	2	
	100.0%	28.2%	59.0%	-	5.1%	3.8%	3.8%	28.2%	52.6%	1.3%	9.0%	6.4%	2.6%	
55～64歳	39	13	15	3	-	4	4	19	10	1	5	4	-	
	100.0%	33.3%	38.5%	7.7%	-	10.3%	10.3%	48.7%	25.6%	2.6%	12.8%	10.3%	-	
65歳以上	31	13	6	1	-	7	4	14	9	1	-	5	2	
	100.0%	41.9%	19.4%	3.2%	-	22.6%	12.9%	45.2%	29.0%	3.2%	-	16.1%	6.5%	
無回答	4	-	2	-	1	-	1	1	2	-	-	-	1	
	100.0%	-	50.0%	-	25.0%	-	25.0%	25.0%	50.0%	-	-	-	25.0%	

(表Ⅳ-20) 年齢階層別移動前後の住宅の種類 (転出)

	調査数	今度住む家 (文京区外)						今まで住んでいた家 (文京区内)					
		持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公営住宅	公務員住宅	その他	無回答	持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公営住宅	公務員住宅
合計	1,060	246	549	68	46	64	87	196	506	36	58	107	157
	100.0%	23.2%	51.8%	6.4%	4.3%	6.0%	8.2%	18.5%	47.7%	3.4%	5.5%	10.1%	14.8%
14歳以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15～24歳	190	38	89	17	11	18	17	19	64	5	16	49	37
	100.0%	20.0%	46.8%	8.9%	5.8%	9.5%	8.9%	10.0%	33.7%	2.6%	8.4%	25.8%	19.5%
25～34歳	486	83	295	31	20	24	33	76	273	25	23	37	52
	100.0%	17.1%	60.7%	6.4%	4.1%	4.9%	6.8%	15.6%	56.2%	5.1%	4.7%	7.6%	10.7%
35～44歳	178	44	90	8	6	7	23	29	97	4	6	9	33
	100.0%	24.7%	50.6%	4.5%	3.4%	3.9%	12.9%	16.3%	54.5%	2.2%	3.4%	5.1%	18.5%
45～54歳	108	43	42	5	8	5	5	37	38	2	10	5	16
	100.0%	39.8%	38.9%	4.6%	7.4%	4.6%	4.6%	34.3%	35.2%	1.9%	9.3%	4.6%	14.8%
55～64歳	50	15	23	3	1	4	4	17	18	-	2	3	10
	100.0%	30.0%	46.0%	6.0%	2.0%	8.0%	8.0%	34.0%	36.0%	-	4.0%	6.0%	20.0%
65歳以上	45	22	9	4	-	6	4	17	16	-	1	4	7
	100.0%	48.9%	20.0%	8.9%	-	13.3%	8.9%	37.8%	35.6%	-	2.2%	8.9%	15.6%
無回答	3	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	2
	100.0%	33.3%	33.3%	-	-	-	33.3%	33.3%	-	-	-	-	66.7%

(表IV-21) 都内間の移動前後の住宅の種類 (転入)

	調査数	今度住む家 (文京区内)						今まで住んでいた家 (文京区外)					
		持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	その他	無回答	持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	その他	無回答
合計	462 100.0%	65 14.1%	287 62.1%	14 3.0%	20 4.3%	27 5.8%	49 10.6%	84 18.2%	264 57.1%	18 3.9%	35 7.6%	44 9.5%	17 3.7%
区部	404 100.0%	59 14.6%	251 62.1%	13 3.2%	16 4.0%	23 5.7%	42 10.4%	75 18.6%	235 58.2%	16 4.0%	28 6.9%	35 8.7%	15 3.7%
千代田区	20 100.0%	4 20.0%	10 50.0%	-	1 5.0%	1 5.0%	4 20.0%	4 20.0%	9 45.0%	-	2 10.0%	4 20.0%	1 5.0%
中央区	10 100.0%	2 20.0%	4 40.0%	-	1 10.0%	1 10.0%	2 20.0%	3 30.0%	4 40.0%	-	1 10.0%	2 20.0%	-
港区	23 100.0%	2 8.7%	18 78.3%	-	1 4.3%	1 4.3%	1 4.3%	3 13.0%	15 65.2%	-	1 4.3%	4 17.4%	-
新宿区	37 100.0%	2 5.4%	25 67.6%	3 8.1%	1 2.7%	2 5.4%	4 10.8%	3 8.1%	23 62.2%	2 5.4%	2 5.4%	4 10.8%	3 8.1%
台東区	25 100.0%	7 28.0%	12 48.0%	-	1 4.0%	2 8.0%	3 12.0%	2 8.0%	15 60.0%	1 4.0%	3 12.0%	2 8.0%	2 8.0%
墨田区	11 100.0%	3 27.3%	6 54.5%	-	1 9.1%	-	1 9.1%	1 9.1%	9 81.8%	1 9.1%	-	-	-
江東区	13 100.0%	1 7.7%	8 61.5%	1 7.7%	2 15.4%	-	1 7.7%	1 7.7%	8 61.5%	2 15.4%	2 15.4%	-	-
品川区	11 100.0%	1 9.1%	8 72.7%	-	-	-	2 18.2%	1 9.1%	9 81.8%	-	1 9.1%	-	-
目黒区	14 100.0%	1 7.1%	10 71.4%	-	2 14.3%	-	1 7.1%	2 14.3%	8 57.1%	-	4 28.6%	-	-
大田区	11 100.0%	-	5 45.5%	-	-	2 18.2%	4 36.4%	4 36.4%	4 36.4%	-	1 9.1%	1 9.1%	1 9.1%
世田谷区	30 100.0%	3 10.0%	20 66.7%	1 3.3%	-	2 6.7%	4 13.3%	6 20.0%	19 63.3%	1 3.3%	2 6.7%	2 6.7%	-
渋谷区	9 100.0%	1 11.1%	5 55.6%	2 22.2%	-	-	1 11.1%	2 22.2%	6 66.7%	-	-	1 11.1%	-
中野区	19 100.0%	2 10.5%	14 73.7%	-	2 10.5%	-	1 5.3%	1 5.3%	14 73.7%	-	3 15.8%	1 5.3%	-
杉並区	14 100.0%	3 21.4%	11 78.6%	-	-	-	-	1 7.1%	13 92.9%	-	-	-	-
豊島区	41 100.0%	7 17.1%	24 58.5%	3 7.3%	1 2.4%	3 7.3%	3 7.3%	9 22.0%	25 61.0%	2 4.9%	1 2.4%	2 4.9%	2 4.9%
北区	19 100.0%	2 10.5%	11 57.9%	1 5.3%	-	2 10.5%	3 15.8%	6 31.6%	11 57.9%	-	2 10.5%	-	-
荒川区	13 100.0%	1 7.7%	8 61.5%	-	1 7.7%	2 15.4%	1 7.7%	5 38.5%	5 38.5%	-	-	2 15.4%	1 7.7%
板橋区	28 100.0%	6 21.4%	16 57.1%	1 3.6%	-	3 10.7%	2 7.1%	7 25.0%	12 42.9%	3 10.7%	1 3.6%	4 14.3%	1 3.6%
練馬区	26 100.0%	6 23.1%	17 65.4%	-	1 3.8%	1 3.8%	1 3.8%	7 26.9%	12 46.2%	1 3.8%	2 7.7%	2 7.7%	2 7.7%
足立区	10 100.0%	2 20.0%	8 80.0%	-	-	-	-	1 10.0%	7 70.0%	1 10.0%	-	1 10.0%	-
葛飾区	6 100.0%	1 16.7%	4 66.7%	-	-	-	1 16.7%	3 50.0%	2 33.3%	-	-	1 16.7%	-
江戸川区	14 100.0%	2 14.3%	7 50.0%	1 7.1%	1 7.1%	1 7.1%	2 14.3%	3 21.4%	5 35.7%	2 14.3%	-	2 14.3%	2 14.3%
市部	58 100.0%	6 10.3%	36 62.1%	1 1.7%	4 6.9%	4 6.9%	7 12.1%	9 15.5%	29 50.0%	2 3.4%	7 12.1%	9 15.5%	2 3.4%
郡・島部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(表IV-22) 都内間の移動前後の住宅の種類 (転出)

	調査数	今度住む家 (文京区外)						今まで住んでいた家 (文京区内)					
		持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	その他	無回答	持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	その他	無回答
合計	589	109	367	43	22	30	18	115	298	20	26	65	65
	100.0%	18.5%	62.3%	7.3%	3.7%	5.1%	3.1%	19.5%	50.6%	3.4%	4.4%	11.0%	11.0%
区部	542	104	337	38	19	27	17	104	276	17	25	60	60
	100.0%	19.2%	62.2%	7.0%	3.5%	5.0%	3.1%	19.2%	50.9%	3.1%	4.6%	11.1%	11.1%
千代田区	14	3	10	1	-	-	-	3	6	1	1	-	3
	100.0%	21.4%	71.4%	7.1%	-	-	-	21.4%	42.9%	7.1%	7.1%	-	21.4%
中央区	21	6	11	1	2	-	1	2	15	-	-	-	4
	100.0%	28.6%	52.4%	4.8%	9.5%	-	4.8%	9.5%	71.4%	-	-	-	19.0%
港区	11	1	6	1	1	1	1	3	4	1	1	-	2
	100.0%	9.1%	54.5%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	27.3%	36.4%	9.1%	9.1%	-	18.2%
新宿区	37	2	30	3	-	1	1	6	18	2	1	4	6
	100.0%	5.4%	81.1%	8.1%	-	2.7%	2.7%	16.2%	48.6%	5.4%	2.7%	10.8%	16.2%
台東区	28	4	20	1	-	2	1	5	12	-	3	2	6
	100.0%	14.3%	71.4%	3.6%	-	7.1%	3.6%	17.9%	42.9%	-	10.7%	7.1%	21.4%
墨田区	13	2	7	2	-	1	1	4	5	1	-	2	1
	100.0%	15.4%	53.8%	15.4%	-	7.7%	7.7%	30.8%	38.5%	7.7%	-	15.4%	7.7%
江東区	29	8	15	2	2	1	1	4	17	-	2	3	3
	100.0%	27.6%	51.7%	6.9%	6.9%	3.4%	3.4%	13.8%	58.6%	-	6.9%	10.3%	10.3%
品川区	18	5	12	-	1	-	-	4	10	-	2	-	2
	100.0%	27.8%	66.7%	-	5.6%	-	-	22.2%	55.6%	-	11.1%	-	11.1%
目黒区	14	3	11	-	-	-	-	3	6	-	1	3	1
	100.0%	21.4%	78.6%	-	-	-	-	21.4%	42.9%	-	7.1%	21.4%	7.1%
大田区	18	3	11	-	3	1	-	4	9	1	1	1	2
	100.0%	16.7%	61.1%	-	16.7%	5.6%	-	22.2%	50.0%	5.6%	5.6%	5.6%	11.1%
世田谷区	27	6	17	1	1	1	1	8	14	-	1	2	2
	100.0%	22.2%	63.0%	3.7%	3.7%	3.7%	3.7%	29.6%	51.9%	-	3.7%	7.4%	7.4%
渋谷区	8	1	5	-	1	1	-	1	4	-	-	2	1
	100.0%	12.5%	62.5%	-	12.5%	12.5%	-	12.5%	50.0%	-	-	25.0%	12.5%
中野区	16	1	12	-	-	2	1	3	9	-	1	2	1
	100.0%	6.3%	75.0%	-	-	12.5%	6.3%	18.8%	56.3%	-	6.3%	12.5%	6.3%
杉並区	27	11	10	-	2	3	1	8	12	1	-	2	4
	100.0%	40.7%	37.0%	-	7.4%	11.1%	3.7%	29.6%	44.4%	3.7%	-	7.4%	14.8%
豊島区	82	17	50	5	1	6	3	16	43	1	2	12	8
	100.0%	20.7%	61.0%	6.1%	1.2%	7.3%	3.7%	19.5%	52.4%	1.2%	2.4%	14.6%	9.8%
北区	46	6	30	5	3	2	-	3	27	2	3	6	5
	100.0%	13.0%	65.2%	10.9%	6.5%	4.3%	-	6.5%	58.7%	4.3%	6.5%	13.0%	10.9%
荒川区	26	7	15	3	1	-	-	3	16	2	1	3	1
	100.0%	26.9%	57.7%	11.5%	3.8%	-	-	11.5%	61.5%	7.7%	3.8%	11.5%	3.8%
板橋区	40	10	21	5	-	3	1	6	21	2	2	7	2
	100.0%	25.0%	52.5%	12.5%	-	7.5%	2.5%	15.0%	52.5%	5.0%	5.0%	17.5%	5.0%
練馬区	25	2	20	2	-	1	-	6	12	1	2	3	1
	100.0%	8.0%	80.0%	8.0%	-	4.0%	-	24.0%	48.0%	4.0%	8.0%	12.0%	4.0%
足立区	14	2	7	2	-	-	3	5	6	-	-	1	2
	100.0%	14.3%	50.0%	14.3%	-	-	21.4%	35.7%	42.9%	-	-	7.1%	14.3%
葛飾区	11	1	8	-	1	-	1	3	6	-	-	2	-
	100.0%	9.1%	72.7%	-	9.1%	-	9.1%	27.3%	54.5%	-	-	18.2%	-
江戸川区	17	3	9	4	-	1	-	4	4	2	1	3	3
	100.0%	17.6%	52.9%	23.5%	-	5.9%	-	23.5%	23.5%	11.8%	5.9%	17.6%	17.6%
市部	47	5	30	5	3	3	1	11	22	3	1	5	5
	100.0%	10.6%	63.8%	10.6%	6.4%	6.4%	2.1%	23.4%	46.8%	6.4%	2.1%	10.6%	10.6%
郡・島部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(表IV-23) 男女別・年齢階層別施策要望（転入）

		調査数	自然環境	教育や保育	暮安全に らせるまち	防災対策	文化施設等	なま ちの並 み全	地域活性化	ま活 ちづの くある	その他	わからない
合 計		2,008 100.0%	326 16.2%	243 12.1%	226 11.3%	248 12.4%	243 12.1%	168 8.4%	92 4.6%	338 16.8%	42 2.1%	82 4.1%
男女別	男 性	1,099 100.0%	178 16.2%	124 11.3%	120 10.9%	112 10.2%	154 14.0%	100 9.1%	55 5.0%	182 16.6%	23 2.1%	51 4.6%
	女 性	907 100.0%	147 16.2%	119 13.1%	106 11.7%	136 15.0%	89 9.8%	68 7.5%	37 4.1%	156 17.2%	19 2.1%	30 3.3%
	無回答	2 100.0%	1 50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	1 50.0%
年齢階層別	14歳以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	15～24歳	430 100.0%	61 14.2%	31 7.2%	29 6.7%	55 12.8%	64 14.9%	42 9.8%	23 5.3%	95 22.1%	7 1.6%	23 5.3%
	25～34歳	879 100.0%	145 16.5%	126 14.3%	95 10.8%	99 11.3%	112 12.7%	81 9.2%	28 3.2%	140 15.9%	18 2.0%	35 4.0%
	35～44歳	358 100.0%	56 15.6%	58 16.2%	49 13.7%	40 11.2%	37 10.3%	21 5.9%	14 3.9%	57 15.9%	8 2.2%	18 5.0%
	45～54歳	183 100.0%	32 17.5%	15 8.2%	23 12.6%	29 15.8%	17 9.3%	14 7.7%	14 7.7%	31 16.9%	5 2.7%	3 1.6%
	55～64歳	87 100.0%	17 19.5%	7 8.0%	15 17.2%	16 18.4%	8 9.2%	5 5.7%	6 6.9%	9 10.3%	2 2.3%	2 2.3%
	65歳以上	64 100.0%	14 21.9%	4 6.3%	14 21.9%	9 14.1%	4 6.3%	5 7.8%	7 10.9%	4 6.3%	2 3.1%	1 1.6%
	無回答	7 100.0%	1 14.3%	2 28.6%	1 14.3%	-	1 14.3%	-	-	2 28.6%	-	-

※複数回答（最大3つまで）

(表IV-24) 男女別・年齢階層別施策要望（転出）

		調査数	自然環境	教育や保育	暮安全に らせるまち	防災対策	文化施設等	なま ちの並 み全	地域活性化	ま活 ちづの くある	その他	わからない
合 計		1,884 100.0%	257 13.6%	245 13.0%	206 10.9%	157 8.3%	194 10.3%	152 8.1%	96 5.1%	414 22.0%	71 3.8%	92 4.9%
男女別	男 性	866 100.0%	131 15.1%	96 11.1%	77 8.9%	57 6.6%	99 11.4%	83 9.6%	51 5.9%	183 21.1%	39 4.5%	50 5.8%
	女 性	1,013 100.0%	126 12.4%	149 14.7%	129 12.7%	99 9.8%	95 9.4%	68 6.7%	45 4.4%	229 22.6%	31 3.1%	42 4.1%
	無回答	5 100.0%	-	-	-	1 20.0%	-	1 20.0%	-	2 40.0%	1 20.0%	-
年齢階層別	14歳以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	15～24歳	328 100.0%	43 13.1%	30 9.1%	23 7.0%	27 8.2%	48 14.6%	22 6.7%	15 4.6%	86 26.2%	8 2.4%	26 7.9%
	25～34歳	855 100.0%	113 13.2%	135 15.8%	81 9.5%	61 7.1%	92 10.8%	77 9.0%	33 3.9%	197 23.0%	29 3.4%	37 4.3%
	35～44歳	324 100.0%	43 13.3%	53 16.4%	39 12.0%	28 8.6%	22 6.8%	25 7.7%	19 5.9%	65 20.1%	16 4.9%	14 4.3%
	45～54歳	210 100.0%	38 18.1%	19 9.0%	38 18.1%	24 11.4%	14 6.7%	19 9.0%	12 5.7%	34 16.2%	7 3.3%	5 2.4%
	55～64歳	97 100.0%	13 13.4%	4 4.1%	11 11.3%	11 11.3%	12 12.4%	8 8.2%	12 12.4%	18 18.6%	5 5.2%	3 3.1%
	65歳以上	67 100.0%	6 9.0%	3 4.5%	13 19.4%	6 9.0%	6 9.0%	1 1.5%	5 7.5%	14 20.9%	6 9.0%	7 10.4%
	無回答	3 100.0%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	-	-	-	-	-	-	-

※複数回答（最大3つまで）

(表IV-25) 町名別施策要望 (転入)

	調査数	自然環境	教育や保育	暮安全に らせるまち	防災対策	文化施設等	まち並みの 保全	地域活性化	活気のある まちづくり	その他	わからない
合計	2,008 100.0%	326 16.2%	243 12.1%	226 11.3%	248 12.4%	243 12.1%	168 8.4%	92 4.6%	338 16.8%	42 2.1%	82 4.1%
後楽	11 100.0%	3 27.3%	1 9.1%	2 18.2%	1 9.1%	- -	1 9.1%	1 9.1%	1 9.1%	1 9.1%	- -
春日	38 100.0%	6 15.8%	2 5.3%	6 15.8%	4 10.5%	6 15.8%	2 5.3%	- -	9 23.7%	1 2.6%	2 5.3%
小石川	211 100.0%	37 17.5%	22 10.4%	30 14.2%	23 10.9%	27 12.8%	15 7.1%	8 3.8%	38 18.0%	4 1.9%	7 3.3%
白山	153 100.0%	28 18.3%	23 15.0%	15 9.8%	19 12.4%	26 17.0%	10 6.5%	7 4.6%	18 11.8%	3 2.0%	4 2.6%
千石	176 100.0%	33 18.8%	18 10.2%	21 11.9%	26 14.8%	22 12.5%	8 4.5%	6 3.4%	32 18.2%	3 1.7%	7 4.0%
水道	98 100.0%	16 16.3%	9 9.2%	13 13.3%	12 12.2%	12 12.2%	9 9.2%	3 3.1%	16 16.3%	3 3.1%	5 5.1%
小日向	30 100.0%	2 6.7%	5 16.7%	2 6.7%	3 10.0%	4 13.3%	1 3.3%	3 10.0%	6 20.0%	1 3.3%	3 10.0%
大塚	171 100.0%	23 13.5%	21 12.3%	16 9.4%	27 15.8%	19 11.1%	14 8.2%	10 5.8%	34 19.9%	1 0.6%	6 3.5%
関口	65 100.0%	9 13.8%	7 10.8%	4 6.2%	13 20.0%	5 7.7%	9 13.8%	7 10.8%	7 10.8%	1 1.5%	3 4.6%
目白台	51 100.0%	7 13.7%	7 13.7%	6 11.8%	3 5.9%	5 9.8%	4 7.8%	3 5.9%	13 25.5%	2 3.9%	1 2.0%
音羽	63 100.0%	13 20.6%	12 19.0%	7 11.1%	6 9.5%	9 14.3%	5 7.9%	3 4.8%	7 11.1%	1 1.6%	- -
本郷	228 100.0%	39 17.1%	29 12.7%	25 11.0%	25 11.0%	27 11.8%	18 7.9%	9 3.9%	44 19.3%	4 1.8%	8 3.5%
湯島	88 100.0%	12 13.6%	10 11.4%	6 6.8%	12 13.6%	10 11.4%	9 10.2%	5 5.7%	14 15.9%	4 4.5%	6 6.8%
西片	49 100.0%	5 10.2%	7 14.3%	7 14.3%	1 2.0%	5 10.2%	7 14.3%	6 12.2%	7 14.3%	2 4.1%	2 4.1%
向丘	57 100.0%	7 12.3%	9 15.8%	6 10.5%	7 12.3%	8 14.0%	3 5.3%	3 5.3%	9 15.8%	1 1.8%	4 7.0%
弥生	18 100.0%	1 5.6%	3 16.7%	1 5.6%	2 11.1%	1 5.6%	2 11.1%	1 5.6%	5 27.8%	1 5.6%	1 5.6%
根津	53 100.0%	8 15.1%	3 5.7%	6 11.3%	6 11.3%	6 11.3%	9 17.0%	4 7.5%	4 7.5%	1 1.9%	6 11.3%
千駄木	190 100.0%	32 16.8%	24 12.6%	15 7.9%	26 13.7%	21 11.1%	25 13.2%	7 3.7%	32 16.8%	1 0.5%	7 3.7%
本駒込	190 100.0%	29 15.3%	23 12.1%	24 12.6%	24 12.6%	25 13.2%	11 5.8%	5 2.6%	35 18.4%	7 3.7%	7 3.7%
無回答	68 100.0%	16 23.5%	8 11.8%	14 20.6%	8 11.8%	5 7.4%	6 8.8%	1 1.5%	7 10.3%	- -	3 4.4%

※複数回答 (最大3つまで)

(表IV-26) 町名別施策要望 (転出)

	調査数	自然環境	教育や保育	安全に暮らせるまち	防災対策	文化施設等	まち並みの保全	地域活性化	活気のあるまちづくり	その他	わからない
合計	1,884 100.0%	257 13.6%	245 13.0%	206 10.9%	157 8.3%	194 10.3%	152 8.1%	96 5.1%	414 22.0%	71 3.8%	92 4.9%
後楽	23 100.0%	1 4.3%	5 21.7%	3 13.0%	2 8.7%	2 8.7%	1 4.3%	- -	6 26.1%	1 4.3%	2 8.7%
春日	48 100.0%	10 20.8%	5 10.4%	5 10.4%	1 2.1%	6 12.5%	4 8.3%	2 4.2%	12 25.0%	- -	3 6.3%
小石川	128 100.0%	14 10.9%	24 18.8%	13 10.2%	11 8.6%	16 12.5%	16 12.5%	6 4.7%	17 13.3%	7 5.5%	4 3.1%
白山	164 100.0%	24 14.6%	25 15.2%	17 10.4%	15 9.1%	19 11.6%	11 6.7%	8 4.9%	34 20.7%	8 4.9%	3 1.8%
千石	125 100.0%	17 13.6%	19 15.2%	15 12.0%	13 10.4%	13 10.4%	7 5.6%	2 1.6%	22 17.6%	6 4.8%	11 8.8%
水道	53 100.0%	12 22.6%	4 7.5%	5 9.4%	4 7.5%	3 5.7%	5 9.4%	6 11.3%	7 13.2%	3 5.7%	4 7.5%
小日向	56 100.0%	8 14.3%	10 17.9%	9 16.1%	2 3.6%	3 5.4%	3 5.4%	4 7.1%	13 23.2%	3 5.4%	1 1.8%
大塚	182 100.0%	19 10.4%	25 13.7%	16 8.8%	12 6.6%	17 9.3%	13 7.1%	12 6.6%	50 27.5%	7 3.8%	11 6.0%
関口	80 100.0%	15 18.8%	12 15.0%	7 8.8%	6 7.5%	10 12.5%	3 3.8%	3 3.8%	18 22.5%	3 3.8%	3 3.8%
目白台	58 100.0%	6 10.3%	4 6.9%	3 5.2%	4 6.9%	9 15.5%	6 10.3%	6 10.3%	11 19.0%	3 5.2%	6 10.3%
音羽	50 100.0%	5 10.0%	8 16.0%	7 14.0%	3 6.0%	6 12.0%	4 8.0%	- -	11 22.0%	3 6.0%	3 6.0%
本郷	163 100.0%	24 14.7%	15 9.2%	17 10.4%	13 8.0%	10 6.1%	18 11.0%	11 6.7%	39 23.9%	9 5.5%	7 4.3%
湯島	114 100.0%	19 16.7%	13 11.4%	14 12.3%	10 8.8%	8 7.0%	8 7.0%	5 4.4%	31 27.2%	1 0.9%	5 4.4%
西片	28 100.0%	1 3.6%	5 17.9%	5 17.9%	4 14.3%	4 14.3%	2 7.1%	- -	6 21.4%	- -	1 3.6%
向丘	67 100.0%	10 14.9%	7 10.4%	8 11.9%	4 6.0%	7 10.4%	5 7.5%	4 6.0%	19 28.4%	1 1.5%	2 3.0%
弥生	11 100.0%	1 9.1%	1 9.1%	1 9.1%	3 27.3%	- -	1 9.1%	- -	3 27.3%	1 9.1%	- -
根津	38 100.0%	6 15.8%	5 13.2%	4 10.5%	6 15.8%	6 15.8%	2 5.3%	3 7.9%	6 15.8%	- -	- -
千駄木	139 100.0%	18 12.9%	15 10.8%	15 10.8%	15 10.8%	14 10.1%	17 12.2%	5 3.6%	26 18.7%	2 1.4%	12 8.6%
本駒込	219 100.0%	31 14.2%	27 12.3%	27 12.3%	19 8.7%	29 13.2%	15 6.8%	10 4.6%	46 21.0%	7 3.2%	8 3.7%
無回答	138 100.0%	16 11.6%	16 11.6%	15 10.9%	10 7.2%	12 8.7%	11 8.0%	9 6.5%	37 26.8%	6 4.3%	6 4.3%

※複数回答 (最大3つまで)

第9回文京区居住環境等移動理由別人口調査 結果報告書

平成29年12月 発行

発行 文京区

区民部 区民課 調査統計係

東京都文京区春日一丁目16番21号

電話：03（5803）1172（ダイヤルイン）

編集 株式会社 総合企画

東京都台東区浅草橋一丁目7番2号 岩崎ビル4階

電話：03（5829）6203（代表）